第七千八百七十八號 （第三種郵便物認可） THE KEIJO NIPPO （水曜日） 昭和四年十一月十三日

京城日報 夕刊
十一月十三日（水）
印刷人 小川三之介 編輯兼發行人
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社

おみやげは まよはずに
京城本町 朝鮮舘へ

◇昌徳宮御訪問のア殿下【けふ寫す】

社會黨參加を拒み ダラデエ內閣流產
大統領に其の旨通告

【パリ廿九日發電】フランス社會黨全國評議員會は投票の結果、新內閣總理に擬せられたダラデイエ氏の內閣に參加する事を拒絕するに決した。これがためダラデイエ氏は本夕七時ドゥーメルグ大統領に對し新內閣組織不可能なる旨通告した

政友會の新政策
八大項目に分ちて 堂々政戰にのぞむ

【東京電話】政友會の新政策は十日の最高幹部會、政務調査會、總務會の議を經て決定するが新政綱政策は左の八項に分れてゐる

一、金解禁 未だ充分準備整はず時期尚早

二、行政整理國防の經濟化 この結果恒久財源約五千萬圓を

三、減稅 地租、營業收益、消費各稅に對し約五千萬圓程度の減稅

四、產業基金の設定 官有國有財產整理により財源を捻出し產業、道路港灣の修築

五、公債政策 不生產公債に一定の減債基金を設け生產公債に新規發行の制度を設く

六、農村問題 米價安定、失業防止、中小工業者に對する施設對策

七、專制政治排擊 議會に於て協贊を與へたる豫算を政府が自由に變更するが如き立憲政破壞、專制政治を排擊す

八、選擧の革正 腐敗を一掃し腐敗政治を肝要とす

法務局長更迭
深澤新一郎氏就任 松寺氏は檢事長に 今日の閣議で決定

【東京電話】十三日の閣議で左の如く決定した

總督府法務局長 松寺竹雄
任總督府檢事（一等） 補高等法院檢事長

大邱覆審法院長 總督府判事 深澤新一郎
任總督府法務局長（一等）

高等法院檢事長 總督府檢事 中村竹藏
依願免本官

新法務局長 深澤氏語る
『ソレは全く初耳だ』 流石に包み切れぬ笑顔

【大邱電話】榮轉の報を齎して深澤大邱覆審法院長を訪へば『僕が法務局長になるつて全く初耳だ』とまづ否定し「若それが本當であつても僕としては大邱は離れたくないね、大邱は住心地の好い土地だよ、僕は大邱に來て滿四年になるが、獨りもせぬ先から感想でもあるまいぢやないか』とニコ〳〵しながら多くを語らないがさすがに言外に隱し切れない或物が認められた

深澤氏略歷

本府法務局長に榮轉した大邱覆審法院長の深澤新一郎氏は松寺中村の兩氏より稍々若く明治八年生れ、長崎縣の人で明治三十六年東大法科を出て司法官試補を拜命し、後一年志願兵として日露戰爭に參加し當時としては破格な勳六等瑞寶章を拜授した人である。橫濱裁判所檢事から明治四十一年に朝鮮に渡り一時韓國政府に招聘されたが京城地方法院判事となり法務局獄務課長、京城覆審法院檢事、釜山地方法院檢事正、高等法院檢事、京城地方法院檢事正等を經て大正十四年現職大邱覆審法院長になつた人である。今回朝鮮の司法省たる法務局長に榮轉する氏は朝鮮司法界に於ける幸運兒の一人だといはれてゐるが天分極めて高雅溫厚頭腦また明晰な人當りの好い民衆的法官として一般から期待せられてゐる趣味は運動でゴルフ、野球、テニス、撞球何んでも一通りはお手に入つたもので殊にテニスはその最も趣味をもつてゐるところである（寫眞は深澤氏）

高等法院檢事長に 榮轉の松寺氏語る

高等法院檢事長榮轉の報をもたらし松寺法務局長を訪へば『全く寢耳に水、今そのことを聞いて狐につまゝれたやうな感じがする。今日の閣議で決つたといふことだが、私には何の報告もなし無論まだ公報は受取つてゐない』と輕く否定しながらもはや確定の事實であるものゝごとくに感慨深さうに次ぎのやうな感想を洩らした

『大正十年四月法務局長に就任して今日で六年半、實に長い局長でむしろ長過ぎるほどだつた。この間私は徒らにその椅子をふさいでゐたばかりで無爲にお茶を濁し、寸功のないことに恐縮してゐる。しかし局長であつた各位の補助で大過なきを得た。從つて在職中私のやつた仕事といふのは大正十三年行政整理を行つて裁判所を減らし司法官を減らしたこと位のもの。民事令、刑事令の改正は決して私一人の仕事ではない。これが私の功績といはれては痛み入る

私は明治卅九年四月統監府の法務院檢察官として來鮮してから今年で廿五年になる。隨分古狸である。私は常に法務局長の椅子が一番適當な時期に入れ代はつた方がいゝと思つてゐた人心を更新するためにも局長は時々代つた方がよいと思つて、辭めろといはれゝば何時でも辭めるつもりでゐた。官吏生活には未練も執着も持つてゐない何時でも田舍へ歸つて百姓でもする氣持でゐる

しかし勅命により高等法院にゆくことになれば、勿論十分覺悟してゆくつもりである。何分にも高等法院檢事長の職は全鮮の檢察事務に關する總括的責任を擔はなければならぬからまことに大任と感じてゐる』

とさすがに長い法務局長生活を回想するものゝごとき沈痛持であつた

松寺氏略歷

本府法務局長から高等法院檢事長に榮轉した松寺竹雄氏は石川縣の人で明治三年生れ本年六十歲である此は廿六年に東大法科を出て直ちに司法官試補となり內地の各廳を歷任し朝鮮に渡つたのは明治卅九年で統監府法務院檢察官といふ肩書であつた、從來二十餘年間朝鮮の司法界にあり、この間京城地方法院判事、大邱覆審法院檢事正、平壤覆審法院檢事長、大邱覆審法院檢事長等を經て大正十二年本府法務局長の現職につき今日に到つた人である今回の轉出は朝鮮に於ける最高地位についたものである（寫眞は松寺氏）

停年に達した 中村竹藏氏

退官した京城高等法院檢事長の中村竹藏氏は東京市の人で慶應二年生れの本年六十一歲、司法官としての定年に達したから勇退したもので、氏は明治廿五年東大法科を出て司法官試補となり、岡山、函館、東京、橫濱等の裁判所を經て朝鮮に渡つたのは明治四十年である。朝鮮では韓國政府の平理院法務補佐官となり後、本府に引繼がれて平壤地方裁判所長、京城覆審法院檢事長、京城地方法院檢事正、京城覆審法院檢事長等をへて現職についた人で朝鮮においては司法界にあること二十餘年偉大なる司法界の殿人だといはれてゐる

官報に載つたら ゆつくり話す

勇退の噂に上つた中村檢事長は高大は若槻禮次郎氏水野錬太郎氏等と同期でこの噂を洩らすと氏は左の如く語つた。

「まだ確定したわけではないが何れとも言へぬ官報にでも發表されたら改めて話す。廿五年帝大同期の官吏は皆討死してゐる。朝鮮へは四十年以來その前は東京を振り出しに各地の檢事に歷任した（寫眞は中村氏）

首相招待夜會
工業會議出席者の 秩父宮同妃兩殿下台臨 午前一時迄踊り拔く

【東京電話】萬國工業會議議員および來賓の首相招待夜會は開會式の二十九日夜九時から首相官邸に開催された、午後八時から首相は夫人と共に正面玄關に陸續參集する約千名の各國代表並に夫人令嬢、大公使館員等を接待、仙石滿鐵總裁、井上藏相、安達、松田の各相等夫人と共に來賓を歡迎、九時半りされたる秩父宮同妃兩殿下には御臨席の秩を與ばせられはなやかな御洋裝に一際氣高き御姿、首相以下最敬禮裡に首相室に御少憩、首相夫妻の先導にて代表來賓に握手を賜ひ、御一巡と共に立食饗宴は一時に開かれた、同十一時秩父宮同妃兩殿下には再び起こる國際舞踊、最後總裡に御歸還、その後をうけ代表等は午前一時までも踊りぬいた

暴動車夫の一部 城外に放逐

【北平廿九日發電】過般の騷擾暴動に逮捕された人力車夫千三百名中、主謀者とも目すべき者三百餘名を殘し、その餘りの約九百餘名は昨日より今日にかけ北平城外二十支里（日本里三里）の地點に放逐された、なほ電車は今後二三ヶ月交通復舊不可能である

工業動力兩會議
何れも部會に入る

【東京電話】萬國工業會議および世界動力會議は三十日より何れも部會に入り研究論文の發表討論が開始された工業會議は午前九時半から貴族院で十二部會一齊にはじまり各室會員傍聽者等で滿員の盛況で論文朗讀ごとに拍手が送られ學者らしい空氣にみちてゐる動力會議でも同樣各所に盛況を呈してゐるが工業會議とは打つてかはつた靜けさで動力機械部會では座長ブラッへ博士が落ついた進行振を見せてゐる兩會議とも正午まで打ち切り午後は六部會の外は休み工場見學をなした

若槻全權第一聲
來る三日日佛會館で

【東京電話】若槻全權は任命以來海軍、外務兩當局より軍縮經過並に政府の方針等につき詳細聽取して居るが十一月三日日佛會館にて日佛協會主催の送別會に招待されたのでこれを機會に全權としての第一聲をあげる事となり、各方面から注目されて居る

民政近畿大會延期か

【東京電話】民政黨の近畿大會は十一月十五日京都に開催せられ本部よりは濱口總裁出席に決定して居たが、同總裁は東北地方における大演習行幸啓に供奉のため出席不能となるため同大會は或は延期せらるゝに至るべし

自動車法 來議會提出

【東京電報】鐵道省では自動車法の制度を必要とし、遞信內務兩省と協議を重ねつゝあつたが、この程成案を得たので來議會に提出することに決定した。その要綱左の如し

一、從來の届出主義を免許主義とする
二、貸銀は一哩當り五錢內外
三、速力の十六哩を二十五哩まで許可す

といふにあり

府協議員改選と 選擧取締方針
田中警察部長談

京城府協議會員の選擧も切迫し候補者も續出してゐるが三十日午後一時これが取締の任にある田中警察部長は佐伯高等課長と共に選擧取締に關し左の如き談話をなし取締の方針を明かにした

選擧取締に關し 田中警察部長談

此度總督府令を以て朝鮮地方選擧取締規則の公布を見るに至つたが吾々取締の局にある者としては嚴正にこれを執行して選擧の公正を維持しなければならぬと思つて居る

從來動もすれば買收とか酒食の提供その他利益を以て選擧人や運動員をつると言つた樣な弊風があつた樣に思はれるが規則も新しいので十分取締も緩かであつた樣であるが既に規則が出た以上これによつて嚴重に取締るから此際不用意の間に罪を犯し犯罪人となる樣なことの無い樣に充分注意して欲しい尚之に拘らず選擧に關して金錢を以てするも選擧に際して金錢を提供したり饗應や接待をすることは絕對に避けねばならぬことであるが各人が考へて怪しいと思つた場合には遠慮なく警察署に問合はされ度いと思ふ

そこで如何なる行爲が罪になるかと言へば大體次の樣なものである

罪となる條件

一、選擧事務に關係ある官吏及吏員はその關係區域內に於て選擧運動を爲すこと
一、詐欺の方法を以て選擧人名簿に登錄せらるゝこと
一、虛僞の申立を爲し名簿に登錄せらるゝこと
一、氏名を詐稱しその他詐欺の方法を以て投票を爲すこと
一、投票を得若くは得しめ又は得しめざる目的を以て選擧人又は選擧運動者に對し金錢物品其他の財產上の利益若は公私の職務の供與其の供與申込若は約束を爲し又は饗應接待其の申込若は約束をなすこと
（イ）投票をなし若くは爲さゞること又は選擧運動を爲し若は止めたることの報酬と爲すことの目的を以て選擧人又は選擧運動者に對し前項に揭ぐる行爲を爲すこと
（ロ）吏員又は議員候補者たることを止めしむる目的を以て候補者に對し又は當選を辭せしむる目的を以て當選人に對し前項の行爲を爲すこと
（ハ）候補者たることを止めたること又は當選を辭したることの報酬となす目的を以て候補者たりし者又は當選人たりし者に對し前項の行爲を爲すこと
（ニ）前記各項の供與、饗應、接待を受け若は要求し又はその申込を承諾すること
一、選擧人候補者選擧運動者又は當選人に對し暴行若は威力を加へ又はこれを拐引すること
一、交通若くは集會の便利を妨げ又は演說を妨害しその他僞計詐術等不正の方法を以て選擧の自由を妨害すること
一、選擧に關し官吏及吏員にその職務の執行を怠り又は職權を濫用して選擧の自由を妨害すること
一、官吏々員その資格に於て選擧人に對しその投票せんとし又は投票したる被選擧人の氏名の表示を求むること
一、選擧事務に關係ある官吏々員立會人又は監視者選擧人の投票したる被選擧人の氏名を表示すること
一、會場に於て正當の事由なくして選擧人の投票に干涉し又は被選擧人の氏名を認知するの方法を行ふこと
一、濫りに投票容器を開き又は投票容器中の投票を取出すこと
一、投票を僞造し又はその數を增減すること

なほ官廳として規則自體に不備の點、疑問の點もあり、これについては總督府とも打合せ中であるが、候補者、有權者雙方とも從來の慣習によつて知らず〳〵に選擧違反を犯すに至る虞は府民一般に最も注意すべきで買收、饗應、船遊等を行へば同規則違反で一年以下の懲役禁錮又は三百圓以下の罰金に處せられるから注意すべきである、立候補の噂があるがこれも制限されるはずで大きなものを立てる向があるかこれも制限されるはずである。司法當局とも打合せの上、近く各警察署長に通牒を發する外各候補者および選擧運動者にも注意を與へられるはずであるしかして朝鮮の代表都市たる京城においては是非に公正なる選擧を行はしめる考であるから府民も自重し自由が肝要である

府協議員戰に 出馬の人々

◇本町一丁目の本吉清一氏は府議戰に出馬の決意かたく、同町から再起する高木德彌氏とも決戰を辭せない意向で、昨廿九日午後から町總會を開き同組合の公認を受ける事と決定したが同役開かれた本町一丁目の町總會において本吉氏は今最後の出馬をする高木氏に花を持たせて次回を待つ事となり出馬を斷念した。從つて本町一丁目は高木氏を公認候補として推す事となつた

◇黃金町の現議員成松綠氏は本三十日再選の聲明をなした

◇今期の議員戰に敗れた三坂通りの渡邊氏は今回の府協議員戰に打つて出るべく準備中と傳へられてゐる

◇大和町の現議員淺野太三郎氏は今回出馬を同町の新顔候補松本清次郎氏にゆづり勇退するとゝなつてゐたが、本町四丁目では總代岩乙松氏を推して出馬せしめた結果候補氏を同町の公認候補として推せしめんと種々交涉したが同氏は絕對に固辭して受諾しない旨言明した

朝博閉會式
明卅一日擧行 來賓の注意事項

朝鮮博覽會閉會式は三十一日午後四時から景福宮勤政殿において擧行、總つて閉會式には來賓の注意事項左の通りであると

注意事項

一、受付は午後三時より開始し午後四時閉鎖す、特に遲刻せられざるやう御注意願ひたし
二、來賓の受付は總べて正門前に設けあるに付來賓は總べて正門より入られたし、博覽會の正門に於ては受付を爲さざるに付招待狀御持參相成りたし、受付に於ては招待狀を提示し徽章及式次第書を受領せられたし
三、自動車、人力車は總督府構內運動場に供待せしめられたし休憩所は勤政殿東側廻廊及其の前庭に設けあり服裝はモーニングコートを可とするも又は背廣にても差支なし
四、式終了後は退政門及東門を開くに付直に勤政殿の祝宴場に赴かれたし

英議會再開

【ロンドン二十九日發電】夏季休會中であつた英國議會は二十九日開會した

全く寢耳に水
深澤君は適材適所 橫田高等法院長談

今回の異動に對し橫田法院長は左の如く語つた

寢耳に水の話である。深澤君は自分が法務局長時代にその當時職制にあつた監獄課長を務めて後に刑事課長に歷任した、檢事としては京城地方法院檢事正等をやつて後大邱覆審法院長になつたわけであるから檢事、判事、監獄の三方面とも經驗がある練達の士で法務局長にはもつて來いの人である

齋藤總督 咸興へ
來月三日出發

齋藤總督は咸興防水工事竣工式參列のため十一月三日午後十時五十五分京城發咸興に向ひ、四日の式に參列、同夜咸興發、五日朝歸城の豫定

東西文化接觸と 產業合理化討議
今日の太平洋會議

【京都電報】太平洋會議の第三日は三十日午前八時よりプログラム委員會開催、會議上の未定事項を協議し、午前九時より円卓會議を開き四個の円卓中三個は引續き東西文化の接觸について宗教、社會、思想方面につき討議し、他の一は產業合理化問題につき討議を行つた

辭令

（十月廿九日付）

總督府技手 中西太郎
任總督府技師（七等）

內務局總督府技手 梶山淺次郎
任總督府技師（七等）
山林部勤務を命ず

總督府專賣局屬 藤原人
任總督府專賣局事務官（七等）
內務局勤務を命ず

京畿道總督府屬 鹽田米次郎
任總督府理事官（七等）
慶尙北道在勤を命ず

（十月廿八日付）

總督府內務局長 生田清三郎
咸鏡南道咸興郡及新興郡へ出張を命ず

地質調査所總督府技師 立岩巖
釜山府馬山府東萊郡及昌原郡へ出張を命ず

……會……

◇府協議員候補立合演說會 十一月九日正午京城公會堂で立合演說會開催

◇淑德家庭女學校新築落成式 京城府漢江通六番地に新築中であつた淑德家庭女學校は今回竣功したので十一月六日午後二時竣功式を擧行する

……人……

◇三輪留兵衛氏（丸見屋商店主）卅日朝退城▲波多野禎氏（同上）▲松田幸治郎氏（白牡丹店主）同
◇中江富十郎氏（三中井吳服店總務）卅日朝京都へ▲中江勝治郎氏同店長）同上
◇加藤正氏（海軍中佐）▲大島良士氏（全北內務部長）▲岡崎哲郎氏（全南內務部長）卅日朝入城天圖へ
◇福原俊丸男（朝鮮鐵道社長）卅日夜退城歸東
◇矢本半之助氏（代議士）廿九日夜入城吳福旅館へ
◇方致規、宋鎭禹、金活蘭、白寬洙、俞億兼の五氏は太平洋會議出席のため廿日朝出發
◇小野久太郎氏（朝鮮經濟日報社長）母堂危篤の報に接し卅日午前十時發列車で急遽香川縣寒通寺町の小野大三郎氏方に歸省
◇兒島吉治氏（本社大阪支局長）入城中三十日夜出發歸阪

◇今月今日◇

十月卅日教育勅語降下、明治廿三年今から四十年前である。近來學風やゝもすれば弛緩し學徒カフエーに出入す、まさに斷死すべしだ。

○勤王討幕の著が累をなし幕吏のため踏み込まれた幕末の志士高野長英は自ら妻子を刺し火を放つて從容自刄した。嘉永三年十月卅日、水澤城外風寒く露白き朝であつた

あすの天氣(31)

移動性高氣壓は朝鮮及本邦に擴つてゐるが氣壓の傾斜は頗る緩慢である、全鮮晴曇相半し氣溫は昨朝より五度內外高くなつた明日は曇るも暖い

豫報 曇一時晴

三十日正午 （六一二度）
廿九日最低 〇・二（度）

將棊 圍碁
五目並べ
必勝法虎の卷
大阪市東區 文友堂

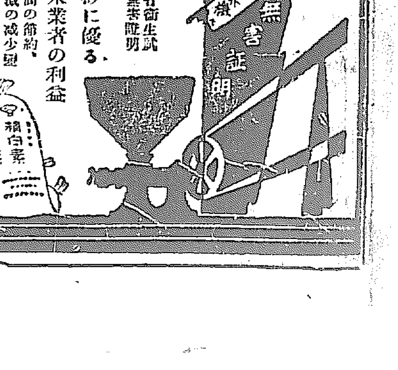
十日藥
りん病に
キツトきく
百千の宣傳に迷ふ前に先づ本劑を服用あれ絕對的キ、メ本位
藥價 十日分 金壹圓五拾錢
七日分 金參圓也
十二日分 金五圓也
本舖 大阪市東區內淡路町二丁目 隈田春日堂大藥房
電話東三三六〇番
全國到る處有名藥局藥店にあり

パンク防止液
絕對安全
▼化學的の一大收穫 ▼劃時代的の發明
自轉車、自動車、人力車に乘用中釘ガラス等により外傷を受けてパンクする場合は勿論自然パンクに對しても本液をチューブ內に注入して置けば絕對にパンクしません
本液の效力はチューブ二代にして而もチューブの耐久力を倍加す本液を使用せば一ケ月僅々十錢の費用にて貴家の交通の安全は保證せられ無用の時間は省かれます
發賣元 三井物產株式會社
三河屋商店
特約店、販賣所、各地方に設置

近代文藝社
發行所 大阪市東區博勞町二丁目 振替口座大阪八五二八六番

新刊 柔道敎師 竹田淺次郎著 柔道手引 四六判 定價壹圓 送料八錢
新刊 劍道敎師 平松登喜壽著 劍道手引 四六判 定價一圓五十錢 送料八錢
著者は現に中學校教師として自己の教授の實際を苦心研究の結果を公開せるものである故に內容全般に亘り百數十の寫眞による一々適切なる說明を施し習得の便ならしめ殊に苦心の存する處なり。本書は各中等學校全國青年團青年訓練所その他一般志望者の無二の教科書たるを確信す。敢て一卷を奬む

精白米の出現によりて
精米法は完成されたり
從來の精米機 無害 証明
內務省衛生試驗所無害證明
▲泥砂に優る
▲精米業者の利益 時間の節約、搗減の減少、賃出付の豫防
▲需要家の利益 胚芽多量、美味滋養豐富等……
製造元 大阪西區立賣堀ビル 日本精白米素商會
發賣元 三井物產株式會社神戶支店
取扱店 三井物產各地支店出張所



―藤原義江氏―

われ等の　テナー　藤原義江來る
新歸朝後はじめてわが社の招聘によつて　來月中旬公會堂で

われ等のテナー藤原義江氏は、歸朝後の病軀も癒えて、目下内地各地の演奏でひつ張りだこの有樣だが、今回特に本社の招聘に應じて來る十一月中旬渡鮮し、シャピロ氏の伴奏によつて京城公會堂で

『獨唱會を』催すことゝなつた、今秋たち尾のコンサートを飾るに獨唱界の第一人者藤原氏を迎へるので半島樂壇は非常な緊張を見るであらうが氏は歐米においても世界的テナーとして持てはやされ『ほこをおさめて』『川船の歌』『波浮の港』『さくら〳〵』『からたちの花』『荒城の月』などは得意中の得意のものとして定評がある。中にも『さくら〳〵』の船唄の節廻しに至つては

『歐米人が』カルソー以來の名手と激賞し、日本人にしてこの盛譽あることは誠に驚嘆の他はないといはれたほどである。かつて朝鮮へは一昨年渡歐前來たことがあつて、當時京城公會堂における獨唱會は溢れるやうな大入りの好評を博した、今回は二回目であるが半島秋の音樂界もこの

『世界的な』テナーわれ等の藤原義江氏を迎へることによつて今年の音樂の幕を華々しく閉ぢるであらう

朝博最後の大嵐に……亂れ飛ぶ數百の首
あす男女看守を手始めに　失業者の洪水を見ん

朝博もけふの感謝報恩の餘興を最後に三十一日は盛大な閉會式を擧行し、いよ〳〵五十日の會期を名殘りに終りをつげることになつてゐる。この閉會を前に事務局をはじめ朝博關係筋では餘興の大團圓をつけんとしてゐるので京城はまさに失業者の大洪水を起さんとしてゐる。試みの手はじめに事務局は先づ明三十一日午後直營館の女看守三百三十六名中百四十名、男看守八十五名を整理することゝなり、それ〳〵明三十一日辭令を交付することになつた。退職手當は規定二十六日分から二十三四日分までで、内地人だと係員以外に手當三十九圓、女看守三十一圓余の手當が頂ける譯である。事務局の外各館特設館は事務員、樂長、映寫技師、小使等十余名を、その他各飲食店演藝館、特設館等は明三十一日を限り解雇される向きは數百名の多數に達する模樣で、京城はこれから失業者の大群を抱へ込むことになるであらう

あすを名殘りに最後の幕を閉づ
福引や餘興物の無料開放

三十一日はいよ〳〵朝博最終日で最後の日であるが協贊會ではこの日を飾る爲感謝として有料入場者に對して一等白米五十俵一本、二等百圓商品券一本三等自轉車一臺以下七等まで當くじなしの福引を行ふ外、協贊會直營の演藝館、萬國街、子供の國を無料開放する事となつた、この外各館とも協贊して大投賣を行ふから多數入場者を見るであらう

閉會式　午後四時から

朝鮮施政二十年記念の朝鮮博覽會も五十日間を無事經過し明卅一日を以て終了となるが、同日は午後四時から總督府協贊會の盛大な閉會式を擧行する、總督以下一千六百余名列席の豫定で總督府前の廣場で式を擧行し次いで事務總長代理（兒玉總監）事上申に付いて經過報告をなし來賓の祝辭で式をとぢ直に閉會館で大祝宴が開かれる

きのふは二萬六千人

二十九日から觀覽者は學籍デーとされたが、見物した者、最後にもう一度見ようとする者各特設館の餘興の殿りをあさる人達で街の賑ひを見せ、この日の入場者二萬六千二百十九人に達した、この中大人一萬五千六百二十七人、小人一千七百九十八人、團體一千九百五十七人等である

大投げ賣りもやる　感謝デー賑ふ

朝博感謝デーの二日目の三十日も朝博協贊會感謝デーの當けで例の通り大福引があり一等白米十石二等白米五石一本等の景品が出てゐるので朝博最後と共に相當の入りを見せてゐた

大學病院の增築成る
婦人科、眼科その他　近代的な設備

京城帝國大學醫學部では附屬病院は創設當時醫院の部分々々を少しづゝ手入れして使つてゐたので大學病院としては充分でなかつたので昨年七月以來外來診察所右手七百九十二坪に工費十一萬八千五百十圓を投じて最も新らしい近代的な設備を施して新築中であつたがこの程竣工した增築した建物は產婦人科外來、眼科外來の各診察所、及井、小川兩外科の各手術室、臨床講義室、臨床手術講義室、圖書室、研究室、事務室、應接室、浴室等に使用するので寢室もすばらしいものが設けられてゐる。手術室は何れも最新式空色タイルを張りつめ、臨床講義室には、エピアスコープを据付て講義に便するなど些細な點まで、近代醫學の殿堂としての誇をもつ樣、注意して作られてゐる。近く竣成する隔離室の研究室と共に、これで大學醫學部は完成したものといはれてゐる。なほ、今度の增築の設計は志賀總長の醫學部長時代になつたものである

增築竣工の城大病院

試驗地獄逆戻り
現制度を廢して試驗復活に傾く

【東京電報】中學校入學選拔試驗問題に關し小橋文相はじめ文部當局者の意向は現制度を廢し學術試驗復活に傾き改正案を鐵原普通學務局長に命じ立案中であるがこれに對し一般は試驗地獄の逆戻りだと評して居ると

本町署を訪ふ
京城の神經を叩く……F
明るい都市へ
暗黑街退治に剃刀の切味　鬼署長の微苦笑

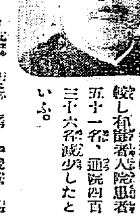
本町署……京城の盛り場を控へた本町署……署員百六十二人、指揮刀をグット握りしめ部下統制に任ずるは署長小松寬美さん……人呼んで鬼署長とよぶ……傑署長がやりし無能の別名とあればそのものだらうが、警察界に入つて十九年「不得大京城へ就任しました以上は出來るだけの努力を……第一目標は京城を明るい都市に建設したいこれが念願」……署長を迎へて一年有余それを顧みるは

◇悲哭、微苦笑、怒……署長の面相の變化は……京城ッ子の表情をすこぶるいらだたす……一課刑事に一大鐵鎚を下したのも一派の……犯罪團、〇〇一派、〇〇一派……ついこの先頃、健忘性の現代人も

◇赤、靑、紅燈の巷の中……蠅の衝三分の一減。

一九二九年の盛り場……カフェーこゝぞ、署長の目玉の睨みは、日本間の醜止斷行——『自由に戀に醉ふ若い男女……それは勝手です。現代人がどこまでも自己を醉のとれぬものとも思はれない』……署長の苦情に……警察主の私服を肥やす娘の防止であつて……か……『遊び』女給さんの……らず……スも出來た。

◇飲食店營業取締規則に包含されるカフェーはじめ料理屋、蕎麥屋、そばや、あいまいや等々……營業者容女性……一廳にどれ位の數が……千六百四十八人……京城內地人の數八萬千五百四十八人、その三分の二が女子供であると見て、三分の一約二萬九千人は……性格者……とすれば……二十八人に一人。保健衛生を強調するも道理昨年に比較し花柳病者入院患者五十一名、通院四百三十六名減少したといふ。



◇『新町は大阪の松島遊廓と同じ。從つて……取締方法も……時代は……旭町風紀は、時期もあり……ある……』署長はいはくありげに微苦笑する。

◇場末近の下臨行……一般安。電車道、自動車道、人道路の混雜……の鬼門、南大門、黃金町、交叉點をはじめ幾つ交通事故……長谷川町一帶の飲食店の繁昌命令……開くからにすべて明るい。

◇外勤巡査の警行、丸一晝夜、チト一時々々の徹底的に大檢舉をした。

◇硬派軟派の不良狩……不良少年の收容所……組の設立……本町署管內の一年間六千六百十九件……京畿道の約三分の一……大阪の鬼之內警察署と同一約二千六百件。

◇かく署長をおしたてゝ、內地の功勞者を課をめぐらすに、警察の一運眼の中村警部補を始め……其他諸々、かくて大京城の將來の道標は築かれる。（寫眞は小松署長）

京城に隱れてゐた舞踊界の明星
漠の門を去つた崔承喜孃が　いよ〳〵研究所を開く

石井漠氏の門を去つてから二ケ月になるが京城の實家に引籠もつてゐた崔承喜孃は、わが國舞踊界の明星として嘱望されてゐただけに、その動靜は注視されてゐたが、今回いよ〳〵京城に崔承喜舞踊研究所を開くことになつた。今年十九歲の崔孃が、一大決心を以て研究所を開くに至つた動機は、石井漠の舞踊詩の研究所を去るに臨んで、舞踊に熱意をもつて、同じく漠師にやしなはれた緣と、生くべく新生面を打出せんと決意したものであつて、今回いよ〳〵研究所を開くに當たつても、飽まで眞摯な心持をもつて研究し朝鮮の土に芽生ばゆる舞踊を生ずんとするにある。目下研究所としての家屋物色中であるが、いづれにせよ二三日中に場所を決定し、同時に研究生を募集し、來春早々には第一回の公演を行ふ意氣込みである

眞劍に研究して見たい　崔承喜孃語る

三年あまりも家族的に可愛がつて頂いた石井先生の研究所を去るのは、ほんとうに苦しい思ひでしたが、その當時の心持や研究については御紙上で紹介して頂いた通りです。その後はこれからの方針について、考へつゞけましたが、結局舞踊に生きる決心がつきましたので、今度かねて御後援をして下さる諸樣の手にすがつて、さゝやかな研究所を開くことになりました研究所を開くことになりましたのではじめは研究生を募集し、拾人以內位の所員で懸命に研究して見るつもりです。どんなものが生れるか、自分でも見當がつきませんが、やつて行く中には、何か自分のものが掴めると思ひます。私としては、また一本立ちになるほどの自信もなく、甚だ未熟ですが、先輩や愛護者から、御鞭撻をいたゞいて眞劍に研究して見るつもりです。（寫眞は崔承喜孃）

作業中の人夫廿餘名下敷
セメント貯藏タンクの龜裂で

【七尾電報】二十九日午後五時半頃石川縣鹿島郡七尾町郊外七尾セメント會社第五號貯藏タンク（縱二十メートル、直徑二十メートルのもの）が俄然音響と共に龜裂を生じ、三萬五千俵のセメントが崩れ出し上屋二百五十坪を破壞し同所に作業中の人夫二十余名下敷となり內十六名重輕傷を負ひ一名即死し六名行衛不明となつた、原因は貯藏過多のためと見られ損害二萬圓に上るべく目下二百名の人夫が現場發掘中である

人夫四名負傷す
土地崩壞で

【仁川電話】仁川府外仙井の築港堤防修理のための地師工事中二十九日午後四時半頃土砂崩壞のため人夫四名が負傷し內富川郡多朱面十非里李起逢（三〇）は仁川病院にかつぎ込み手當てを加へたがおよばず死亡した、詳細取調べ中

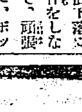
コンディション惡く　各競技とも淋し
夜來の雨に祟られた　神宮競技第三日

【東京電報】神宮競技第三日は夜來の雨にたたられ蹴球は全部中止した、蹴球コンディションのうちに十一時から排球試合をなし、いづれも柔道館に場所をかため變つた姿をみせた外は中止めとなつた、午後八時ホッケー競技場にて開かれたC組は八―〇、四―〇で全北選手を組み秋田を破り、池方鮮抗A組を決勝に次ぎ地方鮮抗B組決勝は全羅、第四―〇、二十一〇で勝ち、午後二時よりは籠球の地方決勝戰が行はれた、一方相撲は專門は午前十時半から中學聯校の二十二校の團體戰があつたが三十日の準決勝には八校が殘り爭ふことゝなつた、また大學、專門の部は十六校殘り第一回戰を終つた

感激した女學生
無名で五圓の獻金

獻金について一女學生が手紙に金五圓を封入して京城本町署に送つて來た美しい話がある、手紙を出した女學生はたゞ一女學生よりとしてあるのでどこの誰だかわからないがその手紙は次ぎのやうに書かれてある

昨晩京城日報の夕刊をみて淚に誘はれました、お年を召したおかたが國家のためにお盡しになりますのにどうして學生として私達みてゐられませう、これは少しですけれ共、小使にと戴いたお金です國家のために何の足しにもなりませんが、何卒お役に立てゝ下さいまし、これから少しづゝでも緊縮致しまして御國のためにつくす考へで御座います　一女學生



物價下落にお伴をしないで、頑張つてゐる家主連に對して、ボツ〳〵腰辨の投書が舞込んで來る

×

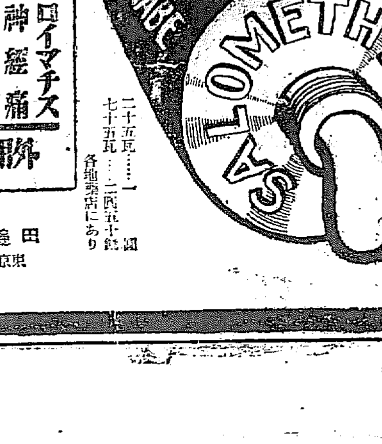
緊縮々々といつても、借家人にとつては、何よりも家賃が大物家賃が下れば、どれだけプロ級が助かるか知れない。

×

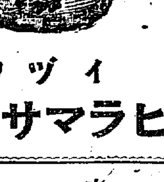
漢江の鮮岸に溫泉が湧くといふ話は古いものだが、さていよ〳〵それを掘鑿するとなれば二三十萬圓かゝるといふので手を出すものがないらしい。

高級みやげ品　風俗せんべい　三越　明治屋　大和軒

市內壹圓均一開始！　新ビュイック號其他新車輛　自動車が綺麗で安全第一　タクシーの御用命は　銀座通　京城タクシー　電話本局一〇四〇・二七四四



サロメチール
痛み、疲れ、凝りに
用法簡易……効力迅速
少量を單に皮膚に塗擦すれば足る、直ちに吸收され劇甚なる疼痛及び炎症は愉快に消失す。
外用鎭痛藥
ロイマチス　神經痛　肩凝　腹痛　頭痛　胸痛　スポーツによる打撲　筋痛
二十五瓦……一圓　七十五瓦……二圓五十錢　各地藥店にあり
田邊商店　東京・大阪
E 310

芳醇第一

イヅツ　ヒラマサムネ
於第九回慶尚南道釀造品々評會　名譽賞受領
於朝鮮博覽會　金牌受領
馬山　平井本家吟釀
全鮮各地に特約販賣店あり
京城府岡崎町七〇番地　平井商店　電話龍山一六七番
京城府本町　平井酒類部　電話本局四二八八番
大田春日町　平井支店　電話四三三番
大邱上町　平井支店　電話七七九番

於朝鮮博覽會　金牌受領
高級清酒　大正櫻
馬山府　合資會社　清水釀造場吟釀
京城販賣店
京城府黃金町三丁目（電本二二九九番）大勝商店
京城府本町四丁目（電本二七七番）若鶴支店
京城府西四軒町（電話光化門二二九番）鍛冶千助本店
京城府明治町二丁目（電本一八五四番）金森商店
龍山漢江通（電話龍山九五一番）中崎本店
京城府十往十里（電話本局二二六八番）兼光醬油釀造場

朝鮮風俗　板繪ハガキ　朝博京日新聞館内で販賣して居ります。御利用下さい

標準時計賣出し　金腕卷時計　八型三十圓　九型三十三圓　十型三十四圓　京城本町　村木時計店　電本四七二番

わが家の緊縮 17
まづ信仰に立脚
無駄がない溫かい家庭

李王職事務官 末松熊彦夫人談

緊縮は心の緊縮であり、緊縮は信仰によつて完全を期すことが出來ます。我が子供をなくして以來今日までゆく〳〵さう思はれます

◇

銀行は迫はず、増物その他の器具を買ひ入れる時も大抵出しや何々デー、の折に限りお台所の方も同方節約してゐますので積極的に緊縮することは殆ど不可能です

◇

樂のない生活は寂しい生活の方々とともに語ることが非常に好きなので大勢の方などよく遊びにこられます、新聞や雜誌なども讀みますとかヌラエ酒を飲んで趣味をしたり、新聞で趣味をして先びに歸つていた趣味の方があるとの事、あゝした方が近き家庭を求めこゝに趣味を求められたら無駄な費用もいらずそれを始末するだけでも緊縮の一端に添ふかと存じます

ですから結果が濫用とおなじようになりますのでなるべくこの方面に留意して幾分かでも防ぎたいと考へます。

◇

また外に深く注意すべきことがあると思ひますが自分で自分の健康を見出すことは仲々困難で他人様からの方が容易くわかりますように、今後は各家庭の健康、お話をうけたまはつて改善したいと思ひます

の消化吸收が不充分になりますし保溫の點からでもこれはすべて緊縮を用ふるが最もよいのです。そして和服の場合は多少でも使用せぬやうにしたがよいこれは皮膚を丈夫にし風邪を豫防する上に非常に効果があります。又皮膚の鍛錬の上から樂雅の健康者を除いては四季を通じて出來るだけ海水浴を勵行するとです。殊に幼兒には必ず可愛いゝまゝに厚着をさせたがる傾向がありますがこれは乳兒時代から注意して適當の習慣をつけることが肝要であります。次ぎに大切なとは男女老若を問はず腹帯を放さないとです。腹や武道や茶道の位置は腹部心臓をれる方法だといはれてゐますが、その目的を容易に達しうるものは腹帯だといへません。この腹帯は白の縮布を三折又は四つ折にしてド腹部にまくのもよいが、また白縮ネルを體にあつた腹さにしてボタンでとめるやうに造ります。子供の時は一二寸長くして置けば成長するに從つてボタンの位置をかへ永く使用されます

女中から 節約

東洋オフセット株式會社 幡本專務夫人

小石川の高女を卒業後直に結婚生活に入り今年で三年、その間父（夫君の嚴父幡本太郎氏）の宅に同居してゐますの で家計は別に獨立してゐるませんがお台所のことは、私にまかされてゐますので一度にといふことは出來ませんがこれから消々と經濟の節約にむかつて進みたいと思ひます

◇

宅には兩親と主人の兄弟中、家族へ各一人づゝ、日の出小學校へかよふ子供が一人、それに第一高女生の妹で八人都合八人です。兩親はもう大分のおとしですから家庭での女としての責任は私にあります

◇

先々月まで內地人女中、オモニー、朝鮮人兒童、計三人の使用人を使つてゐましたが不經濟と考へ朝鮮人だけもう女中を解雇しました。

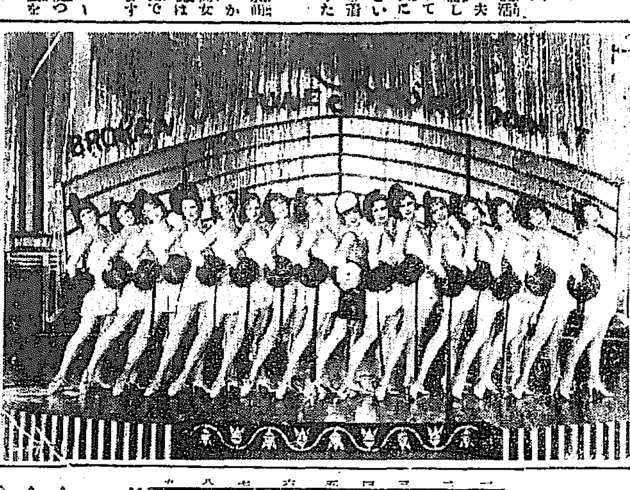
瓦斯、ガスなど家族が多數なもの の割、ガスなど私ども家族は勿論女中にもよくいひきかせて出來うるだけ節約をもてゐます

◇

縮に添ふかと存じます

汚ない肌着
保健上からも甚だ

肌着を常に清潔にして置くことは保健上特に必要なことでありこれを衛生上から見ても肌着がよごれてゐると皮膚の細孔を防ぎそれがため內臟器官の活動が鈍り病氣…



ストリート・ガール　ラヂオピクチュアス特作 當映畫

書畫協會展附記
第九回
多田生

書畫協會といへば由來一つの時代に、鮮展より一歩先立つて生れた團體として存在價値を認められる土着人主の結果である。今回は出品九十點におよび書、繪畫、日本畫、水墨、油繪、それに彫刻と云ふ別の展覽會としては充分の盛況である。

×

會の部には金書、裝畫、金銀額、などといふ題名ではおなじみの篆筆がありこ、殊に書の方では熱心な研究家、書畫家の面々の人々、金融家、寫眞家、南畫家、蒐集家…

美術などの單位なる部が揃ひ、洋畫では團體的の獨立現象で僅に金石篆が新進としての有望さを示してゐるのみで餘り振つてはゐない。

×

美術家の團體運動といふ事の最近の傾向は、廣義といふ點よりその團體の主張する傾向への運動を主とし先決問題として各團體で研究所を設置して各その主義によつて新人を養成してゐるとである。二科も帝展派も春陽會も皆最近研究所を設立して賣みその仕事を進めてゐる。この傾向が何を語つてゐるかについては朝鮮でも考慮を要するだらう。日本內地においてさへ左樣である。まして一つのものらしい研究所さへ持たぬ朝鮮に何故にもつと團體にこの研究機關の現はれないであらうか。有識者が提唱されないのか。彼等有識者が不具者としての教育を續けてゐる在鮮の畫家に於ける論評はおのれ等が支持する社會において充分な施設的援助をこれら基礎的なる不具なる美術家達に加へ得てあるならぬ點に出過ぎたると思はれる場合が多いのである。鮮展が存在するわけはないのである。大體朝鮮には美術團體の大きいものがあつて鮮展に占められてゐる以上研究機關の設置も鮮展の手によつてなされべきであるとすれば、それを爲さぬ鮮展によつて妨げられてゐると斷ずる事も出來るであらう。

この協會が研究機關を失つた事とが甚だしく惜まれる。現にこゝに活躍してゐる畫家と若き書の協會が育むだものであるのにその後は後繼者もないではないか私は鮮展の彩窓をいつまでも素人にゆだねて置く事を最近甚だしく遺憾とするに至つたとを附記したい。

×

今この協會展を見ても甚だしく生彩を缺いでゐる。然し半可通な十年や十五年で一人でも二人でも內地の大家の臨役を得するやうな畫家が飛び出すものゝやうに思ふ事は馬鹿氣てゐる。大體一人の畫家を援助でもして洋行の一年もさせてやらうといふ程度の人間が一人も居ない周圍の朝鮮畫壇ではないか、美術家ばかりが何で總理大臣級──いや大臣級であり得よう、そ、實はかしやがらあ──である但やけくそでいふじやない──職業的に相應な團體の人々の中には個人的に相等この心意氣を汲むで確に有益なる後援的な知識の下に行動してある人も絶對少くはないのであ る。

×

時代の識相が示す如くに美術界も又飛躍的ではあり得ない、再び發掘かなる新古典の時代が招來される事が豫想される、その時私達は甚だしく智識的に欲求されるであらう。種々なるダダの暗やホープの奇にばかり浮身をやつしては居られなくなりはしないか、いやそのダダやホープへの智識は如何にして朝鮮の人々に授けうるのか。內地各團體が一つ宛の研究機關を持つてその主張する仕事の研究に沒頭する時、遙く朝鮮の地よりこれ等同人を逐流とする展覽會への進出を企てさせるとは平成の恐るる損失がある。私等は私等として如何に稚拙であらうと幼稚であらうとこの山中の一小都にさゝやかながらも健氣強い美術の殿堂を築き上げる熱意と努力とを振はねばならないであらう。私等の擧げるには又特殊なるこの山に圍まれたる小都市の色彩を帶びる事によつて古き血と新たなる生命とを持つものであるとを信ずるのである。それにしても第一義なる研究機關の設立は如何になるのであらうか。等閑に附さねばならぬであらう。

將棋新手合（二）

（圖は三三銀迄の局面）

昭和四年十月一日 於京城府 本町二丁目 齋藤銀次郎 志澤春吉（東京）（東京）

平香支 平手先

持駒 ▲齋藤氏 ナシ ／ △志澤氏 ナシ

△八八銀 ▲八六歩 △同歩 ▲同角 △同角 ▲同飛
△五三角 ▲七六飛 △七七銀 ▲七四飛 △八六角成 ▲八四飛
△八五歩 ▲八二飛 △六七金右 ▲六二銀 △七六角 ▲五二金
△七七桂 ▲四一玉 （以下次號）

講演會

講演者 海軍大佐 小槇和輔氏

海軍々縮講演會

（入場無料 來聽歡迎）

三十一日 午後七時から 本社來青閣にて

主催 京城日報社

JOKK プログラム

十月三十一日（木曜日）

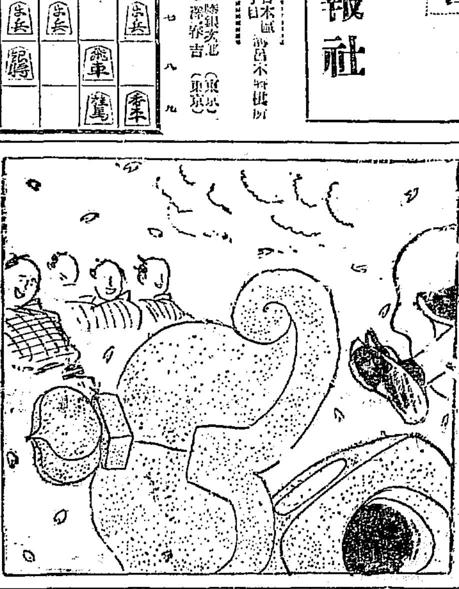
午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣概況
同一一、〇〇 料理獻立『牛肉の山海和へ』日用品値段
正午 時報、ニュース、官廳公示事項
午後〇、二〇 ラヂオ學校『地理のおさらへ』 鈴 駿 郎
同一、一五 家庭講座『家庭平和の妙諦』（四） 金 聚 洽
同三、四五 ニュース、官廳公示事項
同四、〇〇 朝鮮博覽會閉會式實況中繼（博覧會場より）
同五、四五 ラヂオ體操 樋本 茂雄
同六、〇〇 童話（鮮語）『友の爲に』 李 元 珪
同六、三〇 初等英語講座 笹谷保太郎
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 講演『博覽會閉會に際して』 京城府尹 松井房治郎
同八、〇〇 映畫說明『大盡禮』 五月 信夫 音樂伴奏
同八、三〇 ジャズと獨唱（東京より）1ベービーよどこにゐる 2バルセローナ（獨唱付）3アンゼラミナ（獨唱付）4自動樂器の調べ 5ナイルの歌（獨唱付）6雨の中に唄ふ（獨唱付） 獨唱 二村 定一 JOAKジャズバンド
浪花節（東京より）『壮士運上人』 清田 清美
同九、三〇 翌日プログラム豫告、氣象概況、各地天氣豫報、時報、ニュース（鮮語）
同九、五〇 野談『風雲人』 尹 白 南

維新秘錄 井伊大老 (125)

松林伯知演 吉川保正畫

彌三郎三郎は掘出しの墓所で五合入の片口に酒をつがせそれを二つ頂いたアイい心地になつたと一同の居る所へ引返して來た、その時松林伯之助が松『どこへ參つた』三『便所に行つた』松『大そう手間が取れたな、さあ食事をして花を見に參るであらう』三『待て、まだこの徳利に酒が殘つてゐる、有難い〳〵、ウーム、イヤア愉快々々』松『オヤ〳〵三樹の容子が變つたぞ』三『よつた〳〵冷酒は斷くたつとひが出るな』松『どこで冷酒を飲んだい』三『墓所へ參つてな、掘出の者に談判して五合入の片口に二つ頂いた』松『不埒な奴だなこ奴は……』三『飲んだ以上は吐出す譯はなるまい』これを聞くと他の人々は○『これ三樹、此櫻は酒を飲むと、粗暴になる、山に入つて騷ぐと職いとがめを受けるのみならずわれ〳〵一同の體面を汚がす、恐れてはいかん』三『默れ、俺は狂人ではない、何の仔細もなき恐れるものではない、暴れる理由があれば暴れる、なければ控へる……』○『控へて暴れるにはおよばぬぞ、さアさ行け〳〵』こゝで勘定を拂つて掘出しを出た七人織るが如き群衆の中を縫ふやうにして上野の山に入る御山是海苔を以つて綴りし如くその美しい花目も醒るばかり松『櫻は吾國の名花だな、戰場の大和心を人間はゝ旭に匂ふ山櫻花……』

とは本居の歌であるが日本男子の意氣は櫻の如きものだ、それにこれはまた櫻が勇ましい、愉快もなくパラ〳〵と櫻を醉す』三『さうだ〳〵まづ日本男子は櫻に恥ぢざるやうにいたさずばなるまい、大分人が出て居るな、酒を飲んで居るそれへ飛込んで馳走になるか』松『いやしい事を申すな』三『醉つた〳〵分酩酊した、足もとが定まらぬ、ウーム美しい櫻は……美人のやうだ、酔つて、これから何も云ふ事になる』松『東照宮に參詣いたす』三『さうか代々の將軍はこの上野と芝の増上寺に祭る事になつてゐるその廟所は壯麗を極めたものだ』といひつゝ一同打連れてまづ東照宮に參詣いたしそれより三代將軍の御靈所に來た石燈籠がズーツと左右に並びある三樹はそれに目を着けたが三『こ の燈籠を見んと欲せば大名の系圖を見ろといふ事がある德川家康はそれは天下には相違ない、然し天下の實權が掌握して心のまゝに振舞ひ、おそれ多き事であるが、皇の繁昌に撥替て藁屋は至つてお手輕である、勿體なき事ではないかお前も石は無價だから惡感分別は在るまいが、石になつたならば御の盤石にでもなれ、それが燈籠になつて德川の廟所の門番をして居るとは不届き至極、一體德川は氣にいらん天下の權を横領した奴德川ばかりではない、鎌倉が元祖だが何れも憎い奴ばかりこの石燈籠……』とドシーンと突いたからバッタリ燈籠はたふれました。



挿繪見たさに木村屋パンの
みやげかへていそ〳〵と
明治町（電本二八七〇）

數年ぶりでお待ちかねの
原料香水 オリヂナル愛用者

松旭齋天勝一座
來ル 十一月一日ヨリ

◎主なる番組◎

一、洋樂合奏 天勝ジャズバンド 娘子連合奏
一、コドモの國（人形のダンス お伽歌劇 小奇術）
一、純日本式大小魔奇術 天勝
一、驚異的 空中大冒險曲技 新歸朝 ヘンリー松岡
一、ジャズダンス 娘子連
一、特撰 社會スケッチ レヴュー 數種
一、御大典記念 新舞樂 五節舞 天勝 娘子連總出演
一、ピアノ、ヴァイオリン合奏
一、歸朝第四回封切 大小魔奇術

京城黃金町 東亞俱樂部

教授 經驗の古き事鮮內第一 斯界の最高權威 養成人員千五百名以上
朝鮮自動車株式會社 運轉士養成部
生徒募集 組織革新 大飛躍 前身朝鮮自動車研究所
實費 責任教授 ● 專科二ヶ月修業 ● 全學費六十七圓
入學無試驗・入學隨意 修學容易・親切教授
◎京城府西四軒町三五（東大門前）◎京城府竹添町 ●電話（光）山五二五番

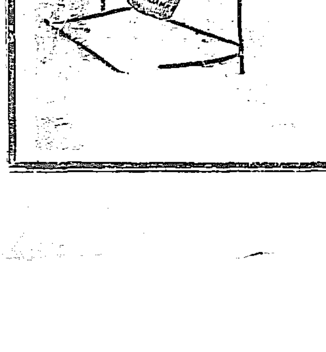
御園クレーム

そろ〳〵寒い風が吹く
お肌の保護は今！今！今！
こな白粉 御園の花
705

新開業 和洋室完備 茶代廢止 顧客本位
東洋ホテル
經營主 篠田東一
大連市伊勢町十六 電話七一一九三番

滋養一 ◎ 美味一
御料理 まるまつ
實費を振り安値に引受けます すつぽん ちりなべ すき焼 鍋料理 御宴會御一人前御同伴を最も歡迎します
京城府旭町（電本三九一一番）

赤玉ポートワイン
何をくよ〳〵 赤玉を召せ！



8

入院隨意
上野醫院 內科 小兒科
院主 上野和夫
新築移轉 電話本局二二五五番 永樂町二（京城日日新聞社前）

優等清酒

醸 吟 田 原
山 釜・山 馬
京城林町一五五 鍛冶酒店 電（光）二二三九
京城黃金町三 大脇酒店
京城本町四 若鶴支店

營業課目
米穀 雜貨 委託 貿易
精米 米 米 賃
外米 碎米 直輸入
私設 保稅 倉庫
一般 倉庫
保險 代理業
朝鮮 鎭南浦
ヤ 新井新藏商店
電話長 四〇六 四七 三四一
振替口座京城一九七三番 電略（アライ）又は（アラ）

優良なる 鹽の出現!!
自信を以て皆樣に お奬め致します
鹽の需要期にいりました。よく乾燥した品質の極く良い、而も價格の最もお安い當社精製鹽（內地式）を、切にお奬め致します。鹽は味の大元です、良い鹽でないと、總ての物が良い味になりません。
仁川港
今回朝鮮博覽會に於て銅牌受領の光榮を擔ふ
朝鮮鹽業株式會社
多少と遠近とに不拘御用命を乞ふ 御一報次第商品表及見本進呈仕候

支那蠶業の現状（二）

雄冰社　新井高四郎氏
靜岡社　森川抱次氏　共述

この女子蠶業學校は近年非常に好成績をあげて來たが、一方イタリー、フランス式の製絲方法の成績をあがらぬのを見て民衆は漸く目をさますに至つた。そこで製絲家側の後援によつて浙江に六萬五千余畝の土地を買收しこれを開墾して全部に桑を植えこの桑を以て大規模の養蠶を試み、蠶種を奨勵せんとしつゝある。同地方の地價は一畝十錢位で實に低廉なものである。蠶業の興業として土地價が低廉なことである。次ぎに勞銀が安いことである。然るにこの地方は以上の二要素を完全に備へてゐる上に更に金融とも稱すべきは、どんな高原といへども桑がよく延びることである。即ちこの地味が桑の栽培に最も適してゐるとである。しかも最近に至つてこの江蘇省においては支那の製糸家が蠶繭の改良に對して非常な努力をはじめたが此細江の新設鐵道などに製糸家が資本を投じて、まづ蠶種を改良しようとする大目標を以て生れたものである。由來支那においては邦人の投資にかゝる製糸工場として片倉系の日華蠶絲に屬する無錫工場があるばかりである。これは四百釜ほどの設備を有するものであるが、これが唯一の本邦人經營の製糸工場であつて、その他は支那人經營の製糸ばかりである。その機械設備はすべて我國に注文したもので非常に進んだ內容の工場が次ぎから次ぎへ生れてゐる、この江蘇省內においても改良蠶種の繭は製糸家が競つて高く買ふので非常な勢ひで賣れて行く、その繭蠶の狀態は全く三年前から逆狀態を締めて持つて行くといふ狀態である。製糸家が何故高く買ふかといふと、改良蠶種の繭は在來種々に比して、品質もよく、糸目もあり、工場の能率も昂進するからであるが、養蠶家にとつてみると買値もよくかつ收繭高も多いから從つて收入が多いわけで目下の支那としては改良蠶種はいくらでも欲しいが生産能力に限りがあるから思ふやうに手に入らぬといふのが眞相である。

鮮銀の債權整理

一先づ一段落をつげ　積極的活動に移る

鮮銀の大口債權整理は一段落をつげたので從來の整理課は本年內に廢止せられることゝなつたが、これと同時に今後の整理事務は支店に引繼ぐことになつてゐる、この際の事務については目下の支店長會議において加藤總裁から詳細說明するところがあり、支店長會議が日延べとなつたのもこの種の事務の打合せに意外に手間取つた結果らしい、元來鮮銀の整理は鈴木商店時代においては思ひ切つた整理が出來ずに手をつけ得なかつたところであるが、加藤總裁の就任後斷然として、大藏省當局の間に第一、第二と二つの整理案が提示せられた、これに對して加藤總裁は根本的の整理案たる第二案によつて極力整理の進行をはかつた結果、前記の如く第一期の整理を目的通りに遂行することが出來たのである、かくて今後の鮮銀は整理の結果として整理上發生した問題については整理の進行によつて生じた損失を如何にして補塡するかといふことであるこれに對して

一、鮮銀の自力によりその營業上の收益を以て漸進的に補塡するか

一、政府の援助によつてこれを處理するか

の二つの方法がこの場合考へられてゐる、しかして鮮銀の自力にのみ依るといふことは鮮銀の現狀では望めさうにないから結局第一案と第二案の双方を按配して鮮銀としては出來るだけの努力を拂ひしかして力が及ばない部分に對しては政府の力にまつやうになるのではないかと觀察されてゐる、この整理問題に對しては現政府においても充分の諒解がある模樣で、鮮銀としては、今後第二段の整理に移る一方、鮮銀本來の使命により積極的に活動し、經濟界の繁榮をはかる方針に出る模樣である

正金爲替　對米四十八弗

【横濱電話】横濱正金銀行は爲替市場の強調に伴れ三十日午前各地向爲替建値を夫々二ポイント方引上げ、對英電信賣一シル十一ペンス八分の五對米電信賣四十八ドル丁度とした

市場は見送り　前途豫見困難

【東京電話】三十日の當市場は[illegible]

震災復興利子と大藏省の態度

【東京電話】東京市の震災復興利子補給問題は大藏省の態度が頗る強硬で利子五百萬圓の全額補給は絕對反對なため、東京市は之れが善後策につき內務省と協議の上、更に大藏省に對し讓步を求める、と

紐育株式　依然賣物殺到

【ニューヨーク廿九日發電】當地株式市場の慘落は各銀行の援助策に拘らず本日前場は減切り惡く、寄付三十分で賣物三百萬株に上り正午には八百萬株となり、殆ど狂氣の如くであつた、これがため各地市場も影響を受けんとする、サンフランシスコではトランスアメリカ及中央公益株は前日に比し三十一ポイント半方崩落し、一時立會は中止された、ニューヨーク午後は銀行側の援助に依りコールマネー市場引緩みの樂觀的報道に一般取引持ち直し稍々上向いて大引三分前にはユーエスデールは十ドル高の百七十五ドルとなり引値百七十四ドルであつた、本日の出來高は千六百四十萬株を超したが信任銀行家中には盛んに買註文を卿め救援策を講じてゐるものがある

吉敦線の運賃引上げ影響　木材二割高

【奉天電報】吉敦鐵道では經營不振による從來の損失を補塡する一策として東三省交通委員會の許可を得、去る十月一日から貨物運賃の引上げを斷行したが、その結果木材は忽ち二割方の騰貴を示し、日支林木業者は相當打擊を受けるに至つた

青島紡工場の紛擾漸く解決

【青島二十九日發電】大日本紡外各工場紡織職工問題につき調停中なりしが青島市長は調停に折衝の結果、不良職工は支那側が自發的退社を

東洋製糸が操業を開始　沙里院工場竣工

なし、退職手當て、休業手當ては工場閉鎖で目的的考慮することとしほど解決案が成つた

【東京電話】東洋製糸の沙里院工場は工事を終りいよいよ十一月三日から操糸を開始することになつた。同工場は二百釜の設備であるが、女工不足のため最初から全能力を發揮することは不可能とされてゐる。なほ同會社の鎭海工場も十一月中旬には竣工することになつてゐる

鐘紡の光州工場着工

鐘紡光州製糸工場第一期工事を京城安藤組で二十八日入札の結果十八萬七千五百圓にて大倉組に落札したしかして來月一日光州において起工式を舉行し寄宿舍その他の第二期工事も近く入札に附すと

自由港問題で本府を訪問陳情　仁川の有志が

仁川の有志吉田秀次郎、後藤連平、金允福、河野竹之助、岡本保誠の諸氏は三十日本府および京畿道廳を訪問、兒玉總監、生田內務局長、今村殖產局長、渡邊知事等に對し仁川自由港設置につき仁川側の希望を述べると共に當局の意見を聽取した、なほ兒玉總監は自由港問題に非常に理解を有し先日仁川の有志が汽車中で本問題で總監の意見を叩いた際の如き自由港の實效につき總監から逐一說明を聞かされた程で、仁川の有志は本問題の解決上總監に理解あることを非常に心たのみにしてゐる

直轄店二十　一兩日中に發表

直轄店設置につひては組合創立委員の手で詮衡中のところ左の三十驛と決定、一兩日中に發表のはずである

京釜線　釜山、大邱、金泉、大田、水原、鳥致院、天安、龍山、京城

京義線　開城、平壤、鎭南浦、安州、沙里院、新義州

京仁線　仁川

京會線　鐵原、元山、咸興、城津、清津、會寧、上三峰

湖南線　裡里、全州、群山、松汀里、光州、木浦

馬山線　馬山

なほ直轄店に編入してこれが誤解を排除、および業務鑑査に當るべき特派委員は百十五名で、これ田

發起人總會　十一月八日か

運合の發起人總會では來たる十一月八日頃總會を開催し會社設立の具體的行動に入ることに決定した、即ち同總會では以前指定した發起人に對して正式に發起人たることの承諾を求むると同時にその引受け株數並に拂込期日の決定、定款の作成等、一切の設立準備行爲をなすものである

も直轄店と同時に發表されるはずである

ゴムの暴落　前年來安値

最近ゴム相場は漸落を重ねつゝあつた矢先米國株式市場慘落の余波を受けて、更に人氣惡化し遂に崩落以來の安値に落込んでしまつた、即ち昨今神戶現物は三十七錢五厘見當（京城現物は三十九錢見當）を唱へ本年中の最低値段一月の四十一錢より三錢五厘、本年中の最高値三月の六十錢見當より二十二錢方も暴落し、實に前年十一月三十六錢五厘以來の安値に陷つた、これは主として海外市場が最近の世界在荷增や、消化不良等の統計的惡材料に慘落步調をとつたゝめである、これがため米國工場では二十セント割れの原料ゴムに對しては積極的に買進み、値段の釣り上げに努めてゐるが、根強い落潮には到底對抗出來まいと見られてゐる」

砂糖賣出發表

砂糖供給組合では廿九日十一月限賣出數量及賣値につき左の如く決定、發表した

精糖、十萬俵、廿二圓卅五錢（据置）▲耕地白糖、二萬俵、廿二圓十錢（据置）▲甜菜白糖、廿一圓七十錢（据置）

なほ朝鮮賣値も現在の賣値廿二圓をそのまゝ据置くことゝなつた

鮮內の洋灰は好況　緊縮も影響薄

本年のセメント界は政府の緊縮政策による土木界の不振で勢ひ不況は免れなかつた模樣であるが、鮮內においては土木界が內地に比し水利組合等の工事によつて若干の不況を見ず、ために需要は相當多かつた、即ち前年度の需要高百五十萬樽から見て本年は百三十萬樽程度を豫想せられてゐたものが、大體において豫想以上の需要は確實であるらしい、一方鮮內小野田セメント社勝湖里、川內里の兩

回 株式　閑散不味

前場　二十九日後場引際小強みし模樣も今朝も阪地の張りなき商狀を入れて仕手は全く氣乘らず只東新百七圓十錢の寄付で大株賣り成清賣一五〇枚、大引で二〇〇枚の手合せがあつたのみで閑散も極度に達してゐる、從つて相場もこの通過に伴ひ依然保合を續けてゐる狀態で東新は昨後場に比し十錢安であつた

引際弛む

後場　前場閑散不味の商狀を入れて何れも阪地の不味を入れて東新百七圓五十錢と慘り寄付き、アト阪地の小強みに又復六圓臺に低迷して居たが引けは阪地の小締りに比し大新三十錢安東新六十錢安であつた

騰落の分岐點　解禁期の發表が

證券市場の大勢は依然金解禁に對する氣迷ひを脫却することを得ず從つて相場も全く保合同樣の狀態を示してゐる、即ち解禁の前途觀からこの過程を通つてゐるので只持久戰を續けてゐる、解禁後に今一段の安値を期待して居る向もあり、現在の値頃以下を更に落とせない、かくの如くなので相場も大なる騰落も現はれず從つて大いなる騰落を豫想すべき處もない、要するにそれ等の形式で解禁の時期を表示することになるであらうからその場合も依然として平常の解禁相場の本筋に入るものと解せられ目下期待の見送りと言ふ情勢である

大勢に順應し現狀を維持

目先に金解禁と言ふ重大問題を控へてゐるので各方面共に警戒を嚴重にし概して消極方針を採つてゐる狀態であるが特に株式市場に於てはそれが顯著を示してゐる、かくの如くなので、相場は全く不味を續け只仕手の小競合に保合圏內の小高下を繰返してゐる狀態である、何分貿易の內容が漸次堅實になつて來た跡もあることゝて極端な惡觀も出來ぬが又その反面貿易の改善は爲替相場の恢復となり從つて解禁の時期を早めると言ふことにもなるので解禁後に於ける諸影響を懸念する向もあり勢ひ相場は現狀を維持し徐ろに大勢に順應するより外なく今後共何か他に強い材料でも出ぬ限り思はしき騰落は望めまいと觀測されてゐた

福岡縣下の稻作被害甚大

【福岡電報】福岡縣農務課最後の調査にかゝる同縣下稻作の被害による總減收高は二十四萬三千五百石金額八百五十四萬圓に達し右被害地農民に要する肥料購入費百五十萬圓は低利資金の貸付によると

新穀出廻り

二十九日鐵道局各事務所管內の新穀發送數量左の如し

▲釜山三〇六トン▲大田一四四〇トン▲京城二五七トン▲平壤七一〇トン▲清津七トン▲計二七二〇トン　累計四、三七三トン

九月中船舶出入

九月中における全鮮各港灣通過の船舶數は汽船五千九百三十六隻帆船四百二十九隻で同出入港數は汽船一萬三百三十八隻帆船一千四百四十五隻でこれを前月に比すれば汽船七百八十隻帆船二千二百十七隻を減じ出入港數は汽船一千四百十七隻、帆船八百十二五隻を增加した

鮮銀帳況（廿九日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證發行	[illegible]	[illegible]

日銀帳況（廿九日）

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（三十日）

翌日拂	一錢五毛乃至	一錢一厘
無條件	一錢五毛乃至	一錢一厘
普通	一錢五毛乃至	一錢一厘

對外爲替　當日建値（三十日）

對英	一志十一片八分五
對米	四十八弗丁度
對支	八十六兩四分三

穩落

▲鮮銀の焦げつき整理が一段落▲これからは積極的活動で利益の增加をはかり、▲整理の結果生じた損失を塡補することに專念するといふ▲まつ以つて祝着至極▲こゝまでやりとげた反面には憎まれ役を進んで引受けた加藤總裁の心意氣を買つてやらねばなるまい▲政府としても第二段の整理を加藤總裁に任せる方針だとある▲逆もどりせぬやう緊褌一番といふところだ

つよきよわき

株式　人氣が腐して軟化してゐるに反し相場が如何にも手堅い所にあなどり難き強味があると見てゐたがされば とてたゞ賣らないといふだけで買ふこともなし得ない

▲從がつて相場もこの空人氣では上にも又下にも動けぬが道理で目下は解禁問題を中心に宙ブラリンを續けるより外あるまい

▲しかしニューヨーク株式の慘落金利の高下といひまだわが經濟界には無關係だが結局はこれが中心で動き足がつくのではあるまいかとも見られて居る

▲二方市場は双方の見送りで閑散の極致に達し昨今の狀態は甚だ

期米　京畿道穀物檢査所の北山氏は今度全北の群山檢査所長に榮轉した

▲同氏は赴任以來⑥白を統一し又米の品質改良に努め鮮米聲價の向上には相當の功績者である

▲貢獻者といへば穀物協會を代表する力武翁は今回府協議員を辭退する事に決したといふ

▲しかしてその身代りに加藤喜長が出馬する事になるらしい

▲時に相場はあひ變らずの保合ひであるが時は月末としてもうこの邊で越月するの外あるまい

商內多く素直

[illegible]

本玉

三十日帳場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方新田九四〇田中四二〇松山三五〇大林一三〇京殿一二〇正崎一〇〇成清一〇〇▲買方金秀一八八〇

鮮新　賣方小口▲買方松山四三〇

大新　賣方白井一九〇▲買方松山二八〇田中道一一〇立山一〇〇

東新　賣方松山一八〇田中道一一〇〇立山一〇〇▲買方金秀三二〇立山二九〇日榮二七〇白井二〇〇成清一七〇日榮一六〇田中道

回 期米　手堅き保合

前場　今朝は阪地の小強みに當限二十七圓七十九錢中物二十五圓八十八錢先物二十四圓八十一錢と寄付き商ひ多く一時は先物など二十九錢まで引緩んだが引けは阪地の三十錢高に押され比較的手堅く賣方の手仕舞は十七錢から七十九錢と叩かれたが人氣が腐ふてゐる際とて押目は

阪地急騰に一齊締る

後場　前場手堅く保合し後先限二十四圓九十四錢と前止より七錢高に寄付きしがアト阪地の急騰に二錢中限二十五圓七十五錢先限二十五圓三十一錢と吹上げ三節は先限五圓四十三錢を更に引締り一齊強硬を示してゐた

買ひ退き多く再び八十九錢から八十七錢と手堅く前場を終つた

阪地と當所は極度の鞘縮み

米る一月限から阪地にて新米建に變更すると同時に鮮米は從來より石拔料の四十錢を除くと約卅錢方增過される事になつて居る從つてそれ丈けは從來より阪地と當所の相場が鞘を縮少すべき運命にある如きは不凡なく納會を告げると云ふ狀態であるからもはや月米相場は何等期待するやうな所なく先づ一段落の買ひも一巡して今ゝで手控へて居り又間期の新甫さんとする者は一月限の新甫に月末として新規に乘出し所へ時に月末と云ふの外ない今にく、所と云ふの外ない

阪地の鮮米受渡少し

東京、大阪、神戶の各市場では既報の如く今度生れる一月限から新米建に變更すると同時に鮮米は石拔を標準として格付を查定されて居るが是れを從來の格付に比較

何れも新甫待

不作に正米ガスレと云ふ二ツの強材料が揃はつて居る丈けに相場の地合はあくまで強硬ではあるが何分新穀の出盛が目捷に迫つて居る際とて割り上げもせず要するに二十二圓臺は季節が許さず四圓臺は米その物の實狀から見て下げにくい所と云ふの外ない、その狀

する と九年中の三等米で約六十方格上げとなつて居るがその內から石拔料の四十錢を除けは二十錢方優遇したに過ぎないわけである是れでは新米を以つて阪地の市場を利用することは現物實賃の出來相場から見て米だ定期の方が遙かに不利益であるから昭和四年度米も三年度米と等しく阪地の市場で受渡される數量は尠なかろうと見てゐる向が多い

當限受渡內容

連日賣方の崩れ上げで二十八圓ニ十錢と引上げし當限はその後買方の利喰で今朝は二十七圓九十錢で納會したがその受渡石數は三百石で値段は二十七、八十錢である因にその內容左の如し

渡方第二〇〇石⑥一〇〇石▲受方第三〇〇石

釜山延市場の新米格付改正

【釜山電話】釜山穀物商組合設置市場延取引受渡にかゝる昭和四年産米格付表左の如し但し十二月米限より適用

銘柄	二等	三等	四等
慶南大	五〇上	建値	八〇下
慶南小	一〇上	五〇下	一、四〇下
慶北大	八〇上	一〇上	一、〇〇下
慶北小	一〇上	五〇下	一、四〇下
全南	一、一〇上	五〇上	八〇下
全北	一、一〇上	五〇下	一、〇〇下
京畿	一〇上	一〇下	一、三〇下
忠南	一〇下	五〇下	一、二〇下
忠北	同格	三〇下	一、一〇下
黃海	一、一〇下	三〇下	[illegible]

各地當限受渡

各地當限受渡石數並に値段左の如し

大阪八千五百石三十二圓▲神戶三千二百石三十二圓二十一錢▲下關

京城現株

銘柄		
東株	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
拓殖	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
富士紡	[illegible]	[illegible]
滿毛	[illegible]	[illegible]

株式（三十日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	…	…	…	…
京取後	…	…	…	…
鮮新前	…	…	…	…
鮮新後	…	…	…	…
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日步

	算定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場・日本日步・安東株式・京仁線・同大安東鐵電鋼朝日（[illegible]）

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日窒後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（三十日）

▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）〜（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）〜（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京　前場・後場　◇大阪　前場・後場　◇兵庫　◇下關　◇桑名（[illegible]）

引アト　七十八錢

鮮內延べ（三十日前場）

◇釜山　◇大邱　◇群山（十一月末・十二月中・十二月末）[illegible]

大阪期米頂合　大阪市中外相場　大阪棉花　大阪砂糖現物　大阪砂糖前後場　◇横濱生絲　◇綿糸　◇右綿二十五セチメートル　◇現物最優等

京城手形交換高（二十九日）[illegible]

大阪期米手振

（前場）賣方　林喜、田中商、上組▲買方　寄理、須々藤、岡尾

大阪三品休會

大阪綿糸、棉花、砂糖の三市場は本日納會の後場より明朝後場を通じて常限受渡のため例月の如く休會

仁川期米本玉表

[illegible]

回 正米

京城　丸キ三等二十七圓六十錢四等二十七圓三十錢（[illegible]）

仁川　[illegible]

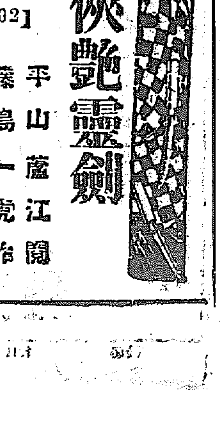
釜山　二十九日當地穀物市場の氣配は先き今朝は漸く穀物も少なく地場實需も旺盛にて先取引き手控ひとなり格物は保合ひ乍ら無格物は二十九圓

群山　今朝一萬八千七百餘叺の廻米あるも全部穀物とならず先約もあつて各地不昧乍ら落付き模樣にて丸七三等二十八圓五十錢四等二十七圓九十錢見當と保合ひ弗み乍ら取引があつた

大邱　今朝各地不昧乍ら出廻り減に穀物少なく月末關係に買氣引立ず無理も最良二十八圓五十錢神力二十八圓見當と保合ひを唱へた

期 米 正 米
迅速 誠實
仁川米豆取引所取引員
仁川海岸町
竹多柳三郎商店
電話 1020 708

○桑野健治商店
仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番



侠艶霊劍【202】

平山蘆江　作
藤島一虎　作
竹中英太郎　畫

手品師一座（四）

市中の遊女屋仙家で、二三度顏を見せてゐる旅侍がある。

お紫といふ女郎を相手として、

朝から晩迄、たゞちびりくと飲むだけで、無駄口一つ利くでもなく、愉快さうな顏一つした事がない。

顏の淺い、眼の凉しい色白な美貌の侍だ。

今夜もお紫相手に、盃を滿さうとしない。

『あなた、今夜はもうお酒は止しにして戴んだらどう……』

年が年中、旅者だけを相手としてゐるこの土地の女郎としては、惚れぬいしてない見るからに内氣らしい女。年はまだ廿をやつと一つ越した許り、その容貌のよくもない。

『身の上話などくだらない事だ。それよりどしく飲め。飲んで醉へばそれでいゝのだ』

『貴方は本當に變なお方ですのね』

『俺が變な人間だと云ふのか?』

『さうではございませんか、今日でもう三日目で御座いますよ。それだのに、たゞお酒許り飲んで……』

『代さ擲へばいゝではないか、迷惑はかけない』

『いえ、迷惑をかける掛けないは御座いません。私にはどうしても貴方のお氣持ちが解らないと申すので御座います』

『俺の氣持なんか解らなくてもいゝ、惚れて了へばそれつきりの話だ』

『でも、かうして三日も續けて遊んで頂きますと、何となく他人のやうには思へません。それに私は何故だか貴方に心ひかれて……』

『はゝは……女郎の慣の手だ』

侍は初めて高らかに笑つた。

『さう思はれても仕方がありません。こんな賤しい稼業をしてゐる私のいふ事なんか』

お紫は寂しさうに俯向いた。

侍の眼は灼きつくやうに、お紫の顏にそゝがれてゐた。

押さへに押さへてゐたある物が、サツト顏に現れて、蒼く冴えた顏色はぽつと紅を帶びて來る。

が、侍は心中に呟いた。

(如何に何でもそのやうな事はいはれない。矢張りこのまゝ諦めて出直し仕掛……諦めて……)

侍はまた盃をとりあげた。

『明日は發つのだ。今夜は夜明しで飲む。お前も醉つてくれ』

『えゝ、醉へとならば醉ひますわ。死ねと仰有れば死んでも見せます』

『ナニ』

侍は茫々と眼をあげてお紫の顏をみつめた。

かくまでお紫に惚たと思はれる程よく似た顏の持ち主だ。

『さう貴方のやうにお酒許り飲んでゐては、醉一醉を惡くしてしまひます』

『醉なんぞ、惡くなつても些つとも構はない』侍はニコリともせずまた盃をあげる。

『和女も一ツ飲め、飲んで醉つて見ろ。醉つてゐる間だけは浮世の苦勞と云ふものがない』

一氣に盃をあけてお紫に差した。

『貴方のやうなお方にも、苦勞と云ふものがありますか。苦勞と云ふは、こんな稼業に身を墮してゐる私達許りがするものと思つてゐましたに』

『何を云ふ。誰にだつて苦勞のない者があるか』

『では貴方の苦勞とやらの話を、今夜は一ツ聞かして下さいませ。私も身の上話を致しますから』

『う……まあそれよりも一杯飲め』

侍は強いてお紫に盃をさした。

『では頂きますから、今お聽ひした貴方の苦勞とやらのお話を……』

京城日報
新刊
本紙朝夕共二十頁
編輯發行人兼印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社

有川治助著 ジョン・ワナメーカ 人及びその事業

〔最新刊〕 四六判・四一七頁 定價壹圓五拾錢 送料二十錢

大アメリカが生んだ輝ける商王。近代商業の偉大な開拓者ジョン・ワナメーカの燦然たる大傳記。これぞ新商業の寶典として最高の光りを放つ！彼の鋭く明徹な觀察、燃ゆる希望と強い自信は如何なる苦境、困難、煉獄時代をも敢然と打破して——見よ！貧しい煉瓦燒の一少年ジョンは成功の第一人者となつた！彼の巨大な足跡には學ぶべき多くの眞理と氣魄がある。炫然たる彼が八十年の生涯は世界の商海を照す巨光だ。この一書こそ耀かしい諸君の未來を基礎づける唯一の力であらう。

著者の言葉に聽け!!

茲に一人の商人がある。小僧から獨立して、小資本をもつて小賣店を開き、大小の商店を向ふに廻して奮鬪力鬪、彼の案出する妙案奇策はよく小賣店の行詰りを打開し、大資本の壓迫からのがれ、遂によく世界の小賣商王となつたのである。ジョン・ワナメーカが即ち其人である。彼が七十年に亘る商業生活は苟も現代小賣商の接する問題に觸れざるなく、觸れてこれが見事に解決しなかつたものはない（中略）彼はこの商海といふ暗礁多き海を照す燈臺であつて、成功の港に導く水先案内者である。これ私が自信をもつてこの小賣商の生涯を物語る所以である。

世界的商人の典型 成功の第一人者!!

商人は顧客の購買係なり

商店の經營は停滯を許さず 停滯は破滅なり

若き日のジョン

人生の重荷も男らしく之を擔へば輕くなる

必要は磐根錯節を切り開く斧也

懸賞募集

【甲種】本書の讀後感想を左の規定により募集します。
一、四百字詰原稿用紙二枚以内
二、賞金 一等（金弐拾圓）五名 二等（金拾圓）拾名 三等（金五圓）弐拾名 四等（改造社圖書券）五拾名
三、優秀のものを順次新聞紙上に發表し入選は十二月上旬新聞紙上にて發表す。

【乙種】（A）左に掲げるワナメーカの言葉は本書の何頁にありますか？
1「精神がその背後にないならば、金といふものは金屬にすぎない」
2「明な良心は天がこれを助ける。これこそ生活をはじめるに好個の資本である」
3「努へて、試して、努めて、あとは神に任す、これが私の一生だ」
4「顧客を後悔させんよりは、賣らぬ方が優れり」
5「働いて死ぬものではない。くよくよが身を殺すのだ」

（B）左記二問の回答をして下さい
イ、ワナメーカの生れた年月日は？
ロ、ワナメーカの四つの着眼的政策とは？
一、用紙は官製ハガキ（答案は簡單に）
二、賞金 一等（金拾圓）壹名 二等（金五圓）弐名 三等（金參圓）弐名 四等（改造社圖書券）百名
三、正解者多數の場合は抽籤を以つて受賞者を決定す
四、發表十二月上旬の新聞紙上。

締切甲乙兩種共十一月末日

甲乙兩種とも奮つて御應募あらんことを希望します。宛名は「東京市芝區愛宕下町四ノ六改造社ワナメーカ懸賞係」

本書一冊は百千の商業教科書に勝る

第一篇 商業開拓者としてのジョン・ワナメーカ

商人とならなかつたら 二人のジョン、最初の雜貨店、三つの神託、若き修業、獨立の準備、小賣店開業 青年會主事、オーク・ホールの開店、失敗と快速策、勤勉なる店主、小賣業か卸賣業か、品質の保證、價格の低廉、小賣店當初の廣告法、商界の新旗幟 小賣業の本質、定價制度の新行、返品返金制度の確立、教育的な廣告、返品制の社會的影響、地方進出と不景氣對策、第二の飛躍 ジョン・ワナメーカ商店の新設、新しい廣告法、取引美談、小賣業は何處に行く 社會狀態の變化、ロチデールの消費組合、組合運動恐るべきか、歐洲の百貨店、グランド・デポー 發展の準備、徐々にしかし確實に、グランド・デポー擴張の計畫、新商業の宣傳機關、「新式の店」 ジョンの創意的進化、合同百貨店の計畫、デパートメント・ストアー、北部の店舖、新商業の鬪ひ 一般小賣商に對する宣戰、小賣商の國賊「ワナメーカ商店」、友情の破裂、ワナメーカの新興、新商業の勝利、鬪爭的發展 あらしのあと、不斷の革新、卸賣業に手をのばす、經營への進出 スチュワート商會の買收、スチュワート、良き後繼者、商策と商略、商人の起死回生、店舖の增築、恐慌の襲來 恐慌の原因、煉獄のジョン、恐慌來るを察知す、恐慌の教訓、營業の擴張に施せず、創業六十年 商業六十年の回顧、五十年の回顧、フィラデルフィア市本店の大建築、祝賀會か、擴張か、五十年の回顧、更に十年

第二篇 商業經營家としてのジョン・ワナメーカ

經營の根本城 商海の鐘聲、小賣業の基礎、商業資本、店に立つ、店の勤力、價格の低廉 仕入係の選擇、直取引、現金仕入、商利多賣と多量仕入、仕入の重要性、殘品處分と共同仕入、經營費の節約、正札制度 價格の保證、品質の保證、度量衡の保證、返品と返金 その意義と效果、通信販賣、通信販賣の機關、現金賣制 なぜ現金賣としたか、月賦販賣、米國の月賦生活、月賦販賣の助成機關、我國の月賦販賣、廣告 廣告者としてのワナメーカ、廣告の進化、窓飾其他の廣告、廣告慣例、廣告哲學、店主と店員 ラスキンとワナメーカ、小賣商の店員、店員の教育、勞働條件及び福利設備、賃金の鎖、營業形態、單一商店 小賣業の形態、單一商店の現狀、百貨店對策批判、單一商店の合理化、小賣商の過剩、單一商店の行くべき途、經營形態、連鎖店 配給上の合理化、連鎖組織の發展過程、店舖所在地の要件、連鎖は如何に延ぶべきか、支店長の選任、店長の報酬、店長の權限、店長の任務、在荷の監理、支店の指揮監督、連鎖店の金融、經營形態、百貨店 社會の變化と商業機關、百貨店の發達、この組織の得失と對策、經營指針

第三篇 人としてのジョン・ワナメーカ

序曲 ジョンの幼時、祖父の教育、パンのみにあらず、ベタニア 魂の安住地、ベタニアの起源、ベタニアの發展、新式の日曜學校、ベタニアの一日、ベタニアの原因、一定の羊、ベタニアの諸活動、世界日曜學校協會長、熱心なる共和黨員 保護貿易論、國家と政黨、新聞を經營す、遞信大臣となる 就任事情、惡宣傳、何をなさんとするか、國相としての事業 官僚主義の打破、奉仕本位、富籤禁止、航海補助、私營か國營か、小包郵便物、電信電話國營案、郵便貯金制、地方政治淨化運動 上院議員選擧戰、知事選擧戰、市政革新運動 ガス會社との報償問題、市街鐵道認可、野に呼べる聲、社會教育のために 彼の教育觀、實業補習教育、工業學校の設立、女子教育振興のため、軍事教育の奬勵、國民教育、社會事業と社會運動 白リボン軍の運動、友愛館、社會事業と社會運動 勤儉貯蓄のすゝめ、一錢貯蓄銀行の設立、生命保險の奬勵、フォードとの會見、結曲 祖國のため、「平和と繁榮」、白耳義救濟、我等何を爲すべきか、物價引下運動、拠献、ワナメーカの言葉、人と人、市民と教育、人生、實業と成功、修養

改造社

東京市芝區愛宕下町 振替東京八四〇二番

寫眞機械材料（目錄進呈）
岩瀨寫眞機店
京城本町二丁目 電話七五五番 振替京城七八九番

日本宗教大講座 全十二卷

豫約募集 〆切十一月五日

第一回配本 宗教藝術篇

壓倒的申込！ 第三版出來 第一回配本分「宗教藝術篇」の第五版は續々發送を致して居ます 申込は即刻！ 實物は最寄書店で御一覽下さい

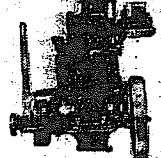
第一回配本内容
宗教文學 東京帝大講師 文學士 志田義秀
宗教建築 工學博士 伊東忠太
宗教音樂 東京音樂學校講師 理學士 田邊尚雄
宗教風俗 東洋大學教授 加藤咄堂
天台宗聲明 專修學院教授 多紀道忍
眞言宗聲明 高野山大學教授 大山公淳
佛書刊行史 龍谷大學教授 禿氏祐祥
東山御文庫 東京帝大教授 文學博士 辻善之助

菊版五百餘頁 各巻讀切編輯 申込直ちに送本

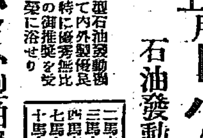
會費 申込金不要 毎月拂 一冊 二圓 一時拂 二十三圓

東京市下谷區上野櫻木町五〇 株式會社 東方書院 電下谷四二五九 振東京六八六二

石油發動機界の最高權威、
專賣特許 農工用トバタ石油發動機
二馬力型 三馬力型 四馬力型 七馬力型 十馬力型
農林省 農工用小型石油發動機審査に於て内外製優良無比なることの御推奬を受くるの光榮に浴せり



專賣特許 トバタ小型船用石油發動機
二・三馬力 五馬力 八馬力 十二馬力 十五馬力
遠洋漁業奬勵法に依る二十馬力未滿電氣着火式發動機中唯一の農林省指定與たるの光榮に浴せり
於朝鮮船用發動機共進會 受領名譽賞大金牌



朝鮮代理店 釜山府榮町一丁目 合資會社 弘中商會 電話長九三九番
京城出張所 龍山漢江通り三番地 弘中商會 電話龍山一二二五番

模範 全乳
東亞牧場（電本二二〇〇番）

資本金五百萬圓
朝鮮火災
本店 朝鮮京城

豆腐製造用 優良價格低廉 固形ニガリ
京城本町一丁目 大田 販賣所 南部京平商店

官製の補血強壯劑 蔘精（人蔘エキス）
朝鮮總督府專賣局製造 元賣捌所 京城

資本金五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
日本共立火災保險株式會社
本社 東京市京橋區南新屋町二六 取締役會長 原 錦吾
京城出張所 京城府本町三丁目三九番地（電話本局長一五六六番） 專務取締役 出張所長 三鍋才次郎
鮮内代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、鎭海、統營、馬山、淸津、元山、咸興、城津、新義州、鎭南浦、沙里院、海州、麗水

商業登記公告 廣州出張所

[illegible]

商業登記公告 全州地方法院

[illegible]

商業登記公告 平壤地方法院

[illegible]

商業登記公告 裡里出張所

[illegible]

商業登記公告 成川出張所

[illegible]

京城地方法院

[illegible]

人心一新—高官の更迭尙あらん

法務局長の更迭はその一部 他にも異動ある模樣

【東京特電】兒玉政務總監は新政策樹立、人心一新のため上京以來、濱口首相、松田拓相等と重要協議を遂げてゐるが、松田拓相は三十日朝閣議に先だち官邸で濱口首相と會見協議するところあり、その結果、昨日の如く法務局長、高等法院檢事長の更迭を決定したが、人心一新のためなほ他にも相當の異動あり、これに伴つて新進の拔擢も見る模樣である

好評を以て迎へらる

武部學務局長の新任 昨日の法務首腦者の更迭 新政の主旨に叶つて

【東京特電】齋藤總督赴任以來兒玉總監と協力して既定計畫の完成につとむると共に一面民意の暢達綱紀の肅正を期し專ら人心の一新を企圖してゐるが、その政策の一端は法務局長の任命によりてまづ具體化された、即ち從來學務局長の椅子は朝鮮人を以て當てるか、又は地方行政に經驗あるものを任用してをつたが、今回は初めていはゆる教育行政の專門家として斯界に定評ある武部局長を拔擢してその重任に當たらしめたるは如何に總督が朝鮮の教育に重きを置けるかを推知するにたるべく、引續き昨日發表されたる法務局長の異動の如きこれ又新人採用の既本主旨に基づけるものであつて、司法行政の改善上全く新味を加へたものとして一般より非常なる好評をもつて迎へられてゐる

司法官

首腦部の動きが 他にどう響く

◇—下馬評頻りに行はる

松寺法務局長、深澤高等法院檢事長の勇退に伴ひ中村高等法院檢事長、法務局長の更迭と朝鮮司法官首腦部の大きな動きは三法院ともに一齊にどよめき、首腦部の動きと共に相當異動をみるものと見て、誰彼と下馬評を上せてゐるが、中村檢事長の勇退は相當に惜まれ永年みなれた法官氣質の氏の巨驅が法院から姿を沒するわけで一抹のさびしさをみせ、これに代る松寺法務局長の後任は無論とみられてゐる深澤覆審法院檢事長同院檢事長の後任は[illegible]と大邱覆審法院長法務局長は双手をあげて賛意を表してゐる氏の氣骨稜々として然も人づきのよいのに慕ふ人が多い

大邱法院 はさきに松寺氏を法務局長に送り、今又深澤氏を檢事長への道に送り出した縁起のよい法院であり、なほ大邱覆審法院長の後任は高等法院から岡本部長か又は平壤の小川覆審法院部長の赴任をみ、京城地方法院部長の高等法院入り等が噂され、水野法務課長は松寺氏に代つて本府を出て、新任深澤から新任となつて京城地方法院檢事正か或は高等法院檢事局入りとの下馬評に上つてゐる、かくて京城三法院および全鮮各地の法院にわたる異動はこのほか引續いて行はれると見られてゐる

軍縮畫報□□ 寫眞(右)—兩大立物、米國大統領フーヴァー氏(右)と英國首相マクドナルド氏(左)、英國首相の歴史的訪米の際白亞館前にて撮影—國際親善—寫眞(左)渡歐を控へて犬養政友會總裁を訪問、犬養總裁(左)財部海相(右)

日支條約交涉 十二月上旬

蔣氏を相手に開始

【東京電報】外務省への入電によれば佐分利公使は北平首腦への新任の挨拶も大體終り、今週中北平の事務を整理し、大使館由來月始め歸朝の豫定で歸朝後國民政府との日支通商條約改訂交涉につき本省と打合せ再び上海南京に向ふはずであるが、現在南京政府は武漢にて國軍と交戰中で、蔣氏相手の交涉開始は危險だと觀測するものもあるが、外務當局は現國民政府をもつて支那統一政府と看做しをり、蔣氏は支那元首たる以上蔣氏相手の交涉に不安を持たず、支那政局に餘程變化なき限り佐分利公使をして國民政府と條約改訂交涉に當たらしめると、しかして交涉開始時期については支那側は本年內に治外法權撤廢を期してゐる關係上、本年內に開始したき希望で十二月上旬から交涉開始となる見込である

政友會の新政策

新に掲げた七項目

兩稅委讓と選擧區制問題は 巧にお茶を濁す

【東京電報】政友會は犬養新總裁を迎へ、かつ大遊說を控へて新政策樹立の必要に迫られ既報の如く卅日午前十時より犬養總裁以下幹部、政務調査役員の聯合會午後二時より政務調査會同三時より議員總會を開き、左の通り新政策を決定し、同夕發表した

産業立國と地方分權とは我黨政策の根基にして農村振興、教育改善、對支外交、社會政策の確立等に關する方策と共に既にこれを公にせり、茲に更に現下の諸重要問題に關し我黨の態度を明かにせん

一、金解禁
現內閣が不合理なる財政緊縮と消費節約とを以て金解禁の唯一絶對の準備對策となしたるために産業を不振に陥れ、失業者を激増し、人心を萎縮せしめたるは重大なる失政なり、殊に準備既に成れりとなし金解禁を實行せんとするは實に無謀の甚だしきものにして國家のため深憂に堪へざるところなり、我黨は生産經濟を基調とする經濟政策の遂行を期し、國際貸借の改善を圖り以て金解禁の實行を期す

二、國防 行政及官業の整理
軍制を整理して國防の經濟化を圖り行政組織及び運用を改善し官業及び國有財産の整理を實行す

三、減稅
兩稅を地方に委讓するは我租稅政策の主眼である、これが實行をするの階段として地租營業稅その他につき國民の負擔を輕減す

四、公債政策
軍事公債、復興公債等不生産的公債については一定年限償還する計畫を確立し、生産的公債は財界の情況に應じてこれを發行す

五、中小商業の擁護
米價安定、失業防止、中小農工業及び勞働者の擁護に關し適切なる施設を實行す

六、選擧の廓淸
選擧の腐敗は政治の根本要件たり、多年の弊習を芟除し選擧法の改正を期す

七、無駄廢止
基本事業の統制を圖り無駄を廢し以て事業の增進を期す

以上は現下の重要問題に對する我黨の所信の大綱たり、その細目に至つては後を逐ひ更にこれを公表すべし

具體的批評の價値なし

民政黨富田幹事長談

【東京電報】政友會が新政策として發表せる七政策を一瞥するに、第一項の金解禁を除く外悉く單に抽象的文字を並べたに過ぎぬから具體的に批評する價値はない、各種産業の統制といひ、中小商業の擁護といひ、その他總てその趣旨には何人も異存はないところ、要はこれに對する對策を如何にするかといふだけでは意味を爲さぬ、ただ金解禁問題に至つてもその手段方法に於て現內閣が採りつゝある準備行爲に對し反對なりとしてゐるが、準備行爲を如何に爲すかといへば政友會は生産經濟を基調とする經濟政策を遂行し國際貸借の改善を圖るといつてゐる、併し我黨は金解禁をやつて生産の發達を圖る爲め整理緊縮消費節約を遂行するものであり、要するに政友會は前後本末を顛倒し徒らに現內閣の政策を非難するもので、斯る態度は識者の嗤笑を買ふに過ぎないであらう。

御禮言上

開院宮殿下に 宮殿下には廿九日御歸京

【東京電特】閑院宮殿下には月余に亘る御旅を終らせられ廿九日夜御歸京遊ばされた、兒玉政務總監は卅日午前九時宮邸に伺候し、殿下御滯鮮中の御禮を言上におよんだが、殿下には殊のほか御機嫌うるはしく朝鮮御旅行について色々と御滿足の旨仰せられた、なほ松田拓相も九時半伺候御禮を言上した

兒玉總監は 四日出發

途中伊勢參宮

【東京特電】滯京中の兒玉政務總監は閑院宮殿下御渡鮮の御禮言上と豫算關係の用務も片付いたので十一月三日明治節の參賀を濟ませた上四日東京發歸任の途につき途中伊勢參宮の豫定である

紛失答案は 神聖

再試驗はせず と決定す

【東京電報】大阪における專門學校入學者檢定試驗答案紛失により文部省では無效としたが、二十九日發見されたので答案が發送前と同樣その神聖がたもたれてあるやいなやを取扱者たる大阪府松田屬の上京を求め取調べた結果、全然異狀なきことを確め、三十日午後文部省では省議を開き三十一日の官報で再試驗を行はざる旨を告示することに決定した

存廢決らず

豫算內示會 三十日の閣議

【東京電報】三十日の定例閣議は午前十時半より首相官邸に開會、各閣僚出席(宇垣、小泉、兩相缺席)松田拓相より最近の支那政局につき報告し、次いで豫算內示會廢止問題につき協議、[illegible]より研究會方面の解釋を報告したるが存廢決定に至らず[illegible]

閣議決定事項

【東京電報】三十日の定例閣議に於て左の事項を決定した
一、朝鮮總督府醫學校官制中改正の件(水原高等農林學校長は醫學校長を以てこれに充つることの改正)
一、樺太廳に於ける災害復舊費として剩餘金四十四萬圓支出の件

秩父宮殿下 御巡覽

工業動力兩會議を

【東京電報】萬國工業會議世界動力會議の總裁にあらせられる秩父宮殿下には三十一日午前十時貴族院で開會中の兩會議に成らせられ各部會の模樣を親しく御巡覽あらせられた

今夜 午後七時から
講演者□□小槇海軍大佐
海軍々縮大講演會
入場無料—來聽歡迎
來青閣

有意義なる 今夕の講演

聽き逃されぬ 「小槇大佐の獅子吼」

三十一日午後七時から本社來青閣で海軍々縮に對する講演をなす小槇海軍大佐は海軍省における海軍々縮小委員會の委員にして日本における海軍々縮に關する一權威である、明年一月ロンドンにおいて開催される海軍々縮會議は一昨年ジュネーヴにおいて開催された日、英、米三國軍縮會議の後をうけて開催されるもので前者は英、米間に巡洋艦および砲艦の件で紛糾を生じ、その間に立ち日本全權たりし齋藤總督は專ら兩者の妥協をはからんとしたが遂に決裂となつた、今回は日、英、米に加ふるに佛、伊二國があり、日本は英、米に對してあくまで比率七割を固持し、かてゝ加へて潜水艦廢止問題等もあり、參加五國はこれを如何に協定し行くか?ロンドン會議は今や二ヶ月の後に迫り世界的注視をあびてゐる、この時に當り小槇大佐は世界の現勢を說き日本の立場におよび、國民聲援下にロンドン會議において日本の主張を貫徹せんとするものである。心ある者は必ず本講演を聽き日本がロンドン會議に對し如何なる方針の下に進むべきかを知り、國家的輿論の喚起につとむべきものであらう

國際銀行

組織草案完成

【バーデンバーデン廿九日發電】ヘーグ賠償會議の結果賠償金決濟機關として設立に決定した國際銀行組織規定草案は完成した、右草案中には左記各項目が含まれてゐると
一、諮問委員會設置
二、株主總會の件
三、剩餘金分配方法

國際決濟銀行 日本出資代表

鈴木興銀總裁が任命されるか

【東京電報】ブラッセルで定款作成中の國際決濟銀行には我銀行家團にて八百萬ドルの出資を引受けることゝなり、東京、大阪、名古屋の主要銀行を以てシンジケート團を組織することになり、三十日午前十一時東京側出資銀行代表を日銀に招致し出資代表選定等を協議したが、代表者は日銀土方總裁の指名に一任された、多分鈴木興銀總裁が任命される模樣である

愈竣工した 咸興防水工事

總督の臨席を仰ぎ 來四日盛大な竣工式を擧ぐ

大正十四年の大洪水に慘害を被つた咸興の防水工事は本府內務局の手で十四年以降四ケ年繼續事業で總工費百十萬圓を投じて施工中であつたが今回竣工したので十一月四日盛大な竣工式を擧行することになつた、右工事は城川江の築堤延長三里、成興橋六十間の架替、城川江、美濃川の改修工事、護岸工事等にして、これにより咸興市街および咸興平野は洪水の憂から全くのがれ得たるものである、本府からはこの竣工式に齋藤總督生田內務局長等が列席し、齋藤總督は三日午後十時五十五分京城驛發四日の式に列席、五日朝歸城の豫定で往復三日間である

增田氏立つ

京城府議候補

辭退を希望してゐた現府協議員本町二の增田三穗氏は町內から再起を希望されてゐたが町評議會の決議によつて同町の公認候補として出馬するに至つた

辭令 (東京電報)

總督府技師 中西太郎
同 堀山長次郎
同專賣局副事務官 秦爵人
同府理事官 鷹田米次郎
依願免本官

紐育株式市場 更に大崩落

さきの大崩落以上

廿九日の出來高千六百萬株

【ニューヨーク廿九日發電】ニューヨーク株式市場は先日來の恐慌いよいよ甚だしく寄りつきより取引所開設以來空前の悽慘な狀況を呈した、全米の仲買人はチッカーの周圍に群がり恐怖の極失神したやうになつて眺めるの外なく、ラヂオ株、スチール株、クライスラー株等の諸株も一齊に大崩落し、前週の崩落にも持株を手放さず堪へ抜けた財産家もさすがに大恐慌を來し必死に賣り氣を試みたので、かくと見た大銀行は買支へを行つたが廿九日の諸株出來高寄付は半時間にすでに三百萬を突破し一日中の總出來高は約千六百萬株に達した、廿四日のレコードを超過する三百萬株で廿九日の崩落による損失は莫大である

わが金解禁には 有利な現象だ

我言的中せりと 井上藏相曰ふ

【東京電報】ニューヨークにおける株式市場の恐慌、人氣大惨落は我財界にも大影響を與へるが井上藏相は右について左の如く語る オーバースペキュレイションの反動で投機熱に對する恰好の下熱剤となろう斯くて中央銀行は高金利政策を抛棄し低金利の出現を見るべく、米國の金利安は我對米爲替を有利にし金解禁前後の資金流出の心配を輕くする譯である、予の豫言的中し野外的にも金解禁の條件が着々進んで居る事は欣快に堪へない

太平洋會議

圓卓會議內容

産業圓卓會議

【京都電報】産業問題に關する圓卓會議は
一、勞資爭議に關するもの
二、各國間における商業爭議に關する件
三、工業狀態と農業爭議に關するもの
につき論議されたが(一)に關しては各代表において特に意見を述ぶるものなく(二)に關しては日支紡績工業に關し日支紡績の競爭[illegible]だしきために各種の[illegible]が行はれ相互に顧客關係を阻害すること少からずその緩和策については更に研究することとし、支那代表から支那においては現在の廿四時間操業を短縮する余地がなく、又婦女子の夜業廢止も出來ない狀態なることを述べ、(三)については英米並びにカナダにおいてはしばしば兩者の利害相反する場合があるが日本においては工業の發達を助けてゐる、殊に農業の如き兩者の密接なる相互關係があるといふことに大體意見の一致を見た

文化圓卓會議

【京都電報】文化問題に關する圓卓會議においては東西文明接觸の結果家族制度におよぼした變化如何といふことが知りたいとの提案があつたので、日本代表から大體に於て日本では封建時代に人口が各藩の領土內に固定して移動の自由が許されてゐなかつたために國以來特有の家族制度を保つことが出來たが、その封建制度が撤廢され文明の風に當つたため昔の制限は必然的に消え失せて自由に國內で移動する樣になつた、更に地方に於ける工業勃興の結果家族の離散傾向は益々激しくなつて來た、支那に於ても同じ傾向である、支那の家族制度は日本よりも遙かに大きかつた、これが最近に於て漸く崩壞されつゝある、昔から孔子の教へに依つて親に孝なることが非常に尊ばれてゐた結果、愛國心が自然稀薄であつたけれども最近は國家的觀念が段々強くなつて來たことが申述べられ、次いで米國においては如何なる情勢になつても家族制度の變化は[illegible]殊に夫婦關係制度が破壞されつゝあることは否めない、又昔から一般婦女子の離婚に對する觀念も餘程變つて來た、昔は離婚といふことが一般社會から排斥されてゐたが最近に於ては殆んどこれがないなどの意見が交換された

參列者にお 茶を賜ふ

【東京電報】既報の通り京都に開催中の太平洋會議參列の代表三百名に對し十一月七日京都[illegible]においてお茶を賜はる旨三十日仰出された

野球リーグ戰 全く終る

優勝校は早大 最終の明法決勝戰は 法政勝つ

【東京電報】今秋リーグ戰最後の明法決勝戰は三十日午後二時廿五分より神宮球場で擧行、池田兩審の下に明大先攻で開始、法政四回三點を入れたに對し明大全く入らず三對零で法政優勝す バッテリー(法)若林、藤田へ(明)中村峰、手塚、閉戰三時五十四分、次いで今シーズン閉場式に移り、今秋シーズン優勝校代表伊丹早大主將に顧問安部磯雄氏より賜政盃その他優勝牌を授けられた

淑明勝つ

神宮女子籠球

【東京電報】神宮女子籠球一回戰は淑明女高普二十三對二十二で靜岡女子師範に勝つ

人

◇深澤新一郎氏(新任法務局長)三十一日午後七時京城驛着々任、笑福旅館へ入る筈
◇朴相駿氏(黃海道知事)三十日夜入城朝鮮ホテルへ
◇龜井私成氏(東京帝大教授)三十日夜入城京城ホテルへ
◇吉田榮三郎氏(朝鮮電氣專務)九時五十分發南行
◇甲田力三郎氏(京都實業家)午後十一時發平壤へ
◇富永鴻氏(長崎市長)三十日夜入城備前屋へ
◇鶴澤與四二氏(北京新聞社長)三十日夜通過北行
◇柳町大四郎氏(東京控訴院檢事)三十日夜入城不知火旅館へ▲池田克氏(司法省書記官)同上

茶話

中等學校の入學選拔方法を現行の小學校長の成績內申主義を排して、學術試驗に戾さうとする文部省案に中等學校長は大贊成、校長會議では試驗案まで可決したほどだが▲現行制度の欠點は小學校長に對する不信任を意味すると、東京の小學校長連は早くも中等學校長にくつてかゝり、何れは全國小學校長の血をわかしそうな氣配だ▲東京の小學校長の言分は聊か脫線氣味、こひねがはくば全國小學校長はこれにそのまゝ附和雷同するなかれ。▲もつと冷靜に問題の本質を考へて見て貰ひたいことをあらかじめ斷つて置くとして▲一方文部省案は試驗地獄の逆戾りとて評判香しからず所謂一花三花咲かずにはすまい▲尤も此問題は根本問題をお預けにしたほんの手段方法の模擬替に過ぎないから、局部の解決はお預けのほかなく▲白といひ黑といひどちらにしても他愛ない次第で被選拔者は白でも黑でもどつちみち救はれつこない難物で▲文部省が縱にしても橫にしても結局解決困難の問題を、縮にして見たり橫にして見たり、中等學校長と小學校長の取組合をさして見たところで埒の明かない點ことほど左樣に難物だ▲これを逆にしていへば、試驗地獄も內申地獄も、入學地獄の前にはとるに足らぬ地獄といつてもよい難關へくゞり入る問題なのだから『優中劣學校へ入るのが難んなつちまふ』問題なのである▲『平凡無事寸功なし』と極めて平凡に在職六年の局長生活を自ら評し去つた松寺氏も、法務局長から高等法院檢事長に轉出する氣持ちは必ずしも平凡ではなさそうだ▲『わが家の整理』でまづ女房を減つた實力派の奧さんもあれば、『緊縮は御前から』とおつしやる御念佛三昧の奧さんもある。聞食をやめましたといふ奧さんが一番うれしい

◇經 濟◇

全鮮の 足袋需要增加

年額約五十萬圓

足袋の季節は毎年九月から翌年二月までが最盛期となつてゐるが全鮮における一ケ年の需要高は約百二、卅萬足位でそのうち國産足袋が約十萬足內外輸移入が十二、三萬乃至十五萬足位で餘百萬足は朝鮮足袋である、價格最高七十五錢、最低廿五錢で平均四十錢位であるから百卅萬足と見て一ケ年の銷高は約五十二萬圓に上つてゐる

咸北線一部開通

朝鮮鐵道で本年四月から着工中の新站茂山間(十五哩一分)はこの程工事完了し來る十一月十五日から營業開始と決定したなほ新設驛は西豐山、珍貨、茂山の三驛である

◇株 式◇

大株短期引跡

大新	六十三圓五〇	(十錢高)
鐘新	百三圓九〇	(不變)
日魯	三十六圓八〇	(不變)
東新	百七圓三〇	(廿錢高)

◇期 米◇

各地期米後場止

下關二九三九▲桑名十一番二八八〇十二番二九〇五▲名古屋二八九二▲金澤二七〇五▲熊本二八四七▲大阪最終氣配(八十四錢)

群山廻米報(三十日)

便	玄米	三	七八八〇 九九〇俵
汽車便	玄米	一三三	二五五八〇 二二九〇俵
牛車便	玄米	一一	一三九七〇 一三六俵
計	玄米	一八	三七四三〇 三六四俵

仁川穀物出入(三十日)

輸移入

粟	(貨)	(俵)	二九七五
同	(船)	(俵)	一五六七
玄米		(叺)	一三三五
白米		(叺)	七九九
大豆		(叺)	二二六六

輸移出

白米		(叺)	三四一四
同二斗入		(袋)	三八〇〇
玄米		(叺)	四〇〇
大豆		(叺)	四九七五

大阪市中在米

三十日現在高は百三十四萬一千八百八十五俵と前日の在米高に比較して一萬三千三百六十俵の減少である

横濱生糸後場止

當限	一二五三	納會
先限		

◇商 品◇

麥粉仲値 海外市場は、反撥を報じたが、昨今環境の不良によ る買見送りに相場は伸悩み當地唱へ二圓三圓八十五錢製粉三圓九十五錢鐘ダイヤ三圓九十錢見當を唱へてゐた

鮮魚賣買 京城鮮魚卅日相場は小賣りを示し水揚高四千六百十六圓五十錢賣數二千二百五十五貫であつた(單位圓十貫建)

タイ五五▲チヌダイ三五▲サワラ三五▲小ダイ五〇▲クルマエビ九〇▲小シビ一一▲小ブリ一五▲ヒラス二〇▲カキ一〇▲サベ八▲アヂ九▲コノシロ一五▲メバル八▲アナゴ一三▲ヒラメ二〇▲タコ一五▲イカ一六▲スズキ一七▲アワビ五〇▲ニベ一二▲カナガシラ三〇▲生イワシ五▲上ザツ一五▲カジキ五〇▲並ザツ五▲カマボコ二一三▲上タイ六五▲サケ一六▲モニビ三五

太平洋會議の眼目
滿洲及び移民問題

太平洋問題調査會第三回大會は豫定の如く去る二十八日京都において、この會議の性質に相應しき極めて莊重盛大なる開會式を擧げた。これより向ふ十三日間、太平洋問題を中心とする各種の問題につき率直にして隔意なき研究的討議が遂げられるはずで、開會式における新渡戸議長の挨拶、英國代表ヘールシヤム卿の演說に徴しても、會議にみなぎる雰圍氣に見ても、如何にこの會議の目的と性質が重大であり、會議諸氏が熱心にかつ用意深くその目的の徹底に精進しつゝあるかゞ、明かに看取される。人も知る如くこの會議は政府を代表して外交手段の巧拙を角する會議外交の一種ではなく全く政府を離れ、國家的利己主義に執はれずして、廣く人類共通の利害の上に立脚しヨリ高き文化と、ヨリ確かなる平和への足場を發見せんとする學術的性質を有する私的團體であつて、分り易くいへば一國の病源を發見して適當にこれを治癒しうるならば、おなじ手段によつて太平洋問題も地中海の問題も支那の問題もある程度までその病根を除去しうる道理である。國家的背景を有せず、單に學者專門家の東洋の議論によつて紛糾錯綜せる國際間解決の鍵を見出さんとするは、一見迂遠な廻り遠く、聊か二階から眼藥の觀がないでもないがその廻り遠く見ゆる處が却つて把握たる所以で、問題を離れて問題を見るとが問題を解決する最も安全にしてかつ最も適當なる手段である以上此度の會議が、私設機關としてとらはれざる立場にあるとが、この會議を有力ならせる所以であらねばならぬ。太平洋といひ、滿蒙といひ、遠からず解かるべき二大問題が共に水に緣を持つのは一奇であるが、國家と國家との間を離れて海上に漂ふに至つていよ〳〵國際化し、いよ〳〵危險の度を增めるもので、海上の問題は凡て世界的性質を有すと言つても差支はない。其中で、最も重大にして深刻なるは太平洋問題に外ならぬ。

◇

太平洋問題調査會は第一回、二回共にハワイにおいて開かれたが、この會議を重要視せざりし各國は、會議において國の代表せる學者專門家の意見が最も權威ある機關的支配力を有することを發見するにおよんで、漸くこれを重要視するに至つたやうである。前回のホノルル會議においても英國代表フレデリック・ホワイト氏が、英支關係に一轉機を與へた先例もあり、最近成立したる不戰條約がその端緒を同じく當年のホノルル會議に發生した事實もあつて、忌憚なき意見の交換と各國相互の諒解とは、外交上の闘爭とは無關係に發揮せざりし成果を齎らしたのである。今回の會議に、佛國、メキシコ、ネザーランド、國際聯盟等から、オブザーヴアーを派遣したにも、この會議の重大性を認めた結果であつて實にこの會議が一見私的意見を發表する討論會たるの外觀を有するに拘らず世界の政治、經濟、外交を動かす中心機關たるの實質を有せんとし、若くは有しつゝあることは看過すべからざることである。戰爭の暗黑から、平和の光明へ人類を導き出さんとする努力が完全に酬ひらるゝまでには幾多の曲折を經ねばならぬはいふまでもないが、一步一步目標に近よりつゝあることはこれを承認しかつ贊辭せねばならぬ。

◇

會議の範圍は廣汎であり、問題の性質もまた複雜であるが日本に取つて最も重大な關係を有するは移民問題および滿洲問題であらねばならぬ。この兩問題は第三回大會の眼目といふべきであらう。この會議は詐術、陰謀等の外交的手段を用ゆることなく、たゞ事實を發見し、有のまゝの姿を、有のまゝに見て、公平の批判を下すを目的とするものなるがゆゑに、われ等は、日本に關する國際的議論は太平洋會議によつて必ず一層有利に展開さるべきを豫想せざるを得ぬ。蓋し世の要點が國際間に正當に理解されざる場合が甚だ多い。一物といへども、見るもの、立場によつて變化するが如く、同一事、同一事項につき、考へ方によつて種々の解釋を生ずる場合が甚だ多いが、特に移民問題、滿洲問題に當つては誤解と曲解とが交錯し、實相を看取することを容易ならず、わが日本の迷惑は實に一方ならざるものがある。われ等は太平洋會議によつて公平にして慎重なる解釋が與へられんことを期待する。嚴存する事實を無視するがごとき非常識は恐らく太平洋會議の敢へてせざる處、殊に移民問題の如きは嚴正に研究考察されんことを希望する。滿洲問題といひ、移民問題といひ、共に措置宜を得ずんば、世界の平和を脅威するほど重大性を有するものではないが、われ等は刮目して會議諸君の研究ぶりを監視しやうと思ふ。

私學振興策
補助金を交付して 官學偏重の弊打破

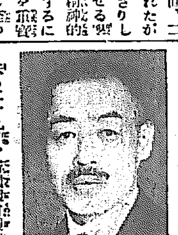
（東京）現下教育界の重大問題たる入學難の緩和は一に私學の完備と助長獎勵にありとして、これに對し助成金を附せよとの要求してゐるが、明年度においても私立大學および中等學校協會に對して補助金を計上することになつた。然して私大補助獎勵金に關しては先年昇格したる各私立大學の中慶應、早稻田、明治、法政、日大、中央、國學院の七大學へ對して供託金支出による經常資金の減少を補充する私大補助獎勵費の交付は、本年度をもつて年限滿了となつたので、明年度は同志社、立命館、關西學院等の供託金を收めながら國庫補助に浴してゐなかつた學校に對して、國庫當局の交付せる所以もあつたので、文部省でも明年度からこれ等に交付することゝなつた。一方私立中等學校協會に對しても補助として約十萬圓を計上要求することになつた。しかして入學難緩和の問題に限らず、現下の教育界は私學の完備を要求してをり、官學偏重の弊を打破せよ、偏見を捨てよ、私學の向上を期せよの聲はすでに一般的の輿論とさへなつてゐる。文部省においても今後私學の完備向上については十分の助成をなし、官學偏重の弊の一掃に努める方針であると。

產業組合で
農民保險經營

（東京）農林省においては地方資金が中央に集中する現在の金融組織の缺陷に鑑み、將來は產業組合をして農村金融の主體たらしむべくそれ〴〵助成計畫をたてゝゐるが、これと共に地方資金の吸收方法として又一面勞働を唯一の生活資源とする農民に對し特殊保險制度を確立するの必要よりみてこの農民保險を產業組合に營ましむるを便宜なりとして目下これが組織上の研究を重ねてゐるが、まづその方法としては一般農民より元受保險を地方各產業組合をして行はしめ、第一次の再保險は產業組合聯合會によつてなさしめ、ついで第二次再保險は產業組合中央會に行はしめんとする計畫で、これが具體案について省內で研究中であるが、近く成案の作成に努めて居るので、近く農林省の上省內法令審査會に諮り、商工省當局とも合議の上早急制定の運びを取運ぶはずであると。

世界動力會議に就いて【上】

世界動力會議日本國內委員長　東京帝國大學教授工學博士　加茂正雄



去る二十九日、帝國鐵道協會講堂において、おそれおほくも秩父宮殿下親しく台臨のもとに開會式を擧げ、十一月八日まで十日間、世界三十ヶ國、內外參加者千五百名によつて開催さるゝ世界動力會議は、日本に於ける最初のものとして實に空前なる一大國際會議であるとゝもに、その價値は、今から想ひしのばれる譯であります。しかして今回のそれは、從來しば〳〵外國において開催された幾多のものとは、比較にならぬ程大規模でありまして、その國際的會議の盛況なことは、まことに日本が未曾有の催しとして力こぶを入れるに十分値するばかりでなく、また頗る興味あるものでありまして、この會議の成功はたゞに我國工業發達の上からのみでなく、將來の國交上に對しても寄與と貢獻の頗る大なるものであることは何人にも容易に想像されるところであります。動力會議といふと何だか私共の日常生活とは、大變かけはなれた縁遠いものゝやうな感をいだかせらるるのであります。勿論日本においてかゝる會合の試みられたとはまだかつてなく、國民の脳裡に印象のうすいのは當然でありますが、だからといつて、この國際大會議が日本で開催されるといふのに、我が日本の國民が全然知らないといつて默すべきでありませうか、否、進んで知つておかねばならない重要な事柄でなければならないと思ふのであります。

私共が——まづ私共の日常生活をながめた時に『動力』に關係を有せないものは、殆どないといつても過言ではないのであります。今試みに毎日の生活の上に、その日の間にその進步發達を遂げた電氣を要ることの多大である電氣に例へてみますれば、我國は世界で有名な電氣國であつて、その電氣は、誠に驚くべきことでありますが、その電氣を利用して、世界を暗黑から光明へ救ひ出した人は彼のエヂソン翁でありまして、本年は恰もその電氣發明五十年にあたり、我國においても盛大なる記念祭が催されるのでありますが、この電氣は、世界の國境を越え、民族の如何を問はず、いづれもあまねくその恩惠を共通に蒙つて居る點において、誠に人類の大恩人と崇めて然るべきであります。我國はその地形が動力の發生に最も好條件たる天然の恩澤に富んでゐるのであります。世界有數の電氣國である日本において、國民生活に缺くべからざる電氣の料金は、頗る高價であるといふことは、まことに矛盾した話でありまして、その低廉ならざる理由は、電氣の問題、發生、供給等の方法が、未だ完全な點であつて、その利用方法の研究が未だしといふ點にあるので、その研究の遲かなればなるほど國民の利益の增進は當然得られるのであります。世界動力會議はかやうな事柄を研究討議するのでありまして、その結果が人類生活に對して齎らす利益は論をまたないことで、このことは單に一國の利益が利益するとか損をするとかいふやうな小なる問題ではないのであります。この世界動力會議の經濟的研究は、電力經濟とかいふ部門が設けられて各國の專門家によつて討議されるのであります。

一エヂソンの發明は、人類生活の上に非常な貢獻をなしました。現代の文明は、文化、經濟、政治、經營、社會等あらゆる方面にわたつて國際をもつてゐるのでありまして『民族』だとか『國家』だとかいふ小さな見方から離れて、むしろ大きく世界的國際的ともいふやうな立場から考へる傾向を有して來たのであります。いひ換へれば、何れによらず一國のみの利益の獨占を許さずに、これを各國共通に有せしめ、共に全人類の幸福に便ならしめやうとするのが今日の急速に變化してゐる世界の大勢であり、およそ人類生活の福祉となり、利益となるものは、現在および將來にわたつて、國境を越えて人類の福祉をはかり盆々その發展を期するといふやうな傾向を多分にもつて來たのであります。

即ち世界動力會議の使命は、單に電氣のみに止まらずあらゆる動力問題に關して、いかにせば最も有効にしかも經濟的に國際的に利用出來るか、發生せしめうるか、その利用の方法いかん？かを研究討議し、その結果をあまねく各國に提供し、以て世界各國の共通的要求と合致せしめ、その目的とするところは、世界の福利に外ならぬのであつて、しかも現下の國情は、いづれも國富の增進、經濟の安定をもつてその國策としてゐるのであつて、經濟を離れては、國家の存立を保持する思想問題、或は勞働問題その他人口、食糧の問題に至るまであらゆる社會問題の根本的解決は斷じて得られぬのであります。從つてこの動力資源の開發、利用に關して力をつくすことは世界の幸福を導くのはむしろ當然なことであります。

この意味において土地は小さく、天與の惠みまた豐かならず、世界の君子國として有名である我國が、經濟國難を叫んでゐる現在の狀態に切實に感じてその苦痛をなめつゝ、これに關する世界動力會議が、國內に開かれるといふことは、まさに天來の福音であると思ふのであります。この會議の成功、內容目的および今回の日本における會議の經過についてあらかじめ知ることは、國民として、あながち無意味なことではなからうと思ふのであります。（續は[illegible]）

小學兒童にも不景氣の影響
月謝に苦しみ退學者續出す

（東京）深刻なる現下の不景氣は社會のあらゆる方面に悲慘な事態を現出せしめて居るが、最近全國的に現れたる現象として小學兒童におよぼす不景氣の影響がある。可憐なる兒童に關する問題だけに文部當局においても非常に前途を憂慮してゐるが、都市方面を主として地方小學校において來年度卒業生の就職その他を調べたる結果、高等科へ進學する希望者が著しく減少すると同時に、最近高等科（授業料負擔あり）を中途退學するものが目立つて多くなつたといふ事實がある。一方來年度中等學校への入學志望者も極度に減少して居るから、來年度の入學試驗受驗者は全國的に激減するものと豫想されてゐる。

外務省辭令

（東京電報）二十六日左の如く發表された

公使館二等書記官　[illegible]
任領事
[illegible]在勤を命ず　領事　江戸千太郎
磐谷在勤を命ず　同　岡本一策
リバプール在勤を命ず

米穀調査會の諸提案に對する批判並私見【四】

經濟學士　朝倉昇

三、上田氏の私案

これは、大正十年より實施しきたる現行米穀法を廢止し、政府は、價格の調節をも、從來の數量の調節に併せて、行ひたる方針を改めその要綱は

一、米穀法は、その施行の結果所期の目的を得ることなき故廢止すべし

二、米穀政策としてとるべき左の三要綱あり

（イ）國費を投ずることを出來るだけ少くすること

（ロ）經濟機構（取引所などを指す）に支障を來すことを避くべし

（ハ）米の貯藏法を經濟的にするため、籾の貯藏をなすべし

三、右の方針により、價格調節を廢し數量の調節に止むべし

四、調節の主體は、政府はこれに當ることを避け生產者自體をして自治的に行はしむること

五、これが爲に籾貯藏法を作成すべし

六、貯藏者に低資融通をなすとともに籾貯藏組合法を作成し生產者をして組合を構成せしめ政府は低資融通のほかに一ヶ年三百萬圓程度の補助金を交付すべし

七、殖民地の增殖計畫は國家的見地より必要なるも、供給上、季節的過剩を防止する必要あり、されど政府これに當るべからずして、國家はよろしく半官半民の會社を設置して、これに當らしめ、損失補償年八朱を標準として、利益保證をなすべし、尙外米の統制もこの會社をして當らしめること

その要旨は、米價調節に對し、國家がこれに統制を加ふることを廢止し國民的自治によらむとするものである。これは米國が最近實行した農業救濟法の骨子たる農產物の販賣組合の機能と、かつて、わが國において、世界大戰の影響による生絲の暴落なる悲慘に際し、大正四年に、政府は半官半民の帝國蠶絲會社を設立し、これに五百萬圓の補助金を支出し、生絲の暴落を防止したる方策（五百萬圓を補助して大正四年一月實行、生絲は千百圓以上に騰貴し帝國蠶絲會社は二百萬圓の利益を得た）と相似たるもので、移入米の調節を半官半民の會社にゆだね、籾の貯藏組合を米穀の販賣組合の機能によらむとしたるものであつて、この大正四年の生絲價格維持の策にも實際において利益したるものは大資本を有する[illegible]であつた。[illegible]この種の半官半民の會社にゆだねむか、市場的組織の乏しき農家がこれを完全に利用し得ず、寧ろ米穀商人や米穀相場師によりて、利益を壟斷せらるゝことゝなるはありうべきことである。なほ內地の農家が市場に關する知識を有してゐるも、今日の農家は、[illegible]最も有利なることは、結局米穀商人を利するのみとなり、これにより實際農家の生產の發達を抑止することは困難である

營林署整理
四箇所廢す

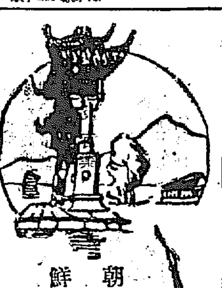
營林署整理の結果來る一日から咸興管內では永興、下碣隅里、[illegible]、豐山の四營林署は廢止となりその所管區域は[illegible]に、北部は全部北靑署の管轄となることに決定、同時に相當人員の異動も行はれる見込み（咸興）

本府圖書館 無休開館

朝鮮總督府圖書館では十一月一日より來年三月三十日まで閱覽者の便宜を計り、無休開館をなす

朝鮮漫筆（27）

百邊害千休



藝人

昔兩班の若坊ちやんが科擧に登第すると親戚故舊を案內して先祖の墓前に參拜する。それは當人並に兩親に取つては非常に嬉しい事であり、又かつ名譽なことであつて、その行列の先頭には妙齡數人を立てゝ、道案內をさせたものである。その妙齡は即ち藝人の事であつて、彼等もその案內を名譽と心得てをつた。一道の長官即ち觀察使の場合はいはずもがな、一郡の長官即ち郡守が新任してもその地方を巡遊してゐる旅役者の群は一座は御祝ひの意味で城下を訪れて藝を披露する習はしがあつて郡守も大いに獎勵して纒花を付けたものであつた。昨今もこの風が嶺南の間に殘つてゐる樣に聞いて居る。總て郡守觀察使は毎夜『吹打』と稱して太平の曲を六角堂でかなでさせてから太平の夢路をたどつたものでその際を聞かぬと眠つかれなかつたさうである。さて朝鮮の芝居は春香傳とか九雲夢とか沈淸の實話を題目にして小屋掛をして演じたものである、昔から朝鮮の芝居とか寄席の樣なものはなく大抵は野天でやつてゐたものである。朝鮮劇場の起源は京城の光武臺と團成社であつていづれも朝鮮人が經營して來のキーサンの舞踏を見せ物にしてをつたが光武臺は取毀されて仕舞ひその後團成社とか朝鮮劇場とか又各地にも劇場が新設せられたが今は多く活動寫眞の上映場になつて仕舞つて居る。

役者は昔から『倡優下賤』といつて朝鮮でも河原乞食と同樣に賤しんでをつたが、明治年間に[illegible]といふ新派の役者が出て新派劇を編み出し、各種の新小說を脚色して上演する樣になり、[illegible]東京留學生等が主義主張を掲げて學生劇團を組織して夏期休暇中地方を巡回したりする事があるが、劇その者に大物もなく、創作とか傑作といはれる劇の[illegible]も出來てをらず、たゞ僅に朝鮮の閃のある文句や所作が[illegible]たりしてあるのが[illegible]『一の死』とか『永生の涙』[illegible]『落東江』等がそれであらう。最近では活動寫眞が非常に發[illegible]れて來て各都市にはいづれも常設館があつて新派小說の脚色は[illegible]更に映畫を特作してこれを上映する樣になり、映畫俳優や女優も輩出してそれに從事して居る者もある。

昔から人形芝居や假面芝居もあつて京城の安城がその本場で、全鮮各地を巡業したものだ。[illegible]にこの人形芝居が入ると御殿に入れたものであつた。人形芝居も面芝居も皆『道化』揃つたものであつて中には戲一座もあつた樣である。手品や寄席もないではないがこれを專門にやるまでには進步しなかつたが[illegible]があつたけれども曲馬は發達しなかつた。曲馬は見せ者にする所をらぬ。

以上一般に藝人の[illegible]をしたり、芝居をしたりするものを『廣大』といふが種類によつてはその名を別にして或は『乞士』といふのがあり『花郎』といはれる藝妓の役者もあり『男寺黨』『女寺黨』等の藝人もあつて皆美貌した美男美女を引つれて劇場を打つて歩るいたものであるが昔はランプとか電燈もなかつたから夜分は篝火に照らして明かりとして、見物人々集めて薪々燃やして明りを取つたもので一夜に二三駄の薪を燃やしたことは珍しくなかつた。劇場なかつた昔は女寺黨が男女の役者をつれて諸所を巡つたといはれてゐるが果してどうか、今日そんな風があるかどうかはまだ調査して居らぬ。[illegible]高等馬術としては『馬上の十八技』といふ乘別けが武科の試驗になつてをつた。[illegible]は多くは無賴無能の閑の者で、中には胡弓や尺八を吹奏して金品を乞ひあるく、然しこれは乞食と見た方[illegible]渡世する種々の藝人[illegible]とか山僧の踊[illegible]

澤田謙氏著 エヂソン傳を讀みて

小原國芳

日本の少年に、少女に、青年に何より缺げる一つはしかも貴い一つは偉人の傳記を讀まないことだと思ひます。日本教育の悲劇の一つは、實に試驗だ試驗だ入學試驗だといぢめられてゐるうちに、英雄崇拜の頂點において、英雄の傳記の讀まれないことです。日本の校長さん方も、親たちも、社會も、青少年たちも、何とか考へなほして偉人の傳記を耽讀せられないんでせう！Be ambition！若き日に血の沸き立たない人間を見得ざる人間をどうしませう。しかも一方いゝ傳記の少いことも何より殘念です。下らぬ俗惡な婦人雜誌ばかり續々出ますのに、かゝる、かういふ傳記の出ますことは何といふありがたいことでせう！敢て大方の御一讀をおすゝめいたします。

『君が代』が國歌になつたわけ

『君が代』は明治十三年に國歌と定められたが、それから數へて今年は滿五十年になる。そも〳〵『君が代』がわが國の國歌と定められるやうになつたのは、明治の初年頃英米の軍艦が東京灣に入つて來る時に、必ず自國の國歌を吹奏しながら堂々と入港するのを見たのが動機でこれはわが國でも國歌を作らねばならぬといふことになり、遂に萬葉集中にある君が代をとつて、時の宮內省雅樂所伶人林廣守氏が作曲し、明治十三年の十月に國歌と定められたのである。

そしてその年十一月三日の天長節に初めて宮內省雅樂所で奏されたがそれから五十年、この十一月には君が代に關するいろ〳〵の催しが行はれること、思ふ。君が代の譜は實に莊嚴を極めたものでかつて世界の音樂國ドイツの某大學で行はれた國歌研究會においても第一等にあげられた譜である……（少女俱樂部十一月號『國歌物語』より）……

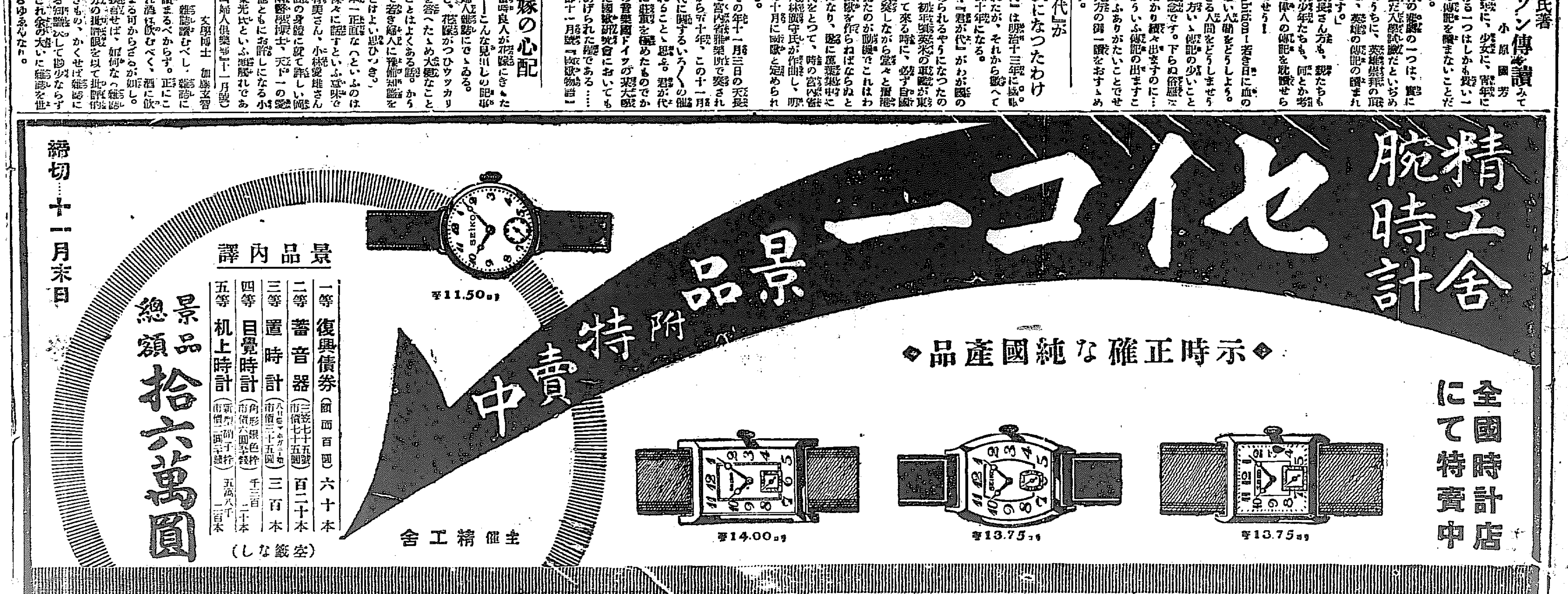
花嫁の心配

『結婚當時良人が花嫁にきゝたがる話』——こんな見出しの記事が今月の婦人雜誌にでゝゐる。なるほど、花嫁がつひウツカリしたことを答へたゝめ大變なことになつたことはよくある話。かうした記事で若き婦人に豫備知識を與へることはよい思ひつき。話手は日本一正直な（といふのは何でも赤裸々に話すといふ意味です）柳原白蓮さん、小林愛雄さんそれに人間の身體に就て詳しい岡田、阿部兩醫學博士、天下一の戀愛家で自他ともにお許しになる小說家の今東光氏といふ顏觸れである。（雜誌婦人俱樂部十一月號）

一人一信

文學博士　加藤玄智

雜誌讀むべし、雜誌に讀まるべからず。正にこれ酒は飲むべく、酒に飲まる可からざるが如し。換言せば、如何なる雜誌も必ず十分の批評眼を以て批判的に讀むべきもの、かくせば雜誌によりて得る知識少しならずと考ふ。これ余の大いに雜誌を世にすゝむるゆゑんなり。



平安南道

選擧違反は斯くして生る
取締規則に就いて 警察部長から發表

今や平壤は府政區域擴張せられ國際都市として多望なる前途を有すと共に下水その他施設の整備すべきものが從つて多く一千萬圓近き將來において自治制度の上に新味が加へられんとして居る際であるから府政運用に當たる府協議會議員の責任は重大であるといはねばならぬ從つて今回の府協議會員の選擧は取締規則に違反せなければよいといふやうな消極的の態度でなく眞に理想的の選擧を行ひこの府政運用の重責に當るにふさはしい有能の士を選出することが必要であると思ふそれには府民がその清き一票を投ずるに當たり情實や個人々のことだけを考へず良心の命ずる所に從ひ府政の福祉の下にその選擧權を行使することが大切である山水の美に富める平壤は府政の上にも美を表現して名實とも名都市たることを天下に示さねばならぬやうにしたいものであると石本警察部長は語り別項の如き選擧取締規則について一般に注意すべき點につき左の如く解說を發表した

第一 買收行爲

一、投票に對する買收行爲
選擧人又は選擧運動者候補者の投票の賣買の選擧上不都合なることは云ふ迄もないことであるその賣買は金錢、物品其他物質的の利益の提供に限て許されないのは勿論である、例へば酒食の金額を定めず申込んだ場合でも飲食の同數乘車等を饗應した場合でも金錢の借入の周旋をしてやると申込んだ場合でも吳服や雜貨品に吳服類、酒味噌の如き取引をするからと申出た場合でも若之に該當するのである又谷に行けりしと稱し選擧當日に自動車や人力車を選擧人に提供して選擧場に送り込むことも許されないのである只實は斯かる物質的の利益の提供には限らない公私の職務の供與も同罪である例へば今度僕に投票して吳れるならば次回の官選道評議員になる樣推選をしてやると云ふが如きであるそしてこの公私の職務の供與は其の推選する權限があると否とに拘はらない。饗應接待も許されないその饗應は食事の時刻以外であると否とに拘はらない又其の饗應の程度が家族の常食の程度を越したると否とに拘はらない、之に就く注意を要するは選擧運動である、以上の行爲は事實それを實行しなくとも其の申込をした丈でも同樣である又約束した丈でも同樣であるその程度の大小に拘はらない。又以上の行爲は投票を得た場合は勿論投票を得せしめる目的の場合でも投票をなしたる又其後に於て投票をなした者に對して報酬とする場合でも選擧運動を爲し若くは止めたる報酬とする場合で同樣である

二、候補者當選者に對する買收行爲
候補者又は候補者たることを止めさす目的で第一の行爲をなした場合、當選者をしてその當選を辭せしむる目的で第一の行爲をなした場合も同樣許されないのである。競爭の激しい選擧になつて候補者を中止せしめたり又は當選を辭退せしめて自己の當選を確保せんが爲め前掲の如き賄賂の利益で買收を企つる者がないとも限らないがその不都合なることは投票買收と選ぶ所はないのであるから嚴く罰せられてゐる

第二 選擧妨害

一、選擧に關して選擧人、候補者選擧運動者又は當選人に對して暴行をしたり、威力を加へたり又は拐引するが如きは許されないのであるその暴行は必ずしも選擧を妨害した場合に限らない何も選擧に關係したことで暴行を加へた場合は同樣である、威力を加ふるとは例へば會社の社長等がその地位を利用してその社の者に誰々に投票せよ、誰々には投票するなと云ふ場合である拐引は必ずしも同行を要しない選擧權の行使を妨害しなくとも現住地から誘拐して他所へ誘引する場合も同樣である

二、交通若くは集會の便を妨げ又は演說を妨害し其の他偽計詐術等不正の方法を以て選擧の自由を妨害することは許されない例へば渡船を隱して選擧人が選擧場に行かれぬ樣にしたり演說會場の鍵を隱して會場を開くことが出來ぬ樣にしたり猛烈なる野次を飛ばして演說の遂行を妨げたりすることは出來ない又甲候補者が候補を中止しないのに他の者が勝手に甲候補者の名を使つて辭退したビラを撒くが如き行爲も禁ぜられて居る

第三 詐僞投票

投票は有權者に依つてなされなければならぬは勿論であるから氏名を詐稱したりその他詐僞的方法で投票することの許す可からざることは云ふ迄もないことである

第四 秩序紊亂

選擧會場は自由公正なる投票を行使する場所であるから神聖でなければならぬ故に事務に關係ある者は別として選擧人に非ざる者が入ることを得ざるは勿論會場に於て演說討論をしたり喧騷に渉つたり投票に關して協議勸誘をしたりその他會場の秩序を紊る行爲は一切禁ぜられてゐるのである若し斯かる行爲に出づる者があつた場合選擧管理者が制止するにも拘はらず尙その制止に從はないときは退場せしめられ後で罰し投票を許さることとなるのである

平壤へ爆擊隊
設置は困難

陸軍政務次官は鈴木少佐を從へ二十九日午後三時六分平壤驛着、飛行聯隊長、兵器支廠長、府尹その他官民の出迎へを受け直に自動車で飛行聯隊を訪問し同所を視察の上聯隊長代理、佐藤平壤憲兵隊長、石本警察部長、戶谷府尹その他と共に乙密臺を經て旅館に入り一行は午後八時二十分發の列車で北行したが次官はホテルで語る
大正十四年來初めて平壤の地を踏みその發展振りに驚いた國境の兵備充實といふことに就ては常に考へてゐる處であるが爆擊隊の設置實現は今のところ難しい平壤飛行聯隊の飛行場も狹いやうだがこれ等に就ては未だ何とも言へぬ
なほ次官は奉天、鞍山、撫順等を視察の上來月十日歸任する

この心もち
●●●勤務貯金を倍額●●●

石本平南警察部長は管下各警察署長に通牒し就職後は撤回されても警察官は就職された氣持ちになつて消費節約に努め他の模範となるやう通牒を發したが平壤署では署員一同勤務貯金を從來の倍額にすることゝなつた（平壤）

運動のおぢさん逝く
平壤の名物男

運動界のおぢさんで通つてゐた平壤府公設グラウンドの監視で野球の審判もやればラケットも持つ競技の美化にも心かけるので評判のよかつた高橋寬三郎さんが廿八日午後十一時十分心臟麻痺でぽつくり逝つた君は大正二年八月平壤府廳に屆けれ同グラウンドが出來ると同グラウンド監視に選ばれたもので奥さんとの間に十歲を頭に三人の子供があり數日前から心臟をやみ前記の如く突如逝去したもので行年三十四歲葬儀は卅日午後四時から幾町國泰寺において府尹、平壤府理事官をはじめ各課長、在平運動關係者その他多數參列の上執行された運動シーズンにこの名物男を失つたのは…

合財袋

◇…朝鮮平南物産館主催の全鮮土産品展覽會は廿一日閉館の豫定であつたが三日間日延べすることとなり期間中階上で副產物生花大會を開催役附も開催をなすことに決定した
◇…三日の明治節拜賀式を平安南道廳では當日午前十時半から會議室に於て擧行
◇…平南道初等學校教員內地人五名朝鮮人五名の內地視察團は折笠視學引率のもとに一日出發
◇…平壤商工會議所の京城における商工聯合會出席報告會は廿九日同所に於て出席評議員十二名で開會、前記の報告と共に京城に轉任の元平壤運輸事務所長光永寡太郞氏の特別評議員解任、平元鐵道完成促進に關する平元兩會聯席役員の陳情に於ける會合に關する報告があつた
◇…昭和水利の實施設計に孫手する田賀技手一行は廿九日朝來壤廿日現場に向ふ
◇…大日本國旗宣揚會主催國旗展覽會は卅一日平壤公會堂で催す
◇…平安南道巡査教習所第廿五期生廿七名の卒業式は十一日午前十時から擧行する又引續き入所する第廿六期生の試驗は來月四、五兩日警察部で同六、七日兩日安州、成川兩署で行ふ

咸鏡南道

眠り病 元山に發生
檢病的戶口調査をなす

元山府山手町附近に近年にない眠り病が發生し既に數名の患者を出したので府當局では直に患家の消毒を行ふと共に附近の檢病的戶口調査をなし同時に豫防につき目下注意中である（元山）

豊山の晝火事

二十七日午後三時過ぎ豊山邑內から出火一戶全燒したが原因は火の不始末かららしい（豊山）

毎日十錢づゝ節約して獻金
元山の杉山榮治氏から 國債償還資金へ

元山府城洞一番地杉山榮治氏は國債償還資金の獻金として二十九日左の如き申込書に一ケ月分の獻金三圓を添へ正式に府廳にこれが取次方を依頼して來たので府ではその意を承けこれを受けつけたが右につき杉山氏は左の如く語る

私はこれは大におはづかしい次第です、別に何んといふこともないのですが只本當の節約はアアした對照物でも無いと出來難いものです、それで私は二百圓借金があると思つて一日十錢宛貯蓄するつもりです小供の菓子代でも十錢では足らないし朝日一つにも及ばないのです初め百圓を一時にとも思つたがそれにしては節約と云ふ方に效果が乏しくなるので、あア云ふことにしました、又同氏の妻女も傍から

あアしたことがあると思つてゐれば買物もしお野菜を買ふ時も又吳服屋に行つた時も決して餘計なものを買ふ氣が出ませんそうしたならば超過せぬ處に節約が行はれるものと考へますので非常に結構だと思ひます

國債償還資金獻金申込書
一金二百圓也
但シ獻金方法は昭和四年十一月より毎月金三圓宛五ケ年七ケ月六十七回昭和四年十一月以降は毎月十五日迄に府廳又は御指定の處に納付する事
右の方法に依り獻金致度候に付き御取計ひ下されたく御願申上候也
昭和四年十月二十九日
元山府城洞一番地 杉山榮治
山崎驗治殿

米作豫想五十萬石
前年より十五萬石增收

第一回豫想發表當時ワンカ被害と稻熱病に見越の屬水稻四十七萬八千九百七十二石、陸稻一萬四千七百五十九石、合計四十九萬三千七百三十一石と豫想せられた咸南の稻作はその後の天候順調なりし爲管內各郡において安邊郡の約四千石を筆頭に約七千石增收の見込確實となつたので總計において僅ながら五十萬石を突破し前年度に比すればおよそ十五萬石方の增收となる見込である（咸興）

獲れ過ぎて捕つた鰮を捨る
元山近海の鰮漁は物凄いやうな豊漁

元山近海における昨今の鰮漁は近年稀有な大豊漁が續き沿岸の漁村および各漁場は寧ろ物凄い殷賑を呈してゐるが一舟の漁獲多きは一萬三百二十樽平均二百七十樽內外の成績を擧げ仲買には捕切れず漁獲鰮を放棄したといふ程の大漁で各地の水揚品處理場および魚油搾粕製造場は戰場のやうな光景を呈し頗る珍らしい活氣がみなぎりなかんづく長箭方面では餘りの大漁に水揚鰮の處理に困り漁業當業者は一時困惑した位で處に先頃まで一個二十六七錢であつた石油空罐が一個五十錢に昂騰し羽根が生えて飛ぶ盛況に元山からは供給し切れず未だ一大不足をつげてゐる狀態である以上は刺網漁況であるが定置網はこれに反しまだ寂寥たる有樣にあるしかして咸南鰮漁は僅に今日まで千五百樽位に過ぎぬが咸北の一大魚群が隱島沖合五六哩より十四五哩にかけ洄游し近く咸南に來る模樣であるから相當漁獲を見るであらうと一般に期待されてゐる

地主懇談會
山本技師出席

既報の如く咸北道農會では三十日午前十時道內各地の地主百餘名を道會議室に招集して、郷山道農會長主宰で農事改良地主懇談會を開催するが、主なる議題は旱害地における小作料減免、定租、移民問題、小作慣行の改善、水利の開發等であるが本府からは咸北道內の旱害地踏査を終へた山本技師が出席する

慶尚北道

八十七萬圓減收
旱魃の爲め歲入缺陷

大正十五年來打ち續く旱害に慶北農村の疲弊はその極に達し、爾來慶北道では旱害關係各郡と協力して免稅地の調査に大わらはとなつてゐるが、免稅地は今のところ昨年と大差なく、その額は國稅、地方費とも約八十七萬圓の多額にのぼる見込で、その內譯は國稅四十萬圓、その他はそれによつて減ぜられ、地方費は國稅に對する百分の六十の率で二十萬圓、面費は百分の四十六の率で二萬八千四百圓、學校費は百分の七の率で二十萬圓程度である。從つて慶北道では本年度豫算中から八十七萬圓の歲入缺陷を招來する結果となるが、政府の緊縮方針に則りこの豫定豫算より約三十萬圓の削減を實行豫算に編成した矢先右の八十七萬圓が減收となつたのでその打擊は甚大である（大邱）

慶北雜俎

◇大邱府議選擧は愈々切迫し今年は選擧取締規則發令後最初の選擧であり、當局では早くも選擧取締に非常に注意を拂ひ、福田道高等課長は二十九日午前十一時頃大邱地方法院檢事局に大原檢事正を訪ひ長時間に亘つて選擧取締に關する打合せをなした（大邱）
◇大邱府廳では從來選擧には內地人と朝鮮人と各別々に投票箱を設けてゐたが、今回の選擧から之を撤廢して同一の投票箱に投票することになつた
◇慶北蠶業試驗場は官制改正の結果十月卅一日附を以つて廢止と決定し十一月一日より蠶業試驗場の所管にあつた聞慶郡內國有林は京城營林署に、醴泉、英陽郡內國有林は慶北に移管されることになつた
◇三十日步兵第八十聯隊の除隊兵三百名が除隊するので、大邱愛國婦人會、大邱府から道、府その他の印刷物を贈り、大邱府からは道、府その他の料亭であつた芳千閣は久しく營業を中止してゐた處、今回元山で營業して來た有力なる營業者が元山を引上げて來邱、芳千閣を復活さすべく準備に取りかゝつてゐる、本年末までには名を『初乃屋』と改めて營業を始めるやうになるだらう

京畿道

自由港問題最初の役員會
京城と聯絡して目的の貫徹を期す

仁川自由港完成期成會最初の役員會は二十九日午後八時より仁川公會堂において開會
吉田會長、後藤、金允福の兩副會長寺島、渡邊、後藤、河野、岡島、加藤、永井、吉野、貴渡谷の各顧問、推幹部長を始め常任幹事合せて出席三十四名
吉田會長座長席につき議事に入り本問題の目的貫徹には京城の有力者の援助を得なければならぬから京城有志有力者の諒解を得るため役員は三十日上城し、本府、新聞社その他有力者を訪問することを提議しそれより常任幹事三十六名を調査、交渉の三部に配當を決定したる後顧問選任
廣い意味の自由港は現在では現困難なるも小區域を以つて保稅工場地帶として無稅輸入品を加工の後輸出することは現在の法規に於て許されてゐる、紡績工場として棉花、綿絲類は現在は無稅であるからその效果は薄いと思はれるが現在支那に於て行はれてゐる我工業を仁川に誘致するには如何にすべきかといふ調査研究を行ふことは最も必要なことで工業地として仁川を活かさんとすることには大賛成である
と說明をなしたが永井顧問より調査するにも當局の意見が出たが內地の諸港の意見を調査することが急務であると

京城方面の諒解を求む

仁川自由港完成期成會の吉田會長、後藤、金允福の兩副會長、河野顧問および常任幹事は三十日午前八時十一分上仁川驛發列車で上城、總督府その他および民間有力者を訪問して諒解を求めることに努められたいと（仁川）

選擧人異動
異議申立と失權者

十一月廿日行はれる仁川府議選擧の改選に對する選擧人名簿は二十七日まで縱覽に供せられたが縱覽期間內における異議申立は僅か六名に過ぎない、又其後資格を失つた者の調査は目下において行つてゐるが約二十名におよぶ見込である（仁川）

慶尚南道

明年度の豫算は難産
二步誤れば由々敷一大事 內務部長急遽上城

慶尚南道明年度豫算は既報の如く歲入の中樞となる地稅附加稅百二十五萬圓外本年非常なる旱魃に遭遇した結果各郡における被害の甚大であるそれだけ免稅額も相當以上の過大なる數字に達する形勢となり當局においては過般來被害地調査の結果を俟つて善後處置についてほとんど連日に亘つて協議を重ねてゐるが大なる減收を來たし如何とも手のくだしやうがないので當局においては慶南の施設の上にも深刻なる影響をおよぼす模樣がある、この實際に一步を誤れば由々しき事態に到達する狀態にありこの難關に直面して當局は十分に審議の上對策を決定すべく一面歲入の補塡について硏究を遂げる打合せのため竹內內務部長は上城することになつた（釜山）

許可漁業定限數發表

慶南道では漁業取締規則第三條第二項により許可漁業の定限數を二十八日附で左の通り發表したが大正八年以來今日まで取り來たつた漁業の定限數を設けて漁業者の保護並に取締りと地元漁業者の保護並に漁獲の目的を助長發達せしめると共に

一、打瀨網漁業（螺旋推進器を備ふる漁船を使用して鰮すものを除く）一七〇艘
二、船曳網漁業にしてタイの採捕を目的とするもの、一七〇統
三、市道網漁業にしてタイの採捕を目的とするもの、一五〇統
三、鮟鱇網漁業、六五艘
四、巾着網漁業（螺旋推進器を備ふる漁船を使用して鰮すもの）にしてイワシの採捕を目的とするもの、九〇統
焚寄網漁業にして鯛鰺の採捕を目的とするもの、一〇統
揚繰網漁業（抄網を除く）にしてタイの採捕を目的とするもの七ヶ統

社會事業補助

二十七日附にて朝鮮總督府から左記社會事業團體について補助決定の通知があつた（釜山）
▲金九百圓釜山婦人會▲金五百圓釜山知恩寺共生園▲金二百圓馬山新島會

全羅北道

全州製糸
三井物産が買收する

資本金五萬圓の全州製糸株式會社は本社の發展と共に工場の擴張を計畫し昨年夏以來約二萬圓を投じて新工場を新築中であつたが十一月末までには完成の豫定である處聞する處によると工事完成の後は三井物産の手に買收されると傳へられてゐる（全州）

電信電話機設置

全北高敞郵便所は最近著しく電信電話の利用數を增加したので電信電話機を設置し電信電話各郡の連絡をはかることゝし十一月から開通のはず

忠淸南道

治水下水竣工式
十一月十日擧行

大田面では多年の懸案であつた治水下水工事竣工せるを以て十一月十日午後二時大田小學校講堂にて竣工式を擧行し式後校庭において盛大なる祝宴を張るはずで三百五十名を招待のはず式次第は左の如し
（一）一同着席（二）開式三、面長式辭四、工事報告五、來賓祝辭六、答辭七、祝宴（大田）

公醫と地方醫會議

忠南道公醫および地方醫廿六名の諮問事項並に意見希望その他聯絡打合せの會議は廿八日午前九時から二日間道會議室で開催した（公州）

健康俱樂部總會（開城）

ヘルシー俱樂部の登山部員十三名は二十七日午後二時から松嶽山に向ひ頂上をきはめて歸り、午後七時からヘルシー俱樂部の總會を兼ねて俱樂部員の懇親會を大成殿で開いた

久野組頭の名譽

開城消防組頭久野氏は明治四十四年消防組が開城に組織されて以來十九年間開城消防組の發達に盡瘁し功勞者である久野氏はこれに對し消防に於ける金と功勞の表彰を受けたことは何と申してよいやら家門一代の榮譽である、この名譽を得たことは市民の愛顧と消防組員の力でこの恩は永久に忘ることは出來ぬ（開城）

北滿を巡りて（三）
安東縣支局 平田生

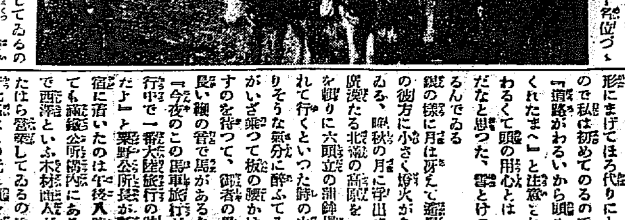
…鎗を立てゝ汽車に警備してゐるのがものものしく馬賊の巢窟に這入つたことを思はしめて旅客の心を緊張せしめる

× ×

汽車は雪の老爺嶺をうねり上つて千古斧鉞を入れざる大森林に入る、ニレ、シラカバ、アカマツ、ラクヨウ、ショウ等闊葉樹、針葉樹の大木が鐵道レールの兩側から密生してゐて昼も地が暗い、處々目下伐木されて枕木、桃木、原木等が幾町も積重ねられてある、各驛は木材を用合はせて建てられてある、電柱は立木にガイスを取付て電線をひいてあるなど一行はこれ等偉大な風景にたゞたゞ驚愕の歎聲を發するのみであつた
『君等にここの紅葉の頃を見せたらその大自然の彩つた美の壯麗と風景の雄大さにもつと感歎したことであらう』と粟野公所長は得意で呼ぶ

× ×

老爺嶺を越すと驚くは濕地の平野平野といつてもこの沿線は海拔六七百フイートの高原である、枯草に蔽はれた未開墾の肥沃な原野がどこまでも續いてゐる



『愴い土地だなあ』狹い日本から來てゐる私等はただ驚くばかり汽車は再び威虎嶺の大森林を拔けて平野に出た、いつの間にか空は拭ふが如く晴れて彼方と十六夜の月が出てゐた。

× ×

大森林、肥沃な平原、そして荒蕪地を識に滿洲の大寶庫だあの荒漠地を移民によつて開墾することが出來たらなどと考へてゐる間に汽車は吉敦線の敦化に着いた、下車すると冷やつと高原の寒氣が身にしみる

× ×

『これから滿鉄馬車で半里ばかり行くと敦化の街だ』と粟野公所長が預め宿屋に命じておつたらしい馬車に案內するこの滿鉄馬車といふのは滿洲獨特のアンペラを蒲鉾形にまげてほろ代りにした馬車なので私は初めてのるのである
『道路がわるいから頭を用心してくれたまへ』と注意された、路がわるくて頭の用心とは一寸變な話だなと思つた、雪どけの道はぬかるんでゐる
鋼の樣に月は冴えて遙黑古の平野の彼方に小さく燈火がちらついてゐる、晚秋の月に浮出されてゐる蒼漠たる北滿の高原を一つの燈火を頼りに六頭立の滿鉄馬車に揺られて行くといつた時の中にでもありそうな氣分に醉ふてみたりしたがいざ乘つて板の腰かけに腰を下すのを待つて、御者の異樣な叫と長い鞭の音で馬がかき出す
『今夜のこの馬車旅行が今度の旅行中で一番大陸旅行の味があるんだよ』と粟野公所長が話す
宿に着いたのは午後八時でいつても舊敦化公所構內にある支那式坑で西澤といふ木材商人が商賣のかたはら經營してゐるのである、一行七名はこの坑に頭を並べて床についた（敦化は滿鉄馬車）

北方集會

◇落合氏の披露宴 本年九月總督府で執行した試驗に合格した江界支那國管下の落合執達吏は各官公衙首腦者および地方の有志多數を西町高島樓に招待し二十七日午後五時から披露の宴を張り盛況であつた同氏は近く當地で開業すると（江界）
◇三州會の歡迎會 海州三州會は朝鮮から移住した有力家澤谷官氏の來海を機とし廿五日夜信の家で盛大な歡迎會を開いた（海州）

地方人事

▲安藤忠南內務部長 二十九日上城
▲木下米市氏（忠南商業技師）三十日扶餘、舒川、保寧各郡に出張
▲李承九氏（忠南唐津郡守）新任挨拶の爲め支局來訪
▲國田平南知事 廿九日順川、价川、安州の各郡へ出張
▲山內平南衞生課長 廿九日平原へ
▲岡田平南農務課長 廿九日鎭南浦へ
▲松井平壤府尹 廿九日上城
▲成富祈輔氏（全南道警察部高等課長成富文吾氏嚴父）病氣の爲令兒宅に於て二十八日逝去

ウテナクリーム
色白くいつも美しく地肌を護る
雪印（ウテナ・バニシングクリーム）無脂肪乾性の雪印は、日常の美顏美白用に、顏剃りの後に、輕い淡化粧に理想的です。（六十錢）
月印（ウテナ・ハイゼニツククリーム）脂肪中性の月印は、淡化粧の下地に、荒れ止めに、肌の榮養に愛用して下さい。（七十錢）
花印（ウテナ・コールドクリーム）脂肪性の花印は、濃化粧用に、荒れの防止に、夜間の美肌用に最も勝れたクリームです。（一圓）
『ウテナクリーム』は、色白く美くしなる『ウテナ』の姉妹品で、全國の化粧品店にあります。
東京本郷二 ウテナ本舖 久保政吉商店

直接噴油式 モダーグ ディーゼル機關
原動機界之驚異!!
農業用 工業用（新型 八馬力ヨリ八十馬力迄）
重油ヲ燃料トスル、其消費量一時間一馬力當り一合二勺、使用時間九分モ…可能此場合一層經濟ナリトス
朝鮮總代理店 朝鮮京城南大門通 東山産業株式會社 電話長四五番

新館落成 溫泉御旅館 淸楚閑靜
東萊溫泉場 東萊館
◎內湯設備完備
電話長二八番

色白 ハータ 過酸化石鹼
上品な象牙色の 高級石鹼

京城通信

五十年の回顧

京城　一記者

多山村鴎話氏一書を編み五十年の回顧と題す。著者の自序に「自分の才に超つた事柄を洗ひざらしにさらけ出し、これを後進青年の眼前に提供したのである」とある。以て本書を作したる目的と態度とを知るべし。

×

讀過するになるほど洗ひざらひ書いたものだと感じられる。村氏はもと軍人であつた。次いで郡守であつた。次いで道参與官であつた。次いで知事であつた。艦官して東拓監事となり、今は朝鮮商業銀行の副頭取である。その間經歴し來りたるかずかずをあかきたるものが本書である。論策あり、立言あり、旅行記あり、祝辭讀辭あり文藻あり、詩藻あり一讀卷を掩ふ能はざらしむるの概がある。しかも本書の價値は著者の私經歴を知るにあるよりも、著者を中心とした過去五十年の朝鮮統治史が躍然たる點にあらう。

×

風雲日露兩交兵、東西安危在此行
萬里從征起銃後、不知定遠是書生

これは著者が近衛騎兵聯隊に從ふて日露役に參加したるときの作だ。

これは郡守時代馬上の吟だ。
萬里孤遠入海中　……
同
天公自是無私……化育……

これは……におよぶまい。
黄鶴名樓天下知　登臨此日未曾……
晴川芳草詩成後　千古詩人不敢……詩
これも……だ。しかして……
……中より一詩を抄すれば
瑞西山……　湖上……地上
……
……香……無……
又以て著者の風懷を鉄すべきか。
……著は朝鮮における……
むしろ……に眉をひそめつゝある
一人だ。しかも本書は……
一たるを認めずには居られぬ（三十日記）

黄海道

沙里院面電と道當局の腹案

それを確めた上で善後策を講ずる

……工場への……が……となりこの……の……になる……職員の……研究中であつた……の……方法につき二十九日……では……合を求め……した元來……の……としては……可が得られない限り……の……力を……するか或は一定の期間その經營を……西電に委任するか、それとも……西電に……するかの三途より……には……分打開の道はない所から……は、それによつて……の……可の可否が……るが中には……可の可否が……何れかに事を……せんとしたのであるが……持ち……な……も……ない……から、かくのごとき……のだといひ、或る者はどうせ……の……がとれない……が見えすいての……いことがあるものかともいひかくして……はつぎからつぎに……が……約三……を經て、やつと……を見るに至つたがその……は、この……かに……局のこれに……する……なるものをたしかめその上にて……に……しやうといふにあり、その上……には、……、……の四……がこれにあたることゝし……した、……は……部長の……を聞き上……するはずである（沙里院）

燃料となる　柴の消費量

海州だけで二十萬……

十月頃から翌年二月頃まで海州邑に搬入される量は一日多いときは一千駄少いときでも三百駄を下らない。この搬入量につき道で調査したるところによると年額八百六萬貫この金額二十萬六千圓に達する。これ等の柴は邑を中心とする……、……、……、……等の各面から供給されるのであるがこれ……の地方は柴草……の結果年々林野が荒……に傾いてゐるが、……の……不……の……に於いて……燃料を……に仰ぐことはやむを得ぬことであるが……においても柴の節約について少し考慮を拂へば……山林保護上……ばかりでなく……經濟の上から見ても重要なことである（海州）

……のものばかりで生徒の手になつたなどとは……もおよばぬものばかりであつた堆肥も現在二千貫余を有しその……も……る……な……へであつた……者は一……海州外九名二……外二十名三……外二十九名であつた（南川）

汗浦公普の講習農業堆肥品評會

汗浦公立普通學校では……の下に第三回……品評會を同校……内に……二十四五六日の……中は一般……、……十六日午後はこれが……會並に……式を……した……として二十余名の……あり……ら……八百四十……の……を……は……であつた二十七日は午前十時から……ひ……は……にして……の……見た……は……による……の……家庭……の……に……の……ために……一般……であつたが……は……の……たるべき……に……による……その……は……

勤農共濟組合は良好

……沙里院……組合……、同……は……協議……等の公職にあり公事多忙の身を以て……の如き……ねく……の……を……してる……氏の……品は……および……等……の……で……洋ウヰスキーと……打つて……の……として……して……り土産品としてその……を極めて居る（沙里院）

……勤農共濟組合……は……、……、……、……方面に五日間の……をなした……は……く語る

昨年から起された勤農共濟組合の趣旨が徹底してゐるが、又實際の成績は如何かと思つて本道における……なる土地であるのを……したが實際は思つた以上に成績を擧げて居るこの組合は……も實際農民に直接の便益を與へ……勤勞の精神を……ふ上から見ても有益な組合であれば吾……監督の任にあるものは時々出張して……を……ねて組合を興した……の趣旨を徹底せしめて益々成績をあげやうと思ふ（海州）

東洋ウイスキー

㊅焼酎の名聲

沙里院㊅焼酎は西鮮地方屈指の大……、……、……山、……卯八氏の醸造品にして……一……年産……石……に三千余石……五萬……に達し品質の向上には常に……なる……は……における……の……を……式の……を……して……は……には……なる……、……に……は……する……がない……十月には……に……において……品評……において……を……してゐる……を……した……氏は……に……

沙里院の清潔日割

沙里院……における秋季……左の通りである（沙里院）
▲十一月四日北里▲六日西里▲七日上下里、大元里▲八日東里▲九日駒泉里、新……里▲十一日新昌里、鐵山里▲十二日沙原里、沙田

起工記念報告式

……は……水利組合……工事起工一周年にあたり……を……したので……は……日午前十時から……なる……を……し……八巻……は……その他……を……し……工事……多数の……あり……をかねて……の……の……であつた……

沙里院から

◇……日東拓支店で……した……に……する……の……は……の……で……の……、……の……たしかに……したものであつた

◇これを……に……見るとき……組合の……區域……に……、……の……を……することは、だれしも……のなる……

鐵原から

◇……の……も……の……により……な……は……であつた……に……は……が……の……で……る……に……にホームの……を……して……の……の……でもホームの……

◇……と……との……は……であるの……に……のが……にして……の……に……のでは……、……は……は……かたは……で……てもよから……

江原道

◇……は……

……の……が……とし……から……の……のではないのである……の……は……の……したのを……は……したが、……の……が……の……は……のである。しかし……がこう……たからには、いさぎよく……に……するのが得策であらうがこの……の……は……すべき……である……の……の……は……の一を……にするかの……であらうと……

◇この……はなかなか……へたものではある

強力蛔蟲驅除原薬

サントニン

藥物的効果の最も確實な蛔蟲驅除藥として日本並びに英・獨・米諸國の各名醫が推奬する世界的隆名あるサントニン原薬より製剤する「セメン」又は「セメン散」を御勧めします。

軍隊では軍醫諸賢の御推奬により軍人の蛔蟲病治療のため本製品の莫大な御注文を御下命になりました。何卒軍隊の例に倣つて「サントニン」製剤たる「セメン」又は「セメン散」を最寄の信用ある藥舗で御求め下さい。

（御申込次第説明書進呈）

セメン又はセメン散

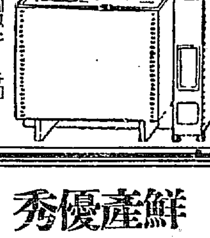
お奬めします

サントニン日本輸入元

東京大阪　三井物産株式會社藥品掛

特許
便利…高尚…安全

すぐ焚付く、塵も燃える煙突掃除半年に一回、二個の竈所に設ける
◇使用者は皆不思議だと云ふ



◇三十八圓以上……各種
官廳證明あり(説明書送る)

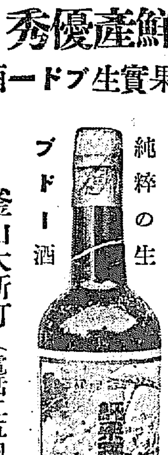
特許權所有販賣元
釜山府大廳町通
小林商會
小林彦一
電話長百十四番

キキメで賣れる！日東カゼ藥

㊎ブドー酒の特徴

一、㊎加地農場葡萄園に産したる優秀生果實のみによつて自醸したるまぜものゝない純良ブドー酒
一、其の芳醇の香味と甘味は傑出せるもの、滋養豊富、保健に適せる點等は夙に江湖の賞讃を博しつゝある自慢のブドー酒
一、價の安くて食卓用に適し殊に御婦人方には最好適品として愛用を受けつゝあるブドー酒

鮮産優秀
純果實生ブドー酒



果實園ブドー酒醸造元
釜山大新町
㊎加地農場
醸造部
（電話二五四三番）

▲目下開會中の朝鮮博覽會慶南特設即賣館に出品發賣中に付御試飲願ひます▼

京日俳壇　八月集（二）　白田亞浪選

稲雀追はれく〳〵て山越しぬ　瑞興　盛田霞嶺
稲山に雁や探せる蟹がすむ　大田　藤田碧月
置き去し庭木に飾りしは笑はれ鶏　京城　淺生扇雨
淨し水溜水は淺う〳〵澄む　京城　正　文
早賦けし地下將軍や五月雨　木浦　大賀入山
虫の聲のうるさき饗宴かな　京城　磯貝　明
蟲の聲を聞いて涼めば月山に　龍仁　根田久夫
鶏の聲や夕日のかげろひで　平壌　深川韻水
話してをれば又來つろ稲雀　瑞興　松井遊片
頭腐りつてこの蟷螂の笑すなりし　京城　妹尾濡月
稲り溜ヶ干す石垣の二三月や　清州　片岡洋々
草の露にまつはる泡や落し水　稽柳洞　高田稽柳洞

川柳、俳句、短歌（一）

山　生

京城に博覽會の開かれたを機として、京日文藝欄擔當記者が主唱となつてはじめ川柳大會、次ぎに俳句大會、しかして最後に短歌大會を來觀者に開いた——尤も短歌大會ははじめ來觀者とふれだして置いて、その晩になつて卑劣にもフイルムが高價なのでこれを公開する必要上にはかに會場を變更して閣下の短歌會にしたが——天譴はてきめんフイルム公開の方は經外の不入りであつた——それだけ短歌大會の方は大入り？であつた。

わたくしは短歌大會の盛況を大入りと評するほど不用意なところがあつて、短歌にはズブの素人である。短歌ばかりでなく俳句にせよ川柳にせよ大した自信もないのである。しかし何事か酔に知切つた人間にあつた何とかいふ組織に短歌を投稿して入賞した經驗をたしかに持つて居るのだから、そうバカにしたものでもない。その時の選者はたしか佐々木信綱博士（その頃はまだ博士でなかつたら）であつた。俳句は——これは古いもので、古い話ではかいなでの俳人にひけは取らぬ。みなかの中學に居るころ蕪燕園子の行脚をむかへて東京に出たといふのがそも〳〵の最初——いくら句歴から古くてもそれからときおりみがきもしなければ月並にはならぬわけで、この點大きなことはいへずまたいふつもりもない。川柳は——これも新しくはない。神山の古本屋から馴染んだらけの柳樽を數冊一括くらゐのねだんで買つて來て、これを自習自究したものだ。そして新しみから趣を付けた狂句百首集をおのづから誦ずるもので、かうして何べんも讀み消し、讀み消して行くとだん〳〵わかつて來て、大へんな興味もあつたが、十句中八九句まで趣がついた。その後の川柳研究の専門雜誌などあさつたこともある。

が、一龍の自解自究時代の方がよく身にしみて居る。その本けい鐵まで持つて來て、いつぞや新義州へ行く汽車の中で讀んだまではたしかだが、それからがわからない。到頭おとしたものと見える。そんなわけでわたくしの川柳知識は鳥一個だけしかないのである。

これ等のことは職業ではない、同時に防禦でもない、正直なところである。

さてかくいふわたくしなどが主唱となつて大會を開いた——博覽會を機としてといふたが博覽會で開かしめたのではない。博覽會で俳人、柳人、歌人の多くが上城するであらうからその機に乘じてといふ意味である。しかしながら、これでは同じことになる。けだしどちらでもよいことでなければならぬよ——開いたについては詩壇が開日の辭を述べるプログラムとなつて來た。それをわたくしが引き受けたのである。むろん職責はなかつたもので一貫の下に服從といつたのである。

創作　恐慌時代（一四）

中島啓輔

日月秘密の、神殿の原始的な御所。斷をしてゐる所を通つて親の先生の前へ行つた田島は、心の一方に何となく馬鹿々々しい心持を持ちながら、いやに神妙にきちんと坐つて挨拶した。先生は田神職の職人風の男を相手に話しながら火鉢の向ふで横向きになつて物をしてゐた。ちやんとした着物の女である。だが、顔のどこかに長い間の難行苦行に堪えて來たとでもいふやうな不骨さと粗暴さがあつた。職人風の男がよそ行きの言葉を使つて平身低頭してゐるのに對してその先生は自分が神様それ自身のやうに横柄な言葉でしかつてゐた。

「お前はもつとまじめにならなければいけない。人間の道を考へるがよい。親がありながら、よその親さんと通ずるといふ方があるか。しかも、そのきたない關係をこの神聖な社へまで持ち込んでくる。お前の心は人間の心ではない。畜生の心ぢや」

そして、先生は御幣の手を休めてくるりと職人の方へ向きなをると、今度はいよ〳〵自分の言葉に感激してしまつた。

「お前は神を恐れない不屆き者ぢや。でなければお前は馬鹿である。夫はその妻一人を愛すべきはわが大日本帝國の神ながらの道ぢや。これ位のことは三歳の小兒といへども心得てゐる。不倫の戀を勝ち誇してくれと神に願ひに來るお前は馬鹿でなければ神をおもちやにするものぢや。」

そこで、職人風の男は恐る〳〵顔を上げていつた。

「いえ、決して神様を恐れませぬ譯ではござりませぬ。私のふとした出來心のために、他所様の奧様に家出までおさせ申しまして、誠にどうも困りましたので、神様にお縋ひ致しまして、何とかうまくお詫びが御願ひ申したいと存じましたので……」

「馬鹿め、それが馬鹿ぢやといふのぢや。早くその親さんを遣てそのお主人のもとへ行き一生懸命心からのお詫をして許してもらふがよい。そしてその親さんにも一度こゝへ參るように申せ。申し聞かすことがある。さ早く行け。御祈祷をしないうちのお前はけがらはしい。早く歸れ」

まるで今にもおどりかゝりさうな激幕で怒鳴りつけると、今度は田島の方へ向いて、職人風の男がすご〳〵出て行くのも知らぬ顔で

「失禮しました。どうも馬鹿者があつて困ります。」

田島は、唐突の有ふれたことをいつて威張つてゐた先生ではあるが、何だか體中が引しまるやうな氣持にならざるを得なかつた。」

平常は、思ひきりこんないはゆる先生どもを笑つてやりたい心持を多分に持つてゐた彼ではあつたが、今はそんな氣力もうせて、この先生の御蔭でそ上子を治してやりたいと願ふ一心が、彼の心をその先生の前に頭を下げさせた。

「あなたはどんな御相談ですか」

「實は」と、田島は妙におど〳〵しながら答へた。「今の家へ來まして僅十日計りで家内が大變な病氣になりました。醫者は急性腦膜炎といつてゐますが、然し、う助からないとの事です。何か、引越した方角とか家相とかが惡いのではないでせうか、結婚以來苦勞ばかりさせて一度も樂な目を見せなかつた家内ですから、せめてもう一度丈夫にして樂をさせたいと思ふのです」

彼は、もう一生懸命でかういつたが、われにもなくこぼれ落ちる涙を止めることが出來なかつた。そして彼は自分を嘲つてゐた。『馬鹿者め、何を泣くんだ』と。

京日詩壇

九月集…3　佐藤清選

夢

あざみ

二つに割れた窓
そこから眞黒い血が流れてゐた
油の樣にねつとりとくずれて…
…使えた蛹がその血を
吸つた
吸つた
吸つた
蛹はおなか●●●●●をすかして死んだ子供に
だんだん似てきた
光されたよろこびで
あの子供の顔が
ポプラの様に大きく搖れた時
私は彈をたてゝ
泣いてゐた様だ

秋二つ

光宗波奈子

丘の芝草に高く低くとんぼが飛んでゐる
空は青く高いね
秋の陽は明るく木々を輝した
鮮人が白いスカートをはためかしつゝ
丘に來て空を見上げた
空には小鳥が玩具の様に飛ぶ
秋だね
風がさゝやいてゆく
×　×
秋の陽を背一杯に浴びて
親子雀が餌をさがしてゐる
午後……
かすかな音をたてゝ木の葉が落ちた

立秋

民木　丘見

じい、じいと
蟬が身もだえてなく眞晝
蘂芯から油を吸ふ
うえ疲れた太陽の
唇のかわきだ
しん、しんと
虫が初戀に啜り泣く宵
蘂芯に油をそゝぐ
あまつめたい月の
唇のうるほひだ

死魚と共に

丘　あけみ

不規則なるマスク——
音律の美——
そこにあるものは靜聴する波頭に踊る
靜閑である。
總ては疲勞の蒼さではある。
愛のない歪んだ風景は港の街に
幾千の死魚の眼もて臨かる。
太き線を愛する者よ！
——ああ、靜謐は倦あき海にあきあき月と共に生づける悲しき貌——
混濁せる空氣は死魚の跳戰的臭氣を
港の市場に撒布する。

全鮮短歌大會入選歌評（二）

末田　晃

（1）町中に紅葉賣る子の山さびて哀とのはぬ悶のかなしさ
（2）山腹の梢は風にさやげども落葉かたよせ岩のひそけさ
（3）枝張れどおほむね曲れば頭を避けて小松山溯行さなづむかも
（4）硅砂の新墾に生ふる桐の實の白きかなし川あひの道
（5）川遡への人等にたまゆやさまみの命に心かなしみにけり
（寧迎）

（1）の新鮮さと美しい感覺に心がひかれた。確かな歌である。近代風趣の態度とした大きいパックに乘ぜられ、そのなかに把握した感情に甘えてないところがいゝ。それは歌の調子によつて分るらしい粗野の感觸が、三ノ四句の纖つた語句に表現されてゐる『山さび』は萬葉集一卷の長歌のなかにある『さび』は樣子をするといふ意であつて、この歌でよく生かされて使用されてゐるところを注意すべきであらう

（2）上句の明的感觸が結句によつて確に掴はつた歌調を見るべきである『落葉かたよせ』の現實は多いが『落葉かたよせ岩のひそけき』と調和したところに、一つの隱れた情趣を感知出來るではないか。作者のよき環境こそ眞の寫生歌に聯繫したものである（1）の歌と略と優劣を認め難い

（3）巧に苦心してゐる。歌ひ擧げやうとしてゐる表現の努苦に僕は心がひかれたそこに作者の苦心を認めることが出來る。一ノ二句にまだ推敲の余地はあり得るが、恐らく作者もこれで満足はしてゐないと思ふ。この歌について考へさせられたのは、やはり歌人の作であるといふことである。洗錬された把握の表現に、またゆるがせにしない表現の苦心がありありとにぢみ出てゐる。その精進を僕は受取ることを喜ぶのである

（4）の歌は何かしら心がひかれた。余りに強ひるところのものが多いと思ふが、強い語統が流れてゐて、精進するならば必ずよき歌になるであらう。この作も歌ひ擧げやうとしてゐる點に僕は同感を表するのである

（5）の歌は作者の誠意なるがたに心がひかれた。現されてゐるものは強い感動ではあるが、その強さが返つてゐゝのであらう

×

さて最期に一般的感想をいへば、純粹的短歌が多かつたことである。この純粹的短歌といふのは、重な文字の羅列であり、非常に調子がひくい。で、歌柄が小さく平調とならざるを得ない。この純粹的短歌には全然好意がもてなかつた。作者の認識なるすべたに少くともうたひ擧げやうとしてゐるものゝふれることが出來る歌に對しては心がひかれた。即ち純粹的でないことは一つの諦勢をも意味するのである。まだよき把握をもつてゐることにもなる。たゞ新味を感じたのは『弱蘭』といふ考へかたである。いはゆる子供の言葉をまねればいゝといふやうな素直では困りものである。惡くいへば素人臭を得ないやうな言葉である。それはおほかた概念的であつて誰にでもわかり易いといふ歌に多いのである。かうした誤つた觀念のもとにいつまでもゐるやうでは、歌は決して進展しない。擬臘のこゝろがないからだ。もつと大膽に堂々と讃つてあることをひたすら望むのである。自然に落した歌もあること選んだので、目も少くとも一日の余裕を與へてほしいものであるとを附記しておく次第である。

第一回全鮮俳句大會　兼題副選者合點發表（上）

副選者の内大野木尚男、松田芳雷、川俣豊州、新井迦南の諸先生より旅行その他の都合上の出來なかつた旨の御通知に接し、また山本眺草、森藤石、中村筵秋、堀江高明、岡伴子、内野竹亭の諸先生よりは二十日まで何等通知に接しませんが發表の都合上これを打切り總理することといたしました

◇

次ぎに入選及び入賞者の内會費未納のお方は投書と致しましたから御承知を願ひます。尚紙上に於て各副選者の分を一つ〳〵發表致します

◇

句集朝鮮はやがて上梓されることになつてゐますから代金未納の方は總批共金五十六錢をこの際至急御拂込みを願ひます（係）

一等（總選賞）廿七點　木浦、原三猿郎

二等	十八點	鎭南浦	岡谷牛山
三等	十六點	元山	江口帆影郎
四等	十六點	明川	江上紅園
五等	十四點	木浦	松村卿雨
六等	十三點	木浦	朴碧湘
七等	十二點	仁川	鍋山嶽水
八等	同	天安	永田一規
九等	同	京城	後藤魂陽
十等	十一點	木浦	倉渠總子
十一等	十一點	平壌	澤江芦月
十二等	十一點	光州	梅尾石仙
十三等	十一點	羅州	緒方秋月
十四等	十點	光州	高村光村
十五等	十點	晋州	長田白馬
十六等	十點	釜山	高柳泉能
十七等	十點	群山	西村九峰
十八等	十點	木浦	今西舟芳
十九等	九點	京城	庄司信子
二十等	九點	元山	小谷園路

京城盟精會（鶴仙居）

竹風の眞と夜のとどまらず寄月　百公
山陰陰澄みゆたる今日の月　石火
虫の命のあらして月澄みに兒　以極
あかつき月が吹かれてゐる酒　信子
月のぼる山かげ滴のほの白き　京二
月の草原汚に出て吹かれ居　岳水
街の灯ぬけて月のみち白く　莎仙

學藝界

◇魁の會　卅日夜龍山津田寄洲居に開催
◇淺生嵐雨氏（同）三坂通一町鐵道局城南莊に轉宿
◇同井八千子氏（俳歌人）久しく病氣入院中の所退院
◇牛島雨象氏（俳人）苑南洞七二平野求讀方へ轉宿

小兒科
吉田醫院
醫學博士　吉田得次
診察　自午前九時至午後二時
京城府旭町二丁目
電話本局山四八番

金・白・銀・金
徳力本店京城出張所
京城府明治町
電話本局1572 3939

ロシヤ飾
安東縣市場通
大山堂

時計・貴金屬
金銀器
寫眞機
活動寫眞機
及材料一式
京城本町一
株式會社大澤商會京城支店
振替京城二三一番

入院随意
京城永樂町二丁目
酒井婦人病院
酒井一郎
電話一八三〇番

文化夜具入
御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りに是非無くてはならぬ最も便利な經濟で安價な輕便文化夜具入れ
茶帆布別上（五枚入 七圓五十錢／四枚入 六圓五十錢／三枚入 五圓五十錢）
茶帆布上（五枚入 六圓五十錢／四枚入 五圓五十錢／三枚入 四圓五十錢）
生ズツク上（四枚入 五圓五十錢／三枚入 四圓五十錢）
（外に三本締革附あり（籠革附きの分は各々壹圓上り））
鞄製造販賣　京城本町一丁目　高木鞄店　電話本局二三五四番
（地方の御注文は代金引替にて送ります）

本邦唯一　處方明記
ミツワ家庭藥

處方を明記せる卓效藥三十二方を揃へたる本邦最初唯一の家庭藥
（處方を明記せるは實にミツワ家庭藥あるのみ）

一、處方を明記して、其内容を公開してあります。◇
一、處方は的確にして、奏效は顯著であります。◇
一、製劑は精確にして、效力は一定不變であります。◇
一、藥品は純良にして、中毒の危險が有りません。◇
一、容器は完全にして、變質の虞れが有りません。◇
一、内服藥は錠劑にして、服用し易いのであります。◇
一、價格は低廉にして、永く保存に耐へます。◇

製劑監督　理學博士 藥學士　小平勁氏

ミツワ健胃錠	二十錢 五十錢	ミツワミユーズ	八十錢	ミツワ鎭痛藥	五十錢
ミツワ胃腸散	二十錢	ミツワ人參錠	二圓	ミツワ殺蟲液	四十錢
ミツワ消化錠	四十錢 一圓	ミツワ鎭靜錠	一圓	ミツワ養毛液	六十錢
ミツワ制酸錠	二十錢	ミツワ婦人湯藥	七十錢	ミツワ腋臭藥	四十錢
ミツワ緩下錠	廿五錢 六十錢	ミツワ婦人坐藥	五十錢	ミツワ撒布藥	二十錢
ミツワ止瀉錠	四十錢	ミツワプレトロピン	一圓八十錢	ミツワ軟膏	二十錢
ミツワ淸腸錠	四十錢	ミツワリンセニン	八十錢	ミツワ制痒膏	廿五錢
ミツワ驅蟲錠	一圓	ミツワ點眼液	二十錢	ミツワ頑癬膏	二十錢
ミツワ清涼劑	十錢 四十錢	ミツワ鼻病液	四十錢	ミツワ痔坐藥	五十錢
ミツワ解熱錠	四十錢	ミツワ齒痛液	二十錢	ミツワ雪の雫	五十錢 一圓五十錢
ミツワ鎭咳錠	五十錢	ミツワ含嗽錠	三十錢	處方、用法、效能の詳細は各説明書に記載	

小山田醫學士紹介縣治療法（定價壹圓）。但特價七拾錢（郵券代用不苦）を添へお申込みあれば御送り致します

◎ミツワ石鹼本舗
登錄商號　丸見屋商店　東京市下谷區二長町　振替口座東京七一〇番

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候
釜山幸町一丁目二十七番地　福榮商會　電話（長）八九八番　一〇八一番　電略受信（フサン）フクヱ　振替口座京城一二九番

ミツワ家庭藥三十二方を平易に説明せる美麗なパンフレツト御申越次第進呈
10,53

是非お試し下さい
色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知らない美しいくお化粧が
屹度できますから！
評判の純無鉛水白粉
肌色美顔水
◇お化粧直しに……肌色美顔粉白粉

値下げ運動表面化す
十數戸が結束して家主側に捻込む
店子の言ひ分を認めて大體値下げに傾く

家賃が高いといふ聲は、京城の借家人の總てより聞かされる所であるが、その値下げ運動は漸く表面的となり惡化せんとして來た處、本町三丁目にある某家の借家十數軒は、このほどから家賃の三割引下を要望し、現に家主側と猛烈な折衝をかさねてゐるが、家主側でも大體店子の苦境を察して値下げに傾いて來た模樣で、まづこれが他に先んじて値下げを斷行するかも知れない又初音町に住む某家主は絶えず借家人と衝突しており近來一層不況が深刻になつて來たので、この際幾分でも引下げて家主の態度を示さんと內意を洩らして居るなど、心ある善良な家主は家賃高しの聲によく耳を傾け深甚なる考慮を拂つて來た模樣である

六大都市にもその比を見ない
高率の家賃に本町署漸く動く

家賃値下げの聲が昂まるにつれて家主側では又勝手に有利な理屈を削いて自己の辯明、擁護してゐるが、然し京城の家賃の高いことはいなめない事實である現に京城の

借家 を知る統計數字によると京城の貸家家賃內地の六大都市二千軒の貸家にわたつて調査した所によると、疊一枚平均一圓六十五錢となつてゐる、これは田舍間換算で、京間の疊一枚にすれば一枚當たり一圓八十五錢となり、內地の六大都市の一圓卅五錢乃至一圓五十錢に比較して約三割の高率となつてゐる、又一説に京城には家主と借家人との間に介在する差配が多くこの差配中に惡辣なる手段を弄し、借家人を苦しめるものが多く、これも家賃の高い一助ともなつてゐるので、本町署ではこの惡差配の取締を嚴重にすべく近く內偵の步を進めてゐるが、借家人の家賃値下運動が表面的になるにつれて、これ等惡差配の跋扈な

事實 が明るみにさらけだされるかも知れない形勢である

跳梁する惡差配 本町署嚴重に取締る

惡差配が家主と借家人との間にあつて、種々惡らつな手段を弄してゐるのに對し、內偵の步を進めてゐる本町署保安係では左の如く語つてゐた

差配 といへば內地にもあるが朝鮮の場合は家主が內地或は他の地方に居るものが多く便宜上知人をして所有の借家を管理さしてゐる、この場合相當の謝禮を拂ひ、又その借家の內を差配に無斷で借してゐるものもあるが、差配人の中にはあだかも自分が貸家を持つてゐるやうな体裁をつくろひ家賃も多少割安なのには自分が勝手に家賃を上げて、更に家主には內密にその上前を刎ねてゐるものや、二三ヶ月間空き家になつてゐる家を借す場合新借家人にその金員を要求し家主に損はずこれを着服するものなど諸種の奸手段を弄してゐるものもあるやうである。借家人としては

家主 の云付けをきかなければ家を借して貰へないので、泣寢入りになつてゐるやうな狀態で、これ等惡差配の跳梁は社會上許すべきでないので、奸手段などを發見した場合はドシドシ處分する考へである

皇后陛下御常殿に移御

【東京電報】皇后陛下には御懷妊後の御經過極めて御順調にわたらせられ卅一日御起居の上御産殿から常御殿に移御遊ばさる

秩父宮御結婚奉祝體育會 御揃ひてお成り

【東京電報】秩父宮殿下には十一月二日東京發御西下廣島野砲兵聯隊に御入隊陸軍大學生の御資格で廣島山口縣下の秋季演習に御參加遊ばされるが、その御歸途廿二日大阪甲子園に開催の秩父宮御結婚奉祝體育會第一回總會に妃殿下と御一緒に台臨、午下五萬の學生競技を御覽あらせられる事と御內定、妃殿下には十一月二十日大阪六甲ホテルに成らせられ宮殿下を御待ち遊ばされるはず

懸崖咲き 昌慶苑の陳列から

けふを最後に閉ぢる朝博
萬國街も開放して 大福引の奉仕もやる

朝博は五十日の會期滯りなく今日を限りにいよいよ閉會することになつた、今日は最後の記念すべき一日とて京城協贊會では一等白米ほか、協贊會直營の演藝館、萬國街、子供の國等を一切無料として又事務局では博覽會に關係した人々千五百餘名を招待し午後四時から演藝館で盛大な閉會式を擧行し式後總會場で閉會を祝する祝宴が擧行されることになつてゐるかくして記念すべき施政二十年の朝博もいよいよ最後の幕を閉ぢ、直に出品物の發送し家屋の撤去に着手されるはずで從事員は三十一日午後、整理される女看守百四十名等總員四十余名を手初めに漸次整理されて十一月中には大體の跡片整理も終る豫定である

夕陽里の戰線に白兵戰展開さる
北軍先づ高要地を占む
下觀洞豫舍にて 秋田特派員發

西尾師波爾混成旅團の壯烈極まりなき對抗演習は廿九日いよいよ火蓋を切つた。即ち兩軍は互ひに必勝の決心をもつて早

攻擊 朝より前進を開始し、西尾少將の指揮する混成第卅九旅團は白石少佐を前衞司令官として步兵第七十七聯隊（一大隊）野砲第卅六聯隊第二大隊を邑內里、陰山北面大召亭道より新邑陰里附近高地に向ひ前進せしめて、本隊の陰山北里隘路進出を掩護せしめんとし、本隊（旅團司令部、步兵第七十八聯隊、步兵第七十七聯隊二大隊、獨立野砲第一大隊その他）も續いて前進した。これに對して南軍は觀山、下觀洞、山直里の線に向つて右側衞（步兵第七十九聯隊第三大隊）は洪城、長城里、松岡里、觀山洞を、左側衞（步兵第八十聯隊第二大隊）は洪城、摘橋里、佐方里、山直里道を主力（旅團司令部、步兵第七十九・八十聯隊の二大隊づつ）は洪城、松江里、下觀洞里をおのおの前進した。九時頃となれば兩軍飛行機は

朝日 に銀翼を輝かせつゝ敵の前進狀況その他の偵察に努めまた尖兵の小ぜり合が各所には始まつて銃砲聲時々聞こえ戰鬪氣分は漸く濃くなつた。十時半には北軍前衞の步兵第七十七聯隊第二大隊（奧野五郎少佐指揮）は早くも新村驛陰里南方二キロの高要地を占領して主力の進出を掩護し、その間に主力は隘路を出づるや直ちに展開を開始し、砲兵陣地を大谷里、宗敎里の線に布いて、新村里、內斤里、宗敎里の線に進出せんとした、一方南軍の主力となつた步兵第八十聯隊および步兵第七十九聯隊一大隊その他は新村里箭竹里の線に、右側衞の步兵第七十九聯隊二ヶ大隊（大田米雄少佐指揮）は岩下里、元村里の線に展開し、砲兵陣地は塔洞にしいた。十一時半頃より火戰を開始し、兩隊のうちに南戰はここに猛戰に移り、夕陽里五山里間の戰線で各々白兵戰を展開しロにわたつて逐次白兵戰を展開し、銃聲、砲聲、喊聲、猛烈を極めたが、午後四時ラッパは演習中止の命を下る

夜に入つて悲壯なる襲擊戰
南軍の裏をかいて北軍頻りに追擊

銃聲 は刻々と猛烈となり豆をいる如きは砲聲の叫び、山河を震動せしめる

北軍 方面に於ては二十九日午後三時における情況は左の如くなつた

北軍 方面に於ては二十九日夜半より敵兵渡河攻擊を開始し軍はこれに對し攻勢に轉じ激戰中なり。なほ旅團は各方面共に抵抗する敵を驅逐しつゝ戰線は逐次南方に移りつゝある

南軍 は二十八日夜半より錦江を渡り敵を攻擊し敵もまた攻勢に轉じ激戰中なり。なほ旅團は敵の壓迫を受け步々抵抗しつゝ岩下里、山城里、元村里の線以南に後退するの已むなきに至る

ここにおいて南軍混成旅團は巧みに敵の鋒鍔を避けつゝ岩下里、山城里、元村里の線以南に午後四時より後退を開始し、かくとさとつた北軍混成旅團は勢ひに乘じて追擊し一擧に敵をほふらんと猛擊するも、南軍は頑強に抵抗し、そのまゝ夜に入つたが、悲壯なる夜襲戰が各所に試みられた

宿料を踏倒す 自稱內務次官の兄

【平壤特電】咸鏡南道安邊郡山野村潮良助（三）は潮內務次官の兄であると稱し、本年七月廿日から十月十九日まで平壤府明治町十九番地下宿屋三星館こと高橋方に止宿し下宿料その他百三十九圓五十錢の詐償を踏倒し平壤警察署で取調べ中のところ三十日送局された

右足を切斷さる 高陽

高陽郡崇仁面祭基里一九七宋貞根（三六）は二十九日午後二時四十分頃京城驛構內石炭倉庫前軌道を横斷せんとした際後方より進行して來た矢島朝三（二三）が運轉せる二七九號の汽動車に觸れ右足を切斷せられたので直ちに龍山鐵道病院に運込まれ加療中

兩人殺し目星付く 逮捕は兩三日中

既報の如く去る二十一日夜平安南道小淸面白金里の韓八金夫婦が何者かに殺されて、同面斗石里の山中において慘死體となつて發見された事件については警察部は全員を擧げて活動を開始すると共に道刑事課よりも郡村警部を急行して犯人捜査中であつたが、同村警部は二十九日夜同地に歸城したが二三日中に犯人を逮捕する見込である

元本府屬に求刑二年 七萬圓の詐欺事件公判

總督府屬府內旭町一丁目一八中村長藏（五三）の約七萬圓の大詐欺事件は卅日京城地方法院に於て小野裁判長係りで開廷、まづ高く机上に述べられた、中村は裁判長の訊問に對し豫審廷における自白を全部くつがへし瀆職、詐欺、私文書僞造、同行使および許可手數料を全部「成功謝金」のため收受したものであつて詐欺の意思毛頭ないと突つぱり裁判長から「不許可の場合は全部返還する資格があるのか」と痛いところをつゝこまれ午後三時漸く結審において檢事は「被告が公判廷において豫審廷における自白をくつがへしてゐるが證據充分である」と述べ懲役二年を求刑した。本件は昨年一月十七日以來約二年來本町署へ拘引されたこれ等さみ數人の證人の召喚、被害者五十余名にわたつた大事件もここに漸く一段落をみんとしてゐるが判決いひわたしは十一月六日

朝博疑獄の皮切り
きのふ先づ四名を抑留
協贊會方面へも波及し 問題は廣汎に亘らん

博覽會協贊會における醜聞は開會當初より種々噂せられてゐたがいよいよ博覽會も三十一日を以て終了をつげんとするに際して內査を進めてゐた本町署においては三十日正午來俄に色めき立ち高等、司法兩刑事を八方に飛ばしていよいよこれ等**醜聞關係者の一齊檢擧**に着手まづ第一着手として午後三時南大門通り朝鮮ビルデイング內朝鮮觀覽遊覽會理事長岩本豊次（四二）同人弟某、吳熙外某の都合四名を檢擧すると共に關係書類一切を押收、直に留置處分に附し訊問を開始する一方、被害者忠南當業某外初め關係者八名を召喚し嚴重なる調査を開始するに至つたが、その結果は**各所における歡迎門始め請負關係特設館にも及ばん**形勢で殆どその落つく處を知らず結局**事務局、協贊會方面にも關係者を生ぜん模樣**でこれが成行きは各方面注視の的となつてゐる、右朝鮮觀覽遊覽會は博覽會を目當てに速成的に設置、事務局協贊會と關係あるが如くにしてまづ忠南の當業某外各地當業者にこれが幹部に推薦することを餌として多額の金品を醵出せしめその額實に九萬八千余圓に達するものであるが同會は博覽會見物客の旅館指定に關し協贊會幹部某との間に或種の協定あつたとも見られ從つてこの取調べの結果は事務局、協贊會に重大關係を有する譯である

徹底的に追究 大和田主任語る

右に關し本町署大和田高等主任は語る

博覽會に關する醜聞は絶えず聞いてゐたが會期中にこれに手をつけるとかへつて盛況ある博覽會にケチをつけるやうになるので今日までさし控えてゐた、然しいよいよけふをもつて閉會せられるので相當の材料も集まつてゐることとて、まづその一方の糸口から手をつけ初めた譯である、觀覽遊覽會の內容は初めから怪しいものであることは分つてゐた。處がその資金の募集に當たつて大なる疑惑が起つて來たので關係者を留置、召喚して取調べを開始した、しかもその他協贊會との種々なる風說もあるのでこの際徹底的にこれ等醜聞の一掃に着手した次第である

兩人を殺傷し死者の肝臟を食ふ
十年前の放火を怨みに 平南の仇討ち事件

【平壤特電】平安南道江西郡雙龍面多足里一二一番地李元敎（五）は二十九日午前二時頃、同里八百二十二番地李元弘（五）と元弘長男李敬一（二）が大豆收穫のため多足里の

裏山麓 の畑に行つたのを知り宅より鎌および鋤手を持つて二人の後を追ひ同山麓に至り隙を見て二人を殺害すべくまづ敬一の頭部を鎌で打ち、眼球を跳出せしめて危篤に陷らしめ、逃げんとする李元弘の頭部を打ちくだき、即死せしめ、頭部および腹部を斷に切り開き肝臟を取りだして食べてしまつた、犯人は江西署に逮捕された。原因は元弘は元敎の從弟であるが大正九年元弘は元敎に金を無心したが、拒絶された、その後間もなく元敎方に何者か放火し元敎の（當時七〇）妻（當時五）二女（當時九）を燒死せしめ當時元弘は放火の疑ひを受けたが、證據不充分で放免された事件あり元敎は元弘の

仕業と 信じ仇討ちの機會をねらひ、この兇行を演じたものである

不良運轉手廿二名を槍玉に
何れも就業停止一週間 道保安課が處分

京畿道保安課では去る十六日午後七時から翌十七日午前二時までの間府內一齊に自動車の取締を行つたが、その結果、卅日付で左記廿二名の運轉手は速度違反としてそれぞれ就業停止七日間に處せられた。府內における速度は最大廿マイルであるが、いずれも廿五マイルから卅五マイルといふ速力で疾走してゐたものである

▲鶴林タクシー 鄭成律、郭甚煥、河榮長▲京城自動車 李龍夫▲大京自動車部 朴南山▲昭和自動車 元官俊▲鮮一自動車 吳建宗▲長谷川町酒商增田屋京城支店 柳世男（サイドカー）▲イロハ組 金泳培▲京一自動車 金興昌▲吉野タクシー 洪致琰▲漢陽自動車 徐敢明▲新空タクシー 鄭然洪▲昭和自動車 李根明▲丸吉組 朴熙運▲仁川府花新里一一二 金運錫▲慎鄕寅方 宋永天▲仁寺洞六三 李仁吉▲冷洞五二 金仁福

故買犯人

府內鍾路三丁目五〇韓氏（三八）府內貫鐵洞四八宋某（一九）の二名は去る九月二十五日頃府內鍾路三丁目三三德永商店々員朴點成（二二）が主家より物取した贓品を數回に亘り買つて居た事判明し三十日鍾路署に引致され目下取調中

拔手の自殺 負債を苦にして

【平壤特電】平安南道中和郡技手金炳圭（二）は二十九日午前一時頃中和驛附近の鐵道線路に飛びこみ自殺を遂げた原因は負債を苦にしてからしい

浮塵子被害

七月上旬から慶北道內に發生した浮塵子の被害は、被害面積一萬七千三百四町步、推定見積高三十四萬圓の巨額に達し、これに使用した油劑は一萬一千八百二十九貫、驅除劑は大邱支局から配布を受けたタバコ粉が九千百四十貫といふ莫大な數字を示してゐる（大邱）

記念稻刈入れ

全北道では六月十四日の農民デーの際全州農學校水田に植付けした水稻を二十九日午前十時半から林知事をはじめ全州官民有力者同地に參集して刈入れを行つた（全州）

七尾軍優勝

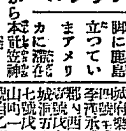
【東京電報】明治神宮體育大會における中等學校相撲決勝七尾部隊對高知師範は二對一で七尾軍が勝つた

臺北高女優勝

【東京電報】明治神宮體育大會女子軟球シングルス決勝戰は臺北高女對竹早高女の試合で五對三で臺北高女優勝した

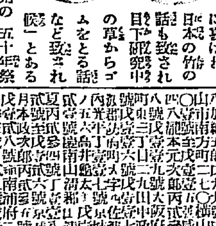
元山高女敗る

【東京電報】神宮競技女子排球一回戰に於て元山高女は愛知淑德高女と戰ひ二十一對八、二十一對十で敗北した



アナウンス

▲光の行脚に鹿島立つていまアメリカに滯在中の武者小路實篤氏から本社宛に通信に「旅を續けてニューヨークに來たり候、八日ウエストオレンヂ市の隱居にエヂソン翁を訪ひお目にかゝり候▲本夏大患後はじめて客に接せられし由に候も大いに喜ばれ、日本の竹の話も致され目下研究中の草からゴムをとる話など致され候」とある



▲八日といへば光の五十年祭の準備に日本に捧げてゐたしかつた頃、發明翁を訪ねた武者小路氏の話▲發明の話題に上つたといふ日本の竹はこの大天才の目にとまつた科學の功勞者だ、▲光の創造者と日本から訪ねた光の運用者との握手は一入感慨が深かつたらう（寫眞は右武者氏、左エヂソン翁）

最長は七年 執行猶豫もある
開城共産黨事件 きのふ判決言渡し

開城共產黨（一名赤色大衆黨）事件の公判は卅日京城地方法院において末廣裁判長係りによつて開廷左の如き判決言渡があつた

▲懲役七年 元昌植 ▲同五年 令孝詰、徐元約 ▲同四年 朴秀、李錫英 ▲同三年 李段奎、潘德任 ▲同一年 李館益、李慶祖（各五年間執行猶豫）

不良學生又も暴る 醉拂つて店員を毆ぐる

近來府內の學生の風紀みだれ、不良學生の蠻行は一般の非難の的となつてゐるが二十九日又も蠻行事件があつた府內光熙町一ノ二九二李雛泰（二）は二十九日午後六時半ごろ自宅への途中旭町三丁目プランタン角店の前を通り過ぎんとした際同食堂から洋服を着た某中學生三名が酒に醉つて出て來り、喧嘩をふきかけて三人がゝりで李の顏面その他を毆打し多量の鮮血を出さしめ何れかに逃走した本町署では屆出によつて犯人捜査中であるが同署では最近の學生の狀態に鑑み學校側と協力して嚴重なる處分を行ふはずである

銘仙は御用の 柄のよい 品のよい 値の安い 京城本町二 ちゝぬや

株式失權公告
[illegible]

日東カゼ藥 京日案內

高給 大阪人壽保險株式會社外務員採用 二十五才以上確實なる者 指導有り 南大門通一丁目 大同生命支部

乳母 至急入用 京城本町四丁目一二五 山田

山羊 乳は小兒用として胃腸の弱い方には特に適す 明本山羊牧場

店員 三十才以內身元確實なる者一名入用 京城水標町 堂茶店

ラヂオ ラヂオは技術優秀の專門店へ 京城本町四丁目 ラヂオ商會

恩給 立替は特に取引迅速に 京城若草町 丸九商會

刀劍 日本刀研及御手入の御用命を 京城古市町 岡田刀劍店

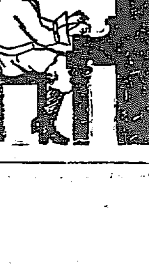
貸店 八坪 市內中央 長谷川町 ビルヂング

五圓 以上相談 若草町 商會

新築落成記念 信託大宣傳
指定金錢信託
金額 壹百円以上
期限 壹ヶ年以上
前期利益配當 年八分壹厘強（預金利息ニ該當）
京城府長谷川町百十二番地
朝鮮土地經營株式會社
社長 荒井初太郎
（電話本局一二九番）

◎スタンウインピアノ
◎ベスタインピアノ
◎ブリウドナピアノ
◎チイデルピアノ
特價 八百八十圓
○中古ピアノ賣物有
○ピアノモ買マス
京都、神戶、大阪、京城 ピアノ調律元祖
三月一日ヨリ卅日迄京城出張 朝鮮ハ荷造運賃無料
京都市河原町今出川下ル
杉野樂器店
電話上二七三二 振替大阪八三〇一六

新ホード新シボレ及ビック等各車練習○通信教授有○學則無代進呈
公認 東京 エンパイヤ自動車學校
○陸軍中將堀內信水閣下指導 東京市外六郷町（京濱電鐵雜色驛前）



運命の浪【152】

遠藤柳雨作　多田毅三畫

腐爛せる肉（三）

『驚くな、なにも其様に目を丸くして驚くにやア當らねえや』

相手の粉黛服の男は、まづ冷然とから怒鳴りつける様にいつて、

『上海バーの地下室で、昨夜も一昨日の晩も、仲よく一緒に踊つたらう、なア踊つたらう』と聞きずしむやうにつけ加へた。

もう隠したところで仕方がないと、決心のほぞをかためたらしい女は、

『あゝ踊つたよ、踊つたのがどうしたの隠蹤だから、られねえ、私は股方に掬かれてホールで踊るのが稼業なんだからねえ、お前さんがそれに干渉する權利がどこにあるの……』

『なにも踊つたからつて、それにつて居られたんぢやア仕方がないわ、えゝ大口でも小口でも上げるわ、上げることは上げるけれど、いま私は持ち合せがないんだから可愛い旦那からうけとるまで待つてお呉よ、その位できるだらう』

女の態度は殆ど妖婦型になつて手近にあつたウイスキーの壜をとつて、その口から喇叭飲みにした

『や、汚い真似をするな』

『えゝ、みんなお前さんの仕込みなんだよ』

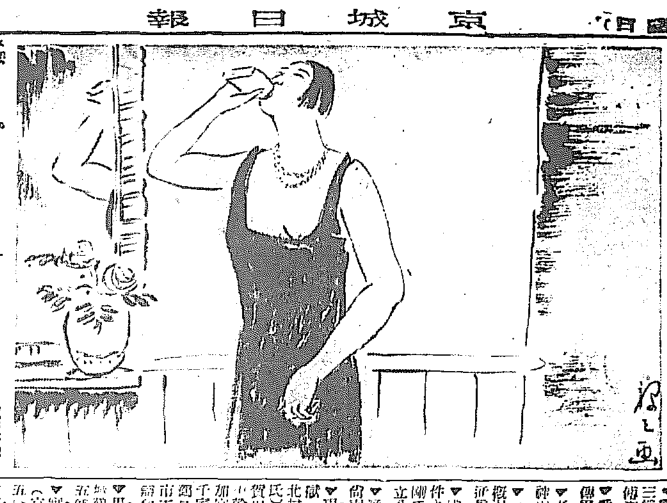
『恥の……』

『さうよ』

二三度たてつけに飲んで、その壜をそこに投げだすやうに置いた

『さうしてお見よ、いまはびた一文もないんだから』

『冗談いふな、びた一文もないこ



香港をいつて居るんぢやアねえや、その旦那のふところからせしめた金を一時こつちに貸してくれといふまでよ』

『あらそんな貸す程の金なんぞ……』

『隠すな、隠すな、チヤンと種は上つてゐるんだ、その旦那は行とどいて居るんだ、その旦那といふ野郎の、今度の自動車賞品の一件で、ふところに入れた金の高と来た日にやア、十萬や二十萬の端金ぢやアねえといふ、上海きつての噂だぜ、なんでも噂によるとその男も、日本内地で、銀行や會社を食ひつぶして、裸一貫で上海へ逃げて來て、どえらいもうけに有りついたといふんだから餓鬼道ながらいゝお客がついたものだと思つて、實は喜んで居るやうなわけなんだ、なア瀧香、大したことはいはねえ、當座の小使だけせ、大口の方はまた追つて後の話にしていゝんだ、なんとかいゝ返事をしてくれよ、どつちにしても俺を怒らせちやア汝は損だぜ』

ギロリと男の目は、もの凄い光りを放に、女の目の方に行つた。

『ほゝゝ、馬鹿におどし文句をいふのねえ、さう何も彼もとがあるもんか、あの自動車事件で有利な關係をつけてから幾日になるの』

『其様なこと聞いてどうするの』

『必要があるんだ』

『私は返事をしないでもいゝ自由をもつて居るよ』

『聞く權利がある』

『また大變な關係をいひだすの、お止しよ、野暮だから……』

てうどその時、この室のドアの外で、

『瀧香さん、早く上海バーへいつておくれよ、先刻からお客さまはお待ちかねだとさ、三度も電話の催促よ』

と、女らしい人の聲がした。男は縁起が悪いといふ坊獄の生出で、女は瀧香であつたことが、二人の對話で判つた。

出版界

▼改造　現代口語文の缺陷について（谷崎潤一郎氏）政界革新の諸方策（清瀬一郎氏）農村經濟と負擔の輕減（秋田雨雀氏）國家總募の統帥者は誰か（蠟山政道氏）新勞農第二黨の樹立の時期に直面して（大山郁夫氏）世界プロレタリア文學展望（米川正夫、北村喜八、小請近江、村山知義氏）藍緑自叙傳（徳富猪一郎氏）モンパルナス界隈（岩田豊雄氏）女は包ひなり（丸木砂土氏）など、創作は龍膽寺雄、里見弴、前田河廣一郎氏のもの（東京市芝區愛宕下町その社五十錢）

▼朝鮮消防（十月）朝鮮總督府警務局內朝鮮消防協會十五錢

▼朝鮮ノ醫界（十月）京城古市町二ノ二その社一年三圓

▼極東時報（一一六號）井上收氏主宰（京城黄金町二ノ一四八その社三十錢）

▼警察之友（十一月）秋武周村氏主宰（大阪市住吉區阿倍野筋八ノ一四その社三十錢）

▼ロシア事情（八六號）ロシアの勞働問題（東京市丸ビル八九一ロシア通信社二十錢）

▼童心（十月）京城初音町一九朝鮮兒童協會その社非賣品

▼實業時代（十月）南日本橋中號（東京市日本橋區通二ノ四その社五十錢）

▼財界往來（十月）高橋亀吉氏主宰經濟雜誌（一宮市中町一六その社二十五錢）

▼航氏（十一月）新渡航法解說號（東京市麴町區下六番町五日本植民通信社五十錢）

▼こゝろ（十月）東京市外代々木山谷一〇八精神社十錢

▼局友（二〇號）京城龍山鐵道局鐵道局友會非賣品

▼警鐘（十月）京城南山町三ノ三真宗大谷派本願寺京城別院文書傳道部十錢

▼愛兒（十一月）東京市京橋區南傳馬町一ノ六日本愛兒協會十錢

▼考へ方（十月）特色版（東京市神田區一橋通町考へ方研究社五錢）

▼ロシア事情（八七號）猶太人の槪況（東京市丸ビル八九一ロシア通信社二十錢）

▼國立公園（十月）國立公園の條件より見たる我候補地大觀（田村剛氏）その他（内務省衛生局內國立公園協會五十錢）

▼酒友（一六號）慶尚南道酒造組合十錢

▼現代（十一月）現代內と政治疑獄（五來欣川氏）海の彼方より（北村寿子、奈良雅馬、河井富三郎氏）三大講座（菊池寬、木村毅、賀川豊彦氏）その他文藝欄には長谷川伸、三上於菟吉、野口雨情、尾崎喜八、千家元麿、吉川英治、田邊尚雄、西條八十その他の諸氏執筆（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社五十錢）

▼思想と生活（十月）朝博號（京城府鶴ケ岡共存會事業室中心社二十五錢）

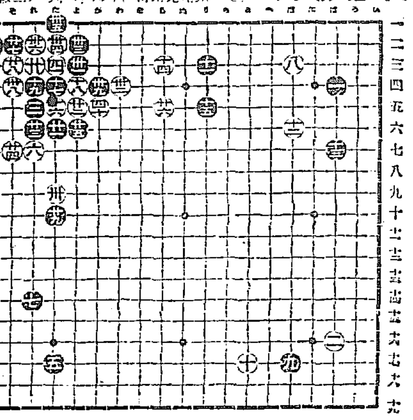
▼實業之朝鮮（十月）朝博記念號（京城府吉野町一の九一その社三十五錢）

▼經濟雜誌（一一號）北海道帝國大學……二十錢

▼敎育パンフレット（四〇號）新敎育の展望（大阪市東區伽羅町二の一野村敎育研究所十錢）

▼ワツト（十月）電燈實益宣傳號（東京市麴町區丸の内二の八その社本號特價五十錢）

圖碁新局（三）



けふの新刊（廿九日）

（總督府圖書課）

▼工事畫報（十月）土木建築號（東京市麴町區丸の內三の六その社七十錢）

▼書道世界（三五號）大阪市北區眞砂町一二その社二十錢

邦文ノ部　統計月報（第七號）朝鮮銀行▲運輸の研究（第二六號）鐵道局▲淨光（第一號）成興佛敎會▲會報（第七八號）大田實業協會▲師範菓子新報（第一〇五號）其社

鮮文ノ部　金融組合（第一二號）其協會▲農村文獻（第二號）其社▲無學大師　新興書林▲海上明月　同▲사랑의秘密　京城書館▲美人의惨死　世昌書館▲詩歌集　三千里社

讀者らん

▲私も一加入者の一人として賛成致します保坂様どうぞ內地中繼に一層御力をいれて下さいませ御贔屓致します中繼放送の日は樂しみに致しております（長谷川町とし子）▲京城放送局當事者よ來る一日の早慶野球戰の如き世界的競技は是非中繼放送して下さい特に當局者の努力を願ひます（一ファン）▲十三日の神宮競技に弓をお聞き遊びの方下名へ（龍山岡島）▲二十九日朝刊の無家主退治とはわれ等の救ひの神也無家主のドに悩く者多き事實多々ありこの際借家人は團結して彼等社會の悪魔を根本的に懲らしめるべしだ（龍山代表生）▲日の出小學校前側を自動車が通り抜けて大和町方面に行くので子供の運動場から學校に行くのに非常に危險であり且つ永樂町と本町との狭い所を盛んに自動車が通つて危險に堪へません小松校長に紙面で注告しておきましたが校長が少しも採用してくれません昨今日の出校正門前の角を斷絶して自動車の通行に便利な様にしておりますに當議です、總理大臣でも學務長さんの誠意が望まれます、一日も早く大和町方面に往復する自動車は學校裏の草町通りを通る様にして兒童の危險を少くしたいものです社會の輿論に訴へます（これは總督府へ通行するなといふんではなく通りぬけをしないのです、そうすると今の五分の一も十分の一も少くなります誤解ない樣に（子を持つ親）

演藝案內

中央館　マキノキネマ　三十日ヨリ特選三大名篇封切　大京城映畫界公開を放ちて當勝更に名聲を…
マキノ現代劇部特作　川浪良太監督　マキノ省三指導　ジャズソング　ほがらかね　全巻　加藤弘間島繁子市川…共演　ユニヴアーサル映畫社超特作　ジヨセフ・エフ・ポーランド原作脚色　ウエスレー・ラゲルス氏監督

絹の靴下　全七巻

マキノプロダクシヨン超特作映畫　日本映畫　大逆倫　全十二巻

東亞倶樂部　當る三十一日より錦秋絶好の記念封切　からくり蝶　空中軍團

大正館　三十一日より超特別大興行　山の凱歌　十巻　お小姓繪巻　七巻

浪花館　當る十月廿九日より四日間　泉紐總一座

麗はしい皮膚をお望みでしたら

明るい美しい立派な皮膚を何時までも保ち、又それを取戻すことをお望みでしたらカテイ石鹸とクラブビシンの併用が簡單で自然で氣持ちの良い方法であることをお知らせ致します。

清潔と撫刺戟と營養を斷照とした家庭的の簡便な手當法でございます。たるんだ細胞を醒まし、だらしのない筋肉を喰りさせ、皮下組織を建築することの方法が必然的に要求せられるものです。そしてクラブビシンを併用せられれば最も良いのであります。クラブなりカテイなりは世界第一流の化粧品製造家である太陽堂の製品でありまして其優秀な効果はクラブ本店の技師が獨創したものであります。

皮膚泌尿花柳病　醫學博士　渡邊晋　京城黄金町入口　日本生命樓　診察　十二時半マデ及ビ夕刻

急告　安價ナル包裝ヲ御利用下サイ　◎鑛石入麻袋　◎古セメント袋類（加工改造）　平壌府警察署通江岸へ　新古鐵銅商　麻袋賣買　當所商店　電話一〇一三番

株式會社　山口銀行京城支店　資本金　五千萬圓　本店　大阪市

滋養無比の強壯料

化學工業博覽會銀牌受領　東京博覽會優良國産賞牌受領

◎ミツワ規那鐵葡萄酒　定價　一壜金貳圓（內地以外は運賃を加ふ）

ミツワ規那鐵葡萄酒は小店總醸造元ミツワ規那葡萄酒を基礎とし純良有効なる規那並に鐵を特殊の操作を以て配合し、周到なる用意の下に精製せるものなるが故に、規那、鐵及葡萄酒の健胃、補血、興奮、強壯等の効力を遺憾なく發揮せしめ、殊に天然の佳香美味を具ふるものにして、實に滋養無比の強壯料として、適用すべき優秀の滋養的飲料なり。

▲如斯人は滋養料◎ミツワ規那鐵葡萄酒を用ひらるべし▲

一、貧血して居る人
一、榮養の不足なる人
一、顏色蒼白め艶の無い人
一、生來虚弱なる人
一、是と云ふ病は無くても何となく弱く健胃に乏り易い人
一、精力が減り元氣の無い人
一、腺病、即ち腺病に罹つて居る人
一、腸結核や腺結核其他結核性の病氣にて體質の永く經る人
一、手足が冷えて疲つかれ易いやうな鐵分に乏しい人
一、食慾が減けて居る人、食事の進まぬ人
一、產後や病後の衰弱を早く恢復したい人
一、強壯又は精力を増して居られた人
一、下痢の永く續いて居る人
一、神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に惱まれて居る人

健胃補血興奮作用卓絶　香味色佳良滋養力偉大

ミツワ石鹸本舗（東京下谷區二長町營業所　振替貯金口座東京七一〇）◎丸見屋商店

長崎に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ（郵送代用三圓以下差支なし）

代理店　釜山榮町一丁目二十七番地　福榮商會

（現品箱寫圖）

仁川出帆

山下汽船・川崎汽船
大阪直行　大阪、名古屋、東京　神田丸　十一月一日
大阪神戸　日雅丸　十一月二日
第二雲海丸　十一月三日
豐浦、安綸丸

協同海運株式會社　電話八〇六・八七番

大阪商船出帆

温神戸、大阪行（群山、木浦經由）
山東丸　十一月二日
千小野丸　十一月八日
天平丸　十一月十四日
ひよどり丸　十一月十日
神安丸
第二香丸
名古屋、清水、横濱、東京行　十一月十一日
大連行　東丸　十月三十日
長崎、鹿兒島、三角行
元山出帆　十一月三日
内地各港出帆主要航路　歐州行毎月一回　南洋行毎月一回　北米行毎月二回　南米行毎月一回
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇二一番
京城代理店　國際通運株式會社支店　電話本一七〇・本一五九七
仁川本町一丁目　電話四一・一二番
專屬荷扱　仁川港町六丁目　電話七一・一三番

森信汽船出帆

江華航路　延安線　富平線　牙山線　南陽線　唐津線　瑞山線
仁川港町
森信汽船株式會社

朝鮮郵船出帆

博多航路（博多行）
浙江丸　十一月一日　第三日　西鮮各港經由博多行
慶江丸　十一月九日　雄基、北鮮各港經由博多行
清津雄基船車連絡船　咸北丸
清津發　毎偶數日　正午十二時　雄基發　同日　午後五時半
清津發　每奇數日　午前十一時半　午後五時

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行　大通丸　十一月六日
大阪行　恩州丸　十一月一日
長崎三角、鹿兒島行　羅南丸　十一月四日
木浦行　昌原丸　十一月一日
濟州行　こはくてふ丸　毎日午前九時半
鎮南浦行　盈德丸　十一月二日
大連、青島行　會寧丸　十一月九日
釜山上海行　平安丸　十一月一日
大連行　羅南丸　十一月八日

○木浦出帆（代理店國際通運木浦出張所）
東京大阪行　長門山丸　十一月五日
大阪行　芝浦丸　十一月一日
濟州島行　濟州丸
多島海行　統營丸　十一月三日
仁川行　昌原丸　十一月一日
釜山上海行　平安丸　十一月六日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京北鮮行　長白山丸　十一月七日
大阪西鮮行　芝浦丸　十一月四日
大阪北鮮行　京畿丸　十一月五日
長崎三角行　羅南丸　十一月五日
鹿兒島行　羅南丸　十一月七日
大阪經由東京行　咸鏡丸　十一月二日
北鮮行　春川丸　十一月二日
浦鹽行　櫻島丸
上海行　平安丸　十一月五日
鬱陵島行　隱城丸　十一月八日
濟州島行　錦城丸　十一月四日
宇品大阪行　立神丸　十一月七日
清津元山直行　立神丸　十一月二日

○元山出帆（代理店國際通運支店）
東京行　長白山丸　十一月二日
大阪行　清津丸　十一月二日
北鮮行　京畿丸　十一月二日
江原道行　新義州丸　十一月五日
舞鶴敦賀行　櫻島丸　十一月三日
雄基行　榮江丸　十一月四日
浦鹽行　釜山丸　十一月七日
宇品大阪行　立神丸　十一月十日
清津直行　立神丸

▲右之外各地共臨時船ヲ配致シ船舶ノ御滿足ヲ取計ヒ居候

日本郵船出帆

歐州行　鎌田丸　神戸横濱　十一月七日
　　　　　　　　門司神戸　十一月九日
　　　　　　　　横濱　十一月六日
桑港行　天洋丸　横濱神戸　十一月八日
濠洲行　知賀丸　神戸長崎　十一月三日・十一月五日

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆（取扱店釜山本店）
麗水行（急行）各港寄港毎日午前十時半
統營行（急行）毎日午後一時半
木浦行　各港寄港　毎日午後八時
馬山行　各港寄港　毎日午前九時半
方魚津行　各港寄港　毎日午前十一時
浦項行　各港寄港　毎日午後九時半
木浦出帆（取扱店木浦支店）
濟州島行各港寄港　毎日午後八時
釜山行

朝鮮郵船株式會社
京城南大門通り
釜山支店　大倉町　電話本局四九五番・四九六番
元山支店　海岸通　電話長一八四番
仁川出張所　海岸町　電話長三四番
京城代理店　國際通運會社　電話本一七九・三二〇番

仁川汽船出帆

海州行　直行、毎日出帆
延安行　隔日出帆
仙掌行　隔日出帆
鎮南浦行　瑞山、唐津、甲串經由　毎月二回以上出帆
唐津行　毎月九回以上出帆
德積行　毎月八回以上出帆
外浦行　毎月十回以上出帆
馬山行　毎月十回以上出帆
各沿岸行乘船荷物取扱　仁川府本町四丁目
仁川汽船株式會社　電話五一番・六一番
荷物取扱所　仁川港町　電話一〇五六番・一四〇番